

シニア海外ボランティア

平成26年度秋 分野別要請集

2014年10月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

平成 26 年度 シニア海外ボランティア秋募集 分野別要請一覧

職種	国名	要請番号	頁	
計画・行政 (11 件)				
A201	行政サービス	カンボジア	SL02114D02	1
A201	行政サービス	コロンビア	SL31514D01	2
A204	防災・災害対策	ネパール	SL06014D02	3
A204	防災・災害対策	コロンビア	SL31514D02	4
A204	防災・災害対策	コロンビア	SL31514D09	5
A204	防災・災害対策	コロンビア	SL31514D10	6
A211	金融	モンゴル	SL04514D04	7
A221	環境行政	マーシャル	SL11214D01	8
A241	コンピュータ技術	ミャンマー	SL03014D01	9
A241	コンピュータ技術	パプアニューギニア	SL12414D02	10
A241	コンピュータ技術	ザンビア	SL55114D10	11
公共・公益事業 (27 件)				
B121	下水道	コスタリカ	SL21514D02	12
B121	下水道	ジャマイカ	SL24214D07	13
B121	下水道	モロッコ	SL46914D05	14
B131	廃棄物処理	マーシャル	SL11214D02	15
B131	廃棄物処理	ミクロネシア	SL11514D06	16
B131	廃棄物処理	ドミニカ共和国	SL22414D03	17
B221	海運・航海	バヌアツ	SL13614D02	18
B231	港湾	トンガ	SL13014D01	19
B231	港湾	バヌアツ	SL13614D01	20
B242	空港	カンボジア	SL02114D08	21
B251	地震	ジャマイカ	SL24214D04	22
B252	気象	ウルグアイ	SL33314D07	23
B301	土木	ブータン	SL04814D01	24
B301	土木	ジャマイカ	SL24214D05	25
B301	土木	ジャマイカ	SL24214D06	26

職種		国名	要請番号	頁
B301	土木	ザンビア	SL55114D14	27
B311	河川・砂防	ジャマイカ	SL24214D01	28
B321	水資源開発	エクアドル	SL31814D04	29
B332	造園	ウルグアイ	SL33314D11	30
B332	造園	トルコ	SL44514D01	31
B341	建築	ベトナム	SL02714D02	32
B341	建築	ペルー	SL32714D01	33
B401	映像	モロッコ	SL46914D02	34
B411	電気通信	メキシコ	SL24514D03	35
B422	音響	モロッコ	SL46914D01	36
B424	番組制作	インドネシア	SL00614D01	37
B424	番組制作	モンゴル	SL04514D01	38
農林水産 (27 件)				
C104	果樹栽培	エクアドル	SL31814D05	39
C105	組織培養	エクアドル	SL31814D01	40
C106	きのこ栽培	ネパール	SL06014D03	41
C108	土壌肥料	パラグアイ	SL32414D04	42
C109	農業協同組合	ネパール	SL06014D04	43
C109	農業協同組合	ネパール	SL06014D05	44
C141	農業機械	スリランカ	SL06614D01	45
C141	農業機械	スリランカ	SL06614D02	46
C141	農業機械	パプアニューギニア	SL12414D01	47
C151	農産物加工	ミクロネシア	SL11514D04	48
C201	家畜飼育	パラグアイ	SL32414D01	49
C202	飼料作物	エクアドル	SL31814D07	50
C203	養蜂	スリランカ	SL06614D04	51
C211	家畜衛生	アルゼンチン	SL30314D03	52
C211	家畜衛生	エクアドル	SL31814D02	53
C211	家畜衛生	エクアドル	SL31814D08	54
C211	家畜衛生	ウルグアイ	SL33314D06	55

職種		国名	要請番号	頁
C402	養殖	ミクロネシア	SL11514D09	56
C402	養殖	トンガ	SL13014D02	57
C402	養殖	バヌアツ	SL13614D03	58
C402	養殖	サモア	SL13914D05	59
C402	養殖	サモア	SL13914D06	60
C402	養殖	エクアドル	SL31814D09	61
C402	養殖	ガボン	SL60914D01	62
C411	水産物加工	ミクロネシア	SL11514D02	63
C411	水産物加工	アルゼンチン	SL30314D04	64
C411	水産物加工	モロッコ	SL46914D03	65
鉱工業 (36 件)				
D201	化学・応用化学	マレーシア	SL00914D01	66
D201	化学・応用化学	ポリビア	SL30614D02	67
D201	化学・応用化学	エクアドル	SL31814D06	68
D201	化学・応用化学	チュニジア	SL47514D07	69
D211	金属加工	インドネシア	SL00614D02	70
D211	金属加工	ポリビア	SL30614D01	71
D222	溶接	ミクロネシア	SL11514D08	72
D222	溶接	ヨルダン	SL42414D04	73
D222	溶接	ザンビア	SL55114D01	74
D223	非破壊検査	ヨルダン	SL42414D05	75
D226	動力発電技術	パラオ	SL16614D03	76
D227	工作機械	チュニジア	SL47514D03	77
D230	電気・電子機器	ドミニカ共和国	SL22414D01	78
D230	電気・電子機器	メキシコ	SL24514D02	79
D230	電気・電子機器	ポリビア	SL30614D04	80
D230	電気・電子機器	ポリビア	SL30614D05	81
D230	電気・電子機器	コロンビア	SL31514D03	82
D230	電気・電子機器	パラグアイ	SL32414D02	83
D230	電気・電子機器	パラグアイ	SL32414D05	84

職種		国名	要請番号	頁
D230	電気・電子機器	ペルー	SL32714D02	85
D230	電気・電子機器	ペルー	SL32714D04	86
D230	電気・電子機器	チュニジア	SL47514D04	87
D230	電気・電子機器	チュニジア	SL47514D05	88
D231	電気・電子設備	チュニジア	SL47514D10	89
D233	建設機械	モロッコ	SL46914D04	90
D233	建設機械	ザンビア	SL55114D11	91
D234	船舶機関	サモア	SL13914D03	92
D234	船舶機関	パナマ	SL25114D01	93
D235	自動車整備	カンボジア	SL02114D06	94
D235	自動車整備	バングラデシュ	SL05114D02	95
D235	自動車整備	ネパール	SL06014D01	96
D235	自動車整備	エルサルバドル	SL22714D02	97
D235	自動車整備	ザンビア	SL55114D02	98
D235	自動車整備	ザンビア	SL55114D12	99
D241	繊維	チュニジア	SL47514D06	100
D261	食品加工	カンボジア	SL02114D07	101
エネルギー (3件)				
E102	再生可能・省エネルギー	ベリーズ	SL21214D01	102
E102	再生可能・省エネルギー	トルコ	SL44514D05	103
E111	電力	ラオス	SL02414D03	104
商業・観光(26件)				
F111	経営管理	ベトナム	SL02714D01	105
F111	経営管理	モンゴル	SL04514D05	106
F111	経営管理	ジャマイカ	SL24214D02	107
F111	経営管理	チリ	SL31214D01	108
F111	経営管理	チリ	SL31214D04	109
F111	経営管理	トルコ	SL44514D03	110
F111	経営管理	ザンビア	SL55114D03	111
F111	経営管理	ザンビア	SL55114D04	112

職種		国名	要請番号	頁
F111	経営管理	ザンビア	SL55114D05	113
F111	経営管理	ウズベキスタン	SL76314D01	114
F112	品質管理	ベトナム	SL02714D03	115
F112	品質管理	メキシコ	SL24514D01	116
F112	品質管理	ボリビア	SL30614D03	117
F112	品質管理	チリ	SL31214D02	118
F112	品質管理	コロンビア	SL31514D05	119
F112	品質管理	コロンビア	SL31514D06	120
F112	品質管理	コロンビア	SL31514D08	121
F112	品質管理	パラグアイ	SL32414D03	122
F112	品質管理	ヨルダン	SL42414D01	123
F113	マーケティング	パラオ	SL16614D01	124
F113	マーケティング	コスタリカ	SL21514D04	125
F113	マーケティング	ドミニカ共和国	SL22414D02	126
F201	観光	カンボジア	SL02114D05	127
F201	観光	スリランカ	SL06614D03	128
F201	観光	コロンビア	SL31514D04	129
F201	観光	ザンビア	SL55114D06	130
人的資源 (33 件)				
G102	環境教育	アルゼンチン	SL30314D02	131
G112	陸上競技	ペルー	SL32714D03	132
G112	陸上競技	ウルグアイ	SL33314D03	133
G113	体操競技	ウルグアイ	SL33314D04	134
G127	レスリング	ウルグアイ	SL33314D02	135
G130	柔道	ベトナム	SL02714D05	136
G130	柔道	アルゼンチン	SL30314D01	137
G130	柔道	コロンビア	SL31514D07	138
G130	柔道	ウルグアイ	SL33314D09	139
G130	柔道	ヨルダン	SL42414D03	140
G130	柔道	トルコ	SL44514D06	141

職種		国名	要請番号	頁
G132	合気道	ラオス	SL02414D02	142
G133	剣道	ウルグアイ	SL33314D01	143
G133	剣道	セルビア	SL73014D01	144
G153	音楽	チュニジア	SL47514D08	145
G156	教育行政・学校運営	インドネシア	SL00614D03	146
G158	理科教育	サモア	SL13914D01	147
G158	理科教育	エチオピア	SL50614D01	148
G158	理科教育	エチオピア	SL50614D02	149
G158	理科教育	エチオピア	SL50614D03	150
G158	理科教育	ガーナ	SL51214D01	151
G159	数学教育	ジャマイカ	SL24214D03	152
G161	体育	ラオス	SL02414D01	153
G161	体育	チリ	SL31214D06	154
G161	体育	トルコ	SL44514D04	155
G182	小学校教育	エクアドル	SL31814D03	156
G201	機械工学	ベトナム	SL02714D09	157
G202	電子工学	カンボジア	SL02114D04	158
G213	動物学	チリ	SL31214D07	159
G231	デザイン	スリランカ	SL06614D05	160
G238	料理	カンボジア	SL02114D01	161
G239	服飾	チュニジア	SL47514D01	162
G239	服飾	チュニジア	SL47514D02	163
保健・医療(29件)				
H105	看護師	カンボジア	SL02114D03	164
H105	看護師	モンゴル	SL04514D02	165
H106	保健師	ウルグアイ	SL33314D12	166
H108	臨床検査技師	サモア	SL13914D04	167
H109	診療放射線技師	ザンビア	SL55114D08	168
H113	作業療法士	ミャンマー	SL03014D03	169
H113	作業療法士	ミャンマー	SL03014D04	170

職種		国名	要請番号	頁
H113	作業療法士	チリ	SL31214D08	171
H113	作業療法士	チリ	SL31214D09	172
H113	作業療法士	ウルグアイ	SL33314D10	173
H113	作業療法士	ウルグアイ	SL33314D13	174
H113	作業療法士	チュニジア	SL47514D09	175
H114	理学療法士	モンゴル	SL04514D03	176
H114	理学療法士	エルサルバドル	SL22714D03	177
H114	理学療法士	ウルグアイ	SL33314D08	178
H115	医療機器	ミャンマー	SL03014D02	179
H115	医療機器	フィジー	SL10614D01	180
H115	医療機器	ミクロネシア	SL11514D03	181
H116	病院運営管理	ミクロネシア	SL11514D07	182
H131	栄養士	ミクロネシア	SL11514D05	183
H131	栄養士	ミクロネシア	SL11514D10	184
H131	栄養士	ミクロネシア	SL11514D11	185
H131	栄養士	パラオ	SL16614D02	186
H131	栄養士	ザンビア	SL55114D09	187
H132	公衆衛生	ミクロネシア	SL11514D01	188
H132	公衆衛生	ザンビア	SL55114D13	189
H133	感染症・エイズ対策	サモア	SL13914D02	190
H134	食品衛生	バングラデシュ	SL05114D01	191
H134	食品衛生	エルサルバドル	SL22714D01	192
社会福祉(7件)				
I101	ソーシャルワーカー	ブータン	SL04814D02	193
I102	障害児・者支援	マレーシア	SL00914D02	194
I102	障害児・者支援	バヌアツ	SL13614D04	195
I102	障害児・者支援	ウルグアイ	SL33314D05	196
I102	障害児・者支援	ウガンダ	SL54514D01	197
I103	福祉用具	タイ	SL01814D01	198
I103	福祉用具	チリ	SL31214D10	199

職種	国名	要請番号	頁
日本語教育(10件)			
G157	日本語教育	ベトナム	SL02714D08 200
G157	日本語教育	コスタリカ	SL21514D01 201
G157	日本語教育	コスタリカ	SL21514D03 202
G157	日本語教育	ニカラグア	SL24814D01 203
G157	日本語教育	チリ	SL31214D03 204
G157	日本語教育	チリ	SL31214D05 205
G157	日本語教育	ペルー	SL32714D05 206
G157	日本語教育	トルコ	SL44514D02 207
G157	日本語教育	モロッコ	SL46914D06 208
G157	日本語教育	セルビア	SL73014D02 209

この要請集は2014年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。要請国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の追加・変更・取消が行われることがあります。これらの追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/sv>



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 021 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
カンボジア	行政サービス				27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家雇用機構(NEA)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地(プノンペン)から 北西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に、副首相兼閣僚評議会長の管轄下の特別機構として設立された機関で、求職者、雇用主、職業訓練所、政策立案者や一般市民に対し、質の高い雇用機会と労働市場情報を提供している。また、2010年より、労働市場情報の収集と蓄積をする、国立訓練局の統計ユニットとして政府から指定されている。年間予算は40万ドル。職員数70名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2012年4月から2名の短期SVが断続的に派遣され、スタッフの能力向上、求人先の開拓指導、労働雇用情報サービスシステムの運用への助言などを行った。配属先はこの短期SV派遣期間に受けた指導や改善点などを踏まえ、自組織の業務改善を図っているところであるが、係る業務改善状況をモニタリングしつつ更に指導・助言を行う人材が期待され、今次要請に至った。特に、日系企業からの求人開拓支援、求人先との関係構築の推進、先進IT技術を活用した迅速な顧客情報の提供や、サービスのレベルの向上への助言及び指導が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフの育成を目的として、以下の助言と指導を行う。 1) 求人側企業との関係構築への助言を行い、求人先開拓及び配属先の知名度向上を図る。 2) 求職者への指導及びサービスの質向上のための指導、助言を行う。 3) 雇用情報サービスシステムの運用状況を評価し、改善に係る提案を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、デスク、キャビネット				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 計画協カユニット ・主任(男性、経営学修士、40歳代) ・スタッフ40名(20~30歳代、大卒)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (クメール語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴() ()理由: ・理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
				特記事項	



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 19 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	行政サービス				27 / 1
					27 / 2
					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住居・都市・国土省 2) 配属先名 (日本語) 上下水道・基礎衛生規制委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボゴタ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 西 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は上水道・下水道・清掃といった公共サービスの質管理・向上を目指した規制、また徴収料金の基準等の策定を行う委員会である。環境省から分離する形で設立された住居・都市・国土省の中に位置するものの、その活動の性質上、独立した意思決定機関として各種規制の策定に取り組んでいる。職員数は約80名。年間予算は約500万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では5年に一度、上水道・下水道・清掃といった公共サービスに関する規制の改定を行っている。約20年に渡りこうした見直しは続けられており、全国レベルでのサービスの質管理・向上を目指している。しかし都市部における均等なサービス提供がなされておらず、地方小都市における特定の事業者によるモノポリー化といった問題が顕在しており、今後の更なる改善が必要な状況にある。こうした状況から、規制策定に至る調査また規制施行後の検証といった作業に関し外部有識者の助言の必要性が認識され、同分野に知見を有するSVの要請へと至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が公共サービス(上水道・下水道・清掃)の質向上を目的に行う以下の業務に対して助言を行う。 1. 規制策定を目的とした各サービスの質および料金設定の現状把握調査 2. 規制施行後のサービス改善状況、また住民および各事業者における影響の調査				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先担当者(管理職)は、大卒・男性・40代 各公共サービス担当者は以下の通り ・清掃(50代・女性・大卒・経験30年以上) ・上下水道(40代・男性・経済学修士・経験15年以上)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の経歴から ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に即した活動が必要 理由:			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
地域概況	気候(高地気候) 気温(5~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 060 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
ネパール	防災・災害対策					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ライトプール市役所	
	2) 配属先名 (日本語) ライトプール市役所 地震防災課 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ライトプール郡ライトプール市 JICA事務所の所在地 (ライトプール) から 北 方向 0 Km 主要都市 (カトマンズ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.1 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ライトプール市は人口約20万人の古い都市で、市内には世界文化遺産に指定された王宮や寺院、仏教遺跡が多数存在する。ライトプール市役所は職員数100人、年間予算3億8千万円で、各種の公共サービスを実施している。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで4代にわたってSVが派遣され、前任者(2012.6-2014.6)は、「消防1か年計画」および「市民消防団結成計画」「施工管理者への耐震技術指導」を中心に、ライトプール市の災害、防災に関わる活動を実施している。前任者の活動を引継ぎ、地域の市民消防団活動および施工者への耐震技術指導を実施するために後任が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市長、市役所地震防災課、消防署等の関係者と協力しながら以下の活動を行う。 1.地域住民に対する防災対策・管理の普及活動への支援 2.市民消防団の活動への助言と地域コミュニティへの普及促進 3.地震防災課の同僚および設計・施工管理者への建築物耐震技術に関わる助言	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 地震防災課職員(男性8名) 消防署関係者	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 () () 理由:) ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な助言が求められるため 理由:)		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
			<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位)	電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(SL 315 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	防災・災害対策		<input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input checked="" type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市役所消防局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボゴタ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 南西 方向 10 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都ボゴタ市役所において消防、救急救命、危険物劇物による事件・事故等の緊急事態対策を、予防対策も含め司る部局である。人命救助はもとより環境保全に関する業務も行っている。SVが所属することとなる災害リスク対策部災害リスク削減課には約30名が在籍。実際の災害現場で活動する消防隊員は約500名。年間予算は約4000万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は人口800万を数える大都市の消防を担う部局である。同市は15万4千ヘクタールに及ぶ広大な面積の森林(公園を含む)を抱え、市民の憩いの場としての役割はもとより、都市環境の保全に果たす役割も大きい。こうした中、森林火災への対策の重要性は認識されているものの、実際の災害時の対応はもとより事前の防災に対する準備対策には改善の余地が多く残されている。こうした状況から同分野に知見を有する外部有識者による、現状で進められる防災・災害対策についての観察・助言が有効であると認識され、本要請へと繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先を行う以下の森林火災対策に対して助言を行う。 1. 災害の予想される地域におけるリスク分析 2. 早期警報および監視システムの整備 3. 防災および災害時の被害削減対策 4. 上記を包含した中長期的防災計画の策定				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・災害リスク対策部部長(40代・男性・修士・経験13年) ※JICA研修「コミュニティ防災」(2014年6月)を修了 ・災害リスク削減課担当者(30代・女性・大卒・経験14年) ・災害リスク削減課担当者(30代・男性・大卒・経験7年)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚の経歴から ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 経験に即した活動が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(高地気候) 気温(5~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	配属先同僚は、一部英語でのコミュニケーションが可能。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	○ グループ型 ◎ 個別	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	防災・災害対策			◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) メデジン市役所危機管理局				○ NGO
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 JICA事務所の所在地 (ボゴタ市) から 北西 方向 400 Km 主要都市 (メデジン) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 人口約250万人を擁するコロンビア第2の都市であるメデジン市は、2012年の「世界で最も革新的な都市」として米経済誌により選出されるなど、近代的な交通網等の社会インフラ整備や社会福祉政策に力を入れている。配属先は、周辺都市圏を含めた大規模都市における、災害対策や緊急事故等への救急対応、またこうした対応に向けた訓練を含めた、総合的な危機管理を担う部局となる。市内を中心に8か所に設置される消防署がSVの主な活動先となる。年間予算は約11億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同市は山岳地域に開発された都市であるが、防災対策の技術や知識、経験が未だ高いとは言えず、山岳地域を特徴とする災害および都市災害に対するリスク管理が十分に整備されていない。また実際の現場で活動を行う消防士等の人材育成に関しても、訓練機関の整備が十分な状態とは言えない。こうした状況から2013年1月より「防災・災害救援」SVが派遣され活動を行っている。現在は主に消防署を中心とした防災・災害対策の指導を行っているが、こうした人材育成を通じて、将来的にはカスケード式に地域ボランティア等への技術・知識の普及活動を行う際の支援も期待されている。また現地業務費を活用し、瓦礫下の被災者探索を行う機器が導入され、現在、周辺地域を含んだ活用研修の活動が進められている。こうした活動における継続的な支援を期待され本件後任要請へと繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同市における防災・災害対策の現状確認、問題点の抽出 2. 消防署スタッフへの防災・災害対策の指導 3. 上記指導により育成された人材による地域ボランティア対象研修実施のサポート 4. 配属先による瓦礫下被災者探索機器の活用研修会実施のサポート 5. 日本の災害現場における活動経験の紹介 ※上記機器についての操作方法は配属先が熟知しておりSVには災害現場での活用における助言が期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練設備、一般事務機器、瓦礫下被災者探索機器(Leader社製「Leader Scan」)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・CP(防災コーディネーター40代男性大卒) 経験30年 JICA本邦研修修了 ・指揮官 4名(経験19~30年) その他 3名(経験2~6年) ・消防署スタッフ(8か所計) 約200名 ・地域ボランティア 約800名(定期的な研修を受講) ・赤十字等の外部救急対応スタッフ 約300名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づく指導が必要 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ◎ 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ◎ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高原) 気温(15~30 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	配属先では、ある程度の英語でのコミュニケーションが可能である為、選考指定言語は「英語C」も可とする。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 315 - 14- D - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	防災・災害対策			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 防衛省
	2) 配属先名 (日本語) 市民防災団 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボゴタ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 西 方向 10 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は自然災害対策や自然環境保全を目的とした活動を行う機関。日本の消防団と同様に民間のボランティアを中心に活動が行われている。国内全ての市を活動範囲とし、活動を行うボランティアは12万人に上る。国内5か所に訓練校を持ち、ボランティアへの技術指導を行っている。年間予算は約1,000万米ドル

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コロンビア国は大規模な地震や水害などの災害に常に悩まされている。脆弱なインフラ環境もあり、こうした災害による直接的な被害に留まらず、被災者救援の遅れなどによる二次的な被害も大きな問題となっている。こうした状況から災害現場における初期活動の重要性が認識され、実際に現場で活動する団員の技術向上を考えた際に、訓練教官の指導レベル向上が必要となり今回の要請に至った。なお1999年1月に当国アルメニア市で起きた地震災害においては、我が国の国際緊急援助隊もコロンビア国政府からの要請を受け活動を行った。こうした過去の我が国の援助活動に対する評価も高い。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 被災者捜索・救援、災害現場での効果的な応急処置法の技術向上を目的に以下の活動を行う。 1. 訓練校における教官の指導を観察し、改善点を抽出した上で教官への指導を行う。 2. 教官への指導の一環として、民間ボランティアへの直接指導を行う。 3. 日本の災害現場における活動経験の講話などによる紹介も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練設備、一般事務機器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・カウンターパートとなる指導教官は指導経験20年以上の男性 ・配属先職員は総勢160名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:経験に基づく指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高地) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 25 日

要請番号 (SL 045 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A211)	○ グループ型 ◎ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年	JOCV/SV
モンゴル	金融			○ 1年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 金融監督委員会(FRC)				
	2) 配属先名 (日本語) 信用保証基金(CGF)				○ NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モンゴル政府は、中小零細企業の振興、資金アクセスの向上を通じた雇用の促進のため、2012年2月10日に信用保証に関する「融資保証基金法」を承認、信用保証機能を制度化し、2012年11月、信用保証基金が発足した。同基金には、モンゴル政府、モンゴル雇用協会、商工会議所から3億3000万円(現地通貨で50億₮)程度が拠出され、運用している。2013年9月時点での保証実績は約10件。職員数13名。JICAにより2013年9月、信用保証制度に関する本邦研修を実施。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国は鉱業セクター及び農牧業セクターに偏った産業構造となっており、産業多角化や雇用促進が重要な課題となっている。中小零細企業が産業の大部分を占めるため、その育成や振興は重要な政策課題であり、JICAは2006年より2期に渡ってツーステップローンを実施している。2012年に新政府が発足し、施政方針(2012~2016年)において、「雇用と収入の確保」が第一の目標として掲げられた。中でも、中小企業ビジネス環境の改善の取り組みとして、信用保証制度の整備は政策課題の一つとなっており、担保の不足する中小企業の資金アクセスを改善するため信用保証基金が発足したが、同基金は、脆弱な組織体制、人材の能力不足、規則やシステム等の未整備、制度確立やサービス提供のためのノウハウや情報の不足等、多くの課題がある。中小企業振興の制度や融資・信用保証制度の仕組みに関係する人材育成が急務となっておりSVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 信用保証の実務に関し、以下の点に係るアドバイス、規則やルール等の作成、制度確立の支援等を行う ① 信用保証に関する与信判断業務を配属先職員に対し助言指導を行うとともに、評価方法、基準等の確立を支援する。 ② 中小企業ビジネスや財務能力を評価するレーティングシステムの確立に取り組む。 ③ 信用保証融資に関するモニタリング方法の整備(含、リスク管理)や貸し倒れ時の対応、仕組みを改善する。 その他、必要に応じて、新しい金融商品の開発、サービス改善、料金制度の見直し、各種規定やマニュアルの作成、地方展開等についてのアドバイスや、中小企業経営指導等が期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(大部屋)、コピー機、プリンタ、インターネット				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:役員会会長(男性、40代) 主に関係する部門:保証部門、行政管理部門 *日本語可の人員 2名(代表取締役:40代(男性)、調査・マーケティング担当:20代(女性)) 活動対象となる関係機関:大蔵省、金融監督委員会(FRC)、経済開発省、労働省、ウランバートル市役所、商業銀行、商工会議所等		5) 活動使用言語 (英語)		
		6) 生活使用言語 (モンゴル語)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 () 又は ()			○ 単車 ○ 自転車 ◎ 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 指導対象者が大卒以上のため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 幅広い知識・経験を要する ・ 中小企業融資業務/信用保証業務経験 理由: 現場での経験が必要			現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ◎ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	JICAが実施している【円借款】ツーステップローン(中小企業融資)、【技術協力プロジェクト】モンゴル・日本人材開発センタービジネス人材育成プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 11 日

要請番号 (SL 112 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	環境行政			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府
	2) 配属先名 (日本語) 環境計画政策局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区 JICA事務所の所在地(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、環境政策や気候変動対策など、環境分野での国の政策・戦略面の強化を図るため、大統領府直轄の機関として2003年に設立された。国際会議のための同国政府への提言、国際合意の同国環境政策への反映、国の気候変動対策戦略の策定と履行など、業務範囲は幅広い。年間予算は人件費及び家賃等が約9万ドルで、事業費は年によって異なる。外国からの直接的な資金支援および技術支援は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、その責務および業務内容に対してスタッフの専門的知識や経験が十分ではなく、スタッフ数も不足している。国の規模が極めて小さく、国内の教育機関も限られるため、一定以上の専門的知識・経験を有する人材が育ちにくい環境にあることが要因の一つである。JICAは環境・気候変動対策を同国における援助重点分野と位置付け、同配属先スタッフに対する本邦研修等、支援を実施しており、また廃棄物対策においても2011年より広域技術協力プロジェクトを実施している。これらに対応するべく、専門知識を有するシニア海外ボランティア(SV)による助言やスタッフ指導が強く求められている。平成25年10月からSV1名が活動中であり、本件は後任の要請にあたる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 局長を補佐し、以下の業務が期待されている。 ・同国環境行政全般に関する助言とスタッフの能力強化 ・国際気候変動対策戦略の履行における助言と監督 ・廃棄物管理の国家戦略への助言や廃棄物課金システムなど法制度上の調整 ・国際/地域の環境協定・政策への助言 ・配属先の効果的な情報発信(現在 Microsoft Office Publisher等で作成)に係る助言と指導 ・世銀等、他国際機関スキームとの連携・協調に関する助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows)、プリンター、スキャナー、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(大卒)50代男性、局長代理(大卒)40代男性、主任(大卒)30代男性

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実践的な知識・技術が求められるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(SL 030 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミャンマー	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 情報通信技術研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヤンゴン JICA事務所の所在地(ヤンゴン)から 北 方向 13 Km 主要都市(ヤンゴン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当センターは、2011年にコンピュータ大学から研修部門が分離独立して設立され、情報通信(ICT)エンジニア育成のための実践的な研修を提供することで、産業界への実務人材の供給に貢献している。JICAは2006～2011年に同センターで、実践的スキルを有したICT人材の育成等を目的とした「ソフトウェアおよびネットワーク技術者育成プロジェクト」を実施した。年間運営管理予算は約50,000ドル。保有している設備は約120,000ドル相当。インドの支援による研修コースを実施している。ソフトウェア及びネットワークを指導する短期SVが、2013年と2014年にそれぞれ派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先が実施するネットワーク分野の研修に関し、アドバンスコース開設のニーズがあるものの、講師が多忙であるため、ニーズ分析、優先度の見極め、及びこれに沿った研修内容の改善・更新という業務が適切に行えていない。そのため、係る事項への支援を、現地企業との連携したニーズ分析やトレーニング実施により促進する事に加え、基本コースの研修内容の更新、最新のICT技術の動向を踏まえて配属先全体の水準向上をはかっていくことが期待され、本件ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ネットワークコースの改善・実践的指導 ②アドバンスコース開設のための支援(以下より対応可能な項目を選択) 1)Virtualization Security: -Routing and the Security Design of Vmware -Remote Data Store Security -DMZ Virtualization and Common Attack Vectors 2)Network Security: -Firewalls Security -Wireless Network Security -Network Security Technology -Network Security Threats -Email Security -WebSecurity				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー、PC、プリンタ、ルーター、スイッチ、ワイヤレスLANコントローラー等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員50名(所長・講師37名、事務局13名) 講師陣はコンピュータ大学の講師出身(博士を含む) 技術プロジェクトで支援した研修コースの講師は16名(ソフトウェア部門8名(男性1、女性7(うち4名博士))、ネットワーク部門8名(男性1(博士)、女性7(うち2名博士))			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚と教育水準を合わせるため ・経歴(実務経験)(10年以上)理由: 専門的な知識が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(平均28℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(SL 124 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	コンピュータ技術		27 / 1	27 / 2	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 法務省
	2) 配属先名 (日本語) 国立最高裁判所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポートモレスビー JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートモレスビー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パプアニューギニア最高裁判所は国内の最高の司法機関であり、終審裁判所となる。同配属先の各種施設・設備は豪州(旧AusAID)等の支援により整備されている。2012年4月より、初代のSVが配属されており、過去には、コンピュータ技術のJVが派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 IT部門は数種のシステムを管理しているが、システム障害時や拡張への対応が十分ではない。また、最高裁判所長官より新規システムの開発要請を受け、前任者がその開発を分析から設計・実装までほぼ一人で行ってきた。前任者はCDS (Case Docketing System)を用いて裁判訴訟情報の維持管理を行い、裁判官等に訴訟の検索機能、統計情報、訴訟状況の情報等を提供している。本システムは裁判所の基本システムとなりつつあり、さらなる拡張が望まれている。また、他のユーザ部門からもシステム開発要請がある為、前任者はIT部門内に開発部門創設を提案している。SVは部門創設の支援をしつつ、裁判所内のシステム構築をリードしていく事が望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 裁判所内の業務改善システムの新規・改善の提案・構築。 システムの分析・設計・実装で使用ソフトウェア(以下SW)はオープンソース製品を利用。言語はJava、フレームワークとしてJavaEE使用。JavaEEを実装するSWはGlassfish、DBはPostgreSQLを使用。JSF対応のコンポーネントとしてPrimeFaces利用。開発環境はEclipse、Git、Mavenを使用。 ② 同僚への技術移転(開発プロセス、手法、アーキテクチャ、ツール等) ③ サーバインフラの改善(Proxyサーバの更新、災害発生時の対応) ④ ITポリシーの運営上の助言(セキュリティ・導入・バックアップ方針等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ① 開発端末:PC1台(Windows7) ② 開発環境:Linuxサーバ(仮想サーバ)1台(CentOS6.3) ③ 本番環境:Linuxサーバ(仮想サーバ)1台(CentOS6.3)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ITマネージャ(女性 40代) プロジェクトマネージャ(男性 40代) システムアドミニストレータ(男性 30代後半) システムエンジニア (男性3名、女性2名 20代後半から30代) ヘルプデスク (女性 20代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・ 学歴 (高等専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 高度な技術が求められるため ・ 普通自動車運転免許 理由: 治安上の理由	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	治安上の理由により、自家用車の準備と運転が必要となる。普通自動車免許必要。
----------	---------------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 551 - 14 - D - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	コンピュータ技術			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
2) 配属先名 (日本語) ザンビア大学 工学部 電気/電子工学科					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間					
4) 配属先の規模・事業内容 1966年設立の歴史のある国立大学で、農学部・教育学部・工学部、法学部・鉱業学部・医学部・自然科学部・獣医学部・人文社会学部の9学部からなり、学生数は12,450人で、2013年度年間予算は約87億円となっている。工学部は、農業工学科・土木環境科・電気/電子工学科・機械工学科・測量工学科の5学科に分かれ、ボランティアが派遣される電気/電子工学科は、電気機械/電気システムおよび電子/通信工学の2つの専門コースを有する。現在、同校にボランティアは派遣されていないが、獣医学部においてJICA専門家(人獣共通感染症プロジェクト)が活動中である。					
1) 要請理由・背景 同校工学部電気/電子工学科は、4年次から電気機械/電気システムおよび電子/通信工学の2つの専門コースに分かれ、いずれかを2年間履修する。高度コミュニケーション社会において、電子情報・通信機器・コンピュータ等のハードウェアおよびソフトウェアの知識・操作・設計・応用技術の活用は極めて重要であり、産業界からの同学科卒業生への期待は大きい。現在、専任講師13名、テクニカルスタッフ14名で講義(実習を含む)を行っているが、スタッフの人数および専門知識等は必ずしも十分とは言えず、教育レベルの向上を目的として、経験豊富で高い専門性を有した指導力のあるSVの派遣が要請された。なお、工学部では2014年1月より、修士課程(19種の修士号が取得可)を開設しており、同SVには電子/通信工学関連の修士課程を専攻している学生の指導も期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・電気/電子工学科の学生に対するコンピュータ・セキュリティ技術(暗号化処理、デジタルフォレンジック、サイバーセキュリティ等)、ICT一般の講義および実習指導 ・電子/通信工学関連の修士課程(Master of Engineering in Computer Communications, Master of Engineering in ICT, Master of Engineering in ICT Security)の学生に対する指導 ・同僚講師の講義に対するアドバイス					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC35台(Windows7、MS-Office2010)、プロジェクター、プリンター等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚(電気/電子工学科) ・講師13名/30~50代/修士号もしくは博士号取得者/指導経験5~20年 ・テクニカルスタッフ14名/20~50代/指導経験3~25年				5) 活動使用言語 (英語)) 6) 生活使用言語 (その他)) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (工学)理由:講師資格として必要なため ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:実務指導を行うため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 23 日

要請番号(SL 215 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B121)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コスタリカ	下水道					27 / 1
					27 / 2	から
					/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練センター
	2) 配属先名 (日本語) 材料技術部環境教育科 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンホセ県サンホセ市 JICA事務所の所在地(サンホセ県サンホセ市)から 西 方向 3 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立職業訓練センターは、産業の発展を支える優秀な労働人材を育成することを目的に1965年に設立された。ボランティアの配属先は、汚水処理実験装置を有する全国4か所の国立職業訓練センター支部に対して汚水処理技術に関する助言や指導を図るための部署である。また、本部及び全国50か所以上の国立職業訓練センター支部に対し、環境分野における助言や指導も行っている。国立職業訓練センター総職員数は約3千人で、総予算は60億円。現在、品質管理部にてSV(環境行政:2015年1月まで)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 環境立国を政策の柱とするコスタリカにおいて、環境問題の一つである汚水問題がコスタリカ全土で問題となっている。特に地方の下水処理の施設は十分に整備されておらず、家庭排水のみならず牧畜による糞尿、果物や野菜栽培、コーヒー栽培における消毒液散水、パーム油製造過程で排出される汚染水による土壌汚染や河川への流出による生活用水への影響が懸念されている。汚水処理実験装置を有する全国4か所の国立職業訓練センター支部において、学生のみならず、企業や農業従事者に対し、実験装置を通して汚染水の分析を行うと共に、汚水処理技術の普及を図ることを目的に今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・国立職業訓練センターの講師や学生、企業等に対する汚水処理技術の紹介 ・汚水処理実験装置使用にあたっての改善点等への助言や指導 ・汚水処理コース全般における助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 本部(机、パソコン、インターネット) 各支部(汚水処理実験装置:メタン発酵装置、活性汚泥処理装置、ろ過装置、凝集沈殿装置、分析装置)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 環境教育科同僚5名(30代~50代) 各支部学生数約15名程度

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:同僚と同等の学歴程度 ・経歴(実務経験)(5年以上)理由:業務を遂行するため必須理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 242 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B121)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	日系/短期
ジャマイカ	下水道			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・国土・環境・気候変動省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家水委員会				○ NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、全国の主要な上下水道事業を行う公営企業である。2011年の収入は約165億円。同国の上下水道の普及率はそれぞれ人口の70%と14%。従業員2100名。140の井戸と260か所の河川取水施設及び酸化溝、活性汚泥、安定化池を含め下水処理施設は全国で約68か所ある。中央下水処理場は5か所。過去に上水道施設への円借款、技術協力プロジェクトを実施した。また、米州開発銀行からの融資も受けている。JICAの研修に参加した職員が多く、ボランティアとの協働が期待されている。2013年4月から12か月間短期ボランティアが活動した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 下水処理場と下水道の建設計画、設計、建設、運転、維持管理などプロジェクト実施にかかる組織的な能力向上を図ることは常に必要とされている。そのため設計、建設、下水処理場運転、維持管理、および企画課に対して総合的な見地から能力向上に貢献できるコンサルタント/アドバイザーが要請された。ボランティアの協力により、配属先のサービスが向上し、下水処理施設の維持管理が改善されることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 下記の項目の中から活動を決定する。 1. 下水処理場の再評価、改善計画、建設計画、処理場のデザインなどについて専門的なアドバイスを提供する。 2. 設計思想、建設特性、施設の運転、維持管理について世界標準のベストプラクティスを検索し、基準となる手順を作成する。 3. 下水処理場運転員の能力評価と評価チェックリストの作成、運転・維持管理マニュアルの作成、更新。 4. 下水処理場の運転、維持管理、検査、監視に関するセミナー、ワークショップやトレーニングを企画運営する。 5. 既存の地理的評価システムや資産評価システムと関連した運転、維持管理の報告様式を作成する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Bentley suite-sewerGEMS, Sewage Flow Meter, GIS/AMS Data base, CIS、その他機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 40から60名のスタッフと関わる。年齢は20代から55歳まで。高卒から大学院卒業まで幅広い。職位は処理場の管理者、チームリーダー、スーパーバイザー、技師、技術管理職			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 高度で専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (15年以上)理由: 事業について深い経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号(SL 469 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B121)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	
モロッコ	下水道				27 / 1	日系/短期
				27 / 2	年 月 日	
				/	から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究・幹部養成省					
	2) 配属先名 (日本語) カディアヤッド大学水エネルギー国立研究センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マラケシュ県マラケシュ市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 南西 方向 334 Km 主要都市(マラケシュ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 カディアヤッド大学は1978年設立のマラケシュ唯一の国立総合大学であり、5学部と8研究機関を擁し、水エネルギー国立研究センターは同分野の幹部養成および研究のため2000年から開始された高等教育・科学研究・幹部養成省の5か年計画に基づき設立された。主な研究テーマは、下水処理と農業用水への再利用、廃棄物処理とその有効利用、冷房、太陽熱など。下水処理の分野では、カディアヤッド大学・島根大学・モロッコ水電気公社の三者が共同で多段土壌層下水処理法の研究を行っており、同処理法による実験をアルハウズ県庁に派遣された上下水道JVが手がけてきた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコでは都市部における上下水道は発達しているものの、村落部における上下水道、特に下水処理の施設は十分に整備されておらず、生活廃棄物処理の未整備もあいまって、家庭排水が土壌を汚染し農作物への影響が出たり、河川に汚染水が流出し生活用水の有毒化が問題となっている。特にマラケシュに隣接するアルハウズ県ではその傾向が強く、下水処理施設の設置が喫緊の課題となっている。水エネルギー国立研究センターは同地区における多段土壌層下水処理法の妥当性も含め研究を行っており、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 下水処理研究における次のような支援を行う。 ・下水の処理、再利用、有効利用に関する技術・専門知識の紹介 ・下水処理システムに関する専門知識の紹介 ・下水処理プロトタイプの実験室レベルから現場レベルに至る検証 ・下水処理プロトタイプのモデル化 ・下水処理の研究計画策定					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 島津製作所分光測光器AA type6300/GFA-EX7i、島津製作所イオンクロマトグラフィーPIA-1000、加圧蒸気滅菌器AE-150、遠心分離機ROTANTA 460R HETTICH他多数					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(50代女性・博士) 同僚研究者(20代-40代・修士/博士)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 大学内研究機関のため ・経歴(実務経験) (5年以上)理由: 同僚への助言指導をするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(内陸性気候) 気温(0~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 11 日

要請番号(SL 112 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	2年	JOCV/SV
マーシャル	廃棄物処理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				/	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省				
	2) 配属先名 (日本語) マジュロ環礁廃棄物管理公社				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マジュロ環礁ロングアイランド地区 JICA事務所の所在地(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マジュロ環礁における総合的な廃棄物処理の実施機関として、2006年に政府出資で設立された公共事業省管轄の公社である。処理対象人口は、マジュロ環礁全体の約25,000人であるが、現在のところはマジュロ空港以東の約20,000人を対象にサービスを行っている。対象区域内から排出されるごみを定期的に収集して、資源化できるアルミニウムを手作業で分別し、リサイクル業者に売却している。また、生ごみや植物のコンポスト化を行っているが、それ以外の廃プラスチック類やアルミを除く金属及び家電製品、粗大ごみ等を処分場に山積みしている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 首都マジュロは急速な都市化や生活様式の変化で生じた自然にかえりにくい廃棄物によって環境汚染が深刻化し、その対策が急務となっている。しかし、ごみ問題に対する国民の意識は低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染されている。当公社では、収集方式を個別方式からステーション方式へと転換して、効率性を高めるとともに、分別収集に着手しようとしている。この収集運搬方法を定着させ、更に高度な分別収集へとステップアップさせていくことが必要である。また、次期処分場への切替時期が不透明な状況下で、現サイトの延命を図るために、分別収集を前提としたリサイクル事業の充実と埋め立てごみの減量化が不可欠である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.廃棄物処理の総合的コーディネーターとしてGeneral Manager(総括管理者)を補佐する。 2.効率的な分別収集と徹底したリサイクル事業を有機的に連動させ、廃棄物の減量化を推進する。 3.収集運搬部門・リサイクル部門の各監督員に対して必要な指導・助言を行う。 4.分別収集のレベルアップを図り、リサイクル資源の品質向上を実現し、海外のリサイクル拠点へ輸出できる体制作りを進める。 5.環境局及び教育省等と協力し、ごみの減量・不法投棄の防止・ごみの分別等の住民への啓発活動を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット回線(有線・無線LAN)、事務机、プリンタ				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 General Manager(総括管理者 男性、50歳代) マーシャル人職員:41名 フィリピン人職員:2名		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 実践的な知識・技術が求められるため 理由: め			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(SL 115 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	廃棄物処理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 公共事業運輸局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヤップ州コロニア JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア)から 西 方向 2,250 Km 主要都市(ヤップ州コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の主な事業内容は、空港や港などの主要インフラ整備とそれらのインフラ関連新規事業の計画及び管理を実施している。加えて、固形廃棄物管理及び離島現地調査を実施している機関である。2014年1月には、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、福岡方式の最終処分場が完工された。年間予算は150万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヤップ州では廃棄物対策が重要課題となっている。公共事業運輸局が運営・管理する廃棄物処分場には、草の根・人間の安全保障無償資金協力を活用し、福岡方式が導入された。これに伴い、同処分場の適切な運営・維持管理を継続して行うことが課題となっている。また、大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)を通じて、州廃棄物戦略(アクションプラン)が策定され、同局は、環境保護局(EPA)等と共に、この計画を遂行していくことが求められている。J-PRISM短期専門家は、アクションプラン実施のための技術的支援や進捗管理を行っているが、同州での活動時期が限られることから、SV派遣による現場での協力活動が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.福岡方式最終処分場の運営、維持・管理に対する支援 2.同最終処分場の維持・管理のためのマニュアル作成と研修の実施 3.リサイクル資源の輸出を見据えた市場調査を含む、長期計画の策定支援 4.州廃棄物戦略に基づく行動計画実施のための技術支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット、パソコン、コピー機、プリンター等、事務用機器一式、執務スペース				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性、40代、固形廃棄物管理プログラムのプログラムマネージャー、職業訓練校で一般建設を専攻、廃棄物業務の経験は2年間			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:専門的な知識が必要 ・経験(実務経験)(5年以上)理由:現場で指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 224 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	2年	JOCV/SV
ドミニカ共和国	廃棄物処理			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
					/
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省
	2) 配属先名 (日本語) サンティアゴ市役所清掃公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北西 方向 180 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 市役所は約90万人の市民に対し、一般行政サービスなどを実施している行政機関。職員数約3500名。配属先は同市役所 付属機関である清掃公社で、毎日約1050トンの廃棄物処理、都市清掃・美化などを担当している。特に廃棄物処理に関し ては、JICAが2001年から約10年間にわたり、清掃公社職員を日本研修に参加させ、またSV2名を派遣し、福岡方式最終処 分場の整備・運営を含む総合的な廃棄物行政の構築支援を行ってきた。2012年8月から行政方針が変わり、福岡方式最 終処分場の計画が頓挫しかけたが、2013年8月に就任した新配属先長の努力もあり、計画の再構築に向けて努力してい る。年間予算3200万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 清掃公社が管理している廃棄物最終処分場は、同市とその周辺町村から収集されたごみが分別されずに直接捨てられ、 覆土されないままそれが燃え続けた結果、大気・土壌汚染が深刻になり、これまで2代に渡るSV派遣により、福岡方式最 終処分場建設とその稼働指導支援が実施されてきた。2代目SVは、ゴミ収集システム・ゴミ削減・有毒ガス排出などのプロ ジェクトに参加するなど積極的に活動し、日本でのJICA研修参加経験のある配属先関係者たちとの協力を推進した。しか し、その後市の方針が変わり、研修参加経験のある関係者の配置転換などにより、福岡方式処分場の運営管理は円滑に 行われていない。今回元JICA研修経験者で前回のプロジェクト参加経験がある新配属先長が意欲的に同プロジェクトの再 構築を進めており、その推進支援のため、同分野SVの派遣要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 廃棄物最終処分場のオペレーションと維持管理指導支援 2. 有毒ガス捕獲プロジェクトにおけるガス排出モニタリング指導支援 3. ゴミ収集モニタリングとゴミ収集ルート・回収回数・回収地域などゴミ収集にかかる全体計画作成支援 4. 配属先関係者に対する研修企画・実施とマニュアル作成支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所内事務機器一般(PC,コピー機、スキャナー、電話、インターネットなど)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:男性、30歳代、JICA研修参加経験あり(2011年7-8月、廃棄物管理) C/P:男性2名(30歳代、大卒、うち1名は2006年JICA研修参加経験あり) 指導対象者:最終処分場技術者、ゴミ収集管理者・運転手、学生など80名程度

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: () ・学歴 () ()理由: () ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 活動上必要不可欠 理由: ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
	<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域概況	気候(熱帯サバナ気候) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	電気・水道・インターネット・電話などのインフラサービスは一応あるが、常時安定しているわけではない。
------	---------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (SL 136 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
バヌアツ	海運・航海				27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 日

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤・公共事業省
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ海上技術学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンマ州エスプリツサント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 北西 方向 270 Km 主要都市(ルーガンビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に設立されたバヌアツ唯一の海上技術専門学校である。「船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約(STCW条約)」に基づいて、カリキュラムが組まれており、国際基準に準拠したトレーニング、海技資格を提供している。年間予算8000万円程度。 「航海」「機関」「ケータリング」に対応したコースを持ち、5級～4級までの海技士(航海・機関)免許取得のための定期コース(10～13週間の提供、沿岸漁業従事者への小型船舶、小型船メンテナンス、漁業技術のトレーニング(不定期)を行っている。一回当たりのコース人数は数名～10数名程度。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在バヌアツ国内には、国際船の船員資格となる3級海技士以上を取得することが出来るコースはなく、その資格を取るためには海外へ留学せざるを得ない状況である。当校は、将来的に3級海技士取得のための3年コースを設置することを目指しており、そのためには現在いるバヌアツ人教員がより上級の海技資格を取得することが必要である。1級海技士である校長と共に、現在5級～3級の資格を持つ教員がより上級の資格取得を可能とするよう支援、コースの提供をおこない、3級海技士コース常設のための基盤づくりに協力できる人材が求められ、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・5級～3級の海技士(航海)コースのトレーニング・授業を実施する。 ・教員の上級資格取得を支援する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 航海計器、プロットレーダー、無線、ナビゲーションシュミレーターなどを含む、訓練用機材。防火訓練設備、救命訓練用ボート、訓練船2隻。STCW条約に準拠したシラバスおよび教科書。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1級海技士 50代、男性 アカデミックマネージャー:3級海技士1名、男性 同僚 4級1名、5級2名 いずれも男性

要 請 概 要	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (英語)
	7) 選考指定言語 英語 (V^N: B) 又は (V^N:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (1級又は2級海技士(航海))	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) () 理由:教員として授業を受け持つため ・経歴 () () 理由: ・ 国際船経験 理由:業務上求められるため	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25～30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	任地の医療水準は非常に低い
----------	---------------

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 2 日

要請番号(SL 130 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
トンガ	港湾			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公営企業省				
	2) 配属先名 (日本語) 港湾公社				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 東 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 港湾局(PAT:ポート・オーソリティ・トンガ)の職員は100名。港湾サービスに関連する年間予算は約2億円程度。トンガ国内唯一の物流拠点となるクイーンサロテ港(国際港と国内港を併設)で勤務する職員は50名。年間150艘程度が国際港に入港するが、農産物輸出増加により今後増加の予定にある。また港湾局は大型豪華客船が入港するプナ港からクイーンサロテ港までの本島北側海岸線の管理、開発も行っている。クイーンサロテ港については、JICAによる無償資金協力「国内輸送船用埠頭改修工事」が計画されている。また2012年に中国政府借款事業によりプナ港の改修が行われた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本分野の開発においては、海外との輸出入増による経済成長強化、物資の乏しい離島僻地への物流の要となることから地方開発に大きく寄与すると期待されている。クイーンサロテ港の国内輸送強化については、前述の国内輸送船用埠頭改修計画が進んでいるが、機能改善だけに留まらず、国際港との連携強化や、JICA研修参加経験のある職員の能力向上など、多角的かつ効果的な人的貢献による協力が求められている。またこの協力がはじまる前に検討されていた包括的な改修に関するマスタープランの見直しも必要となるため、情報の整理や提言などが期待され、要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 港湾局が管理する港のうち、特にクイーンサロテ港の管理者に対し、円滑な港湾運営のためのプロセスや荷役(貨物)の動線等について助言する。 2. 包括的な改修に関するマスタープランについての提案、助言を行う。 3. 必要に応じて、港湾局職員に対する港湾運営管理に必要な知識・技術の向上、業務改善のための講習会等を計画し実施する。 4. 可能であれば、現在の港湾管理状況と国際海事基準(IMO)の比較分析を行い、より効率的に運営するための改善策を提案する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、プリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 (50代男性) 港長 (50代男性) 港湾設計者 (40代男性) 港長補佐 (40代男性) パイロット (50代男性) 他港湾職員(オフィサー)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 従事者が当国では男性限定のため ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 管理者に対する助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤のために自動車運転が必要な場合がある。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 17 日

要請番号 (SL 136 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
バヌアツ	港湾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
					年 月 日 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤・公共事業省
	2) 配属先名 (日本語) 港湾局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートピラ市 JICA事務所の所在地(ポートピラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートピラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の港湾局は首都ポートピラにあるポートピラ港内に位置し、30名程度の職員が在籍している。ポートピラ港は公共国際埠頭であるメイン埠頭と民間国内埠頭であるラベタシ埠頭からなる。港湾局は213メートルのメイン埠頭の運営管理を行っている。2013年の統計では、メイン埠頭に約113隻の豪華客船を中心にコンテナ船等101隻が接岸しており、その数は年々増加傾向にある。過去には日本政府の無償資金協力によりメイン埠頭の改修が行われタグ・ボートも供与された(2010年完了)。現在、ラベタシ埠頭を国際多目的埠頭とするために有償資金協力「ポートピラ港ラベタシ国際多目的埠頭整備事業」が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バヌアツは観光業等の拡大により堅調な経済成長を実現しているが、道路や港湾等のインフラ整備が追いつかず、更なる経済発展の障害となっている。メイン埠頭では豪華客船等の入港数の増加に加え、国際貨物の取扱量が急増しコンテナヤードの受入能力が限界に達している。そのため同埠頭を管理している港湾局職員の運営能力向上や組織体制の強化は緊急の課題である。前任者は港湾行政や埠頭運営管理の問題点把握を行い、業務管理(事業進行・人事管理及び港内出入管理等)の改善、統計資料の作成及び説明会開催、埠頭管理運営の統一化及び港湾使用料の増収策検討、安全管理対応等を行っている。配属先からは前任者の活動を継続し、より国際海事機関の基準に適合した組織作りと運営能力の向上が求められ後任要請となった。有償資金協力では、ラベタシ埠頭を改修し、国際貨物用岸壁の建設、コンテナヤードの拡張及び舗装、荷捌き施設の建設等を行う予定である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・港湾局職員に対し、港湾の管理運営が円滑に実施されるように助言し、必要であれば講習会等を計画し実施する。 ・現在の港湾管理状況と国際海事基準を比較、分析し、より効率的に運営するための改善策を提案、実施する。 ・ラベタシ埠頭の改修後に向けて、国際埠頭の統一的管理運営を行うための助言や関係機関との調整への協力を行う。 ・港湾計画(マスタープラン)の作成等について、幹部職員に指導助言を行う。 ・その他、港湾の管理運営に必要な知識を港湾局幹部職員へ指導する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、業務用パソコン及びプリンター一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 港湾局長代理:40歳代(男) 運行管理者:50歳代(男) 港長:50歳代(男) 副港長:40歳代(男) 他港湾局職員

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (英語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 港湾局幹部に対する助言が必要 理由: () 	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 021 - 14 - D - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B242)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
カンボジア	空港					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 閣僚評議会					
	2) 配属先名 (日本語) 民間航空庁				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 プノンペン市 JICA事務所の所在地(プノンペン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 民間航空庁(SSCA)はカンボジアに発着及び同国上空を飛行する航空機の運行及び空港の管理を管理・監督する機関。カンボジアの航空機の運航に係る各種登録、許認可、ライセンスの発行を行っている。また、航空機運行の安全性、空港の保安管理を確保するために、航空会社や空港整備の定期的なモニタリングも行う。年間事業予算は300万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2001年の同時多発テロを受けて、国際民間航空機関(ICAO)は付属書17(ICAO Annex 17)を改訂し、空港の保安への強化を推進してきている。SSCAにおいて航空交通全般の安全確保は最も重要な任務であり、航空法に基づき、国際基準に適合した安全や保安の管理を行うことが求められている。現状、シカゴ会議で決定された合意事項に適合するよう、安全に関する法制度・技術制度を見直し、アップデートが進められ、また、空港の保安機材だけでなく人材の育成を進めてきている。しかしながら、空港の保安に関する高い専門性を持った人材が少なく、脆弱性の評価や改善の対応が遅れている。そこで、特に空港の保安に対して経験と見識を有するボランティアの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・空港内(旅客/貨物)の保安機材リストの作成とチェック(金属探知機、X線検査器、爆発物検査器、映像監視システムなど) ・周辺のペリメーターフェンス、ゲート管理などの状況管理、セキュリティ区域設定状況の確認と、その脆弱性の確認 ・セキュリティ検査に関する教育と空港保安ドリルなどの訓練(抜き打ちで行う検査のシナリオ作成と実施も含む) ・ICAO Annex 17 に照らし合わせた現在の空港の保安システムのレビュー及び改正があった場合の周知のためのセミナー実施					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC、過去の統計資料					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者(計画局長、航空安全管理局長) 配属先スタッフ(航空安全管理局長)			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (クメール語)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・ 航空関係の保安業務の実務経験6年以上 理由:実務を指導するため			7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 242 - 14- D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ジャマイカ	地震		<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	日系/短期
				27 / 2	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術・エネルギー・鉱業省				
	2) 配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 地震研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャマイカ唯一の地震研究所。短周期地震計を備えた12か所のステーションによる地震観測網と8か所の加速度計で地震観測を行い地震情報を収集、発表している。また、発震機構解明や地震波形の解析、マイクロゾーニング、25か所のGPSステーションを活用して断層の挙動の研究を行い、震災被害予測情報を関係機関に提供することで政府の防災対策にも寄与している。地震被害の評価、地震に対する脆弱性調査、津波に関する研究や古地震学の研究も実施している。予算約2600万円。アメリカ科学財団、カナダ政府、ユネスコなどから資金提供を受けて研究を行ってきた。防災教育担当のスタッフはJICAの研修を受講した経験がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では過去に2度大きな地震(EMS IV~X)が発生し甚大な被害をもたらした。さらに、現在もジャマイカとキューバの間にあるカリビアンプレートの活動等により、年間14程度の有感地震を含め200以上の地震が発生している。そのため、政府はハリケーンに加え地震防災についても国民の啓発を行っている。当配属先は政府の防災対策へ対応する必要から、研究能力の向上を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 既存データ収集(地理、地盤、社会基盤等) 2. 現地調査(ボーリング、土質調査、PS検層等) 3. 発生メカニズム解析(プレート型、断層型、地盤反応等) 4. マイクロゾーニング(ハザード評価、構造物応答評価)等の先進的な解析手法を指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Mark L-4地震計、Guralp40T地震計、ArcGIS、Seisan(地震解析ソフト)など				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 40代 男性 地球物理学博士 ネットワーク技師 40代男性 電子工学修士 教育担当 40代女性 災害管理 修士 地震解析 30代男性 地学 学士 IT担当 20代男性 コンピュータ技術 学士 学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) ()理由:地震学の専門家が必要 ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:地震学の専門家が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 333 - 14- D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B252)	○ グループ型 ◎ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年	JOCV/SV
ウルグアイ	気象			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅土地整備環境省 2) 配属先名 (日本語) 気象庁 ○ NGO 3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 気象庁は同国の領土・領海・領空内の気象に関する情報の収集・分析・調査を行い、天気予報を含む各種気象関連の情報提供サービスを、国内外の関係機関に対し行っている。国防省の一部局であったが、組織変更により、住宅土地整備環境省を主務官庁とする独立組織となった。米国海洋大気庁(NOAA)で職員を研修させているほか、現役職員のうち2名がJICAの課題別研修「気象業務能力向上」に参加している。これまで予報精度の向上のため気象分野の短期SV(2013年4月～2014年2月)と専門文献等の図書検索システム構築・運用支援のため図書館司書の長期SVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 気候変動の影響は南米にも及んでおり、近年では竜巻、豪雨、旱魃、洪水のような異常気象が過去よりも頻繁に起こるなど、南米の気候にも徐々に変化が見られている。こうした中、同国の基幹産業である畜産や農業部門だけでなく、国内エネルギーの大部分を占める水力発電や近年導入が加速している太陽光、風力発電等の再生可能エネルギー部門等においても、気候の将来変化予測は年々重要なテーマとなってきた。こうした社会情勢を受けて、このほど配属先は季節予報サービスの実用化を目指し、ブラジル気象局が運用する領域モデル(ETA)を導入した。配属先は短期数値予報をWRFモデルを利用して実用化しており、モデルを扱う相応の力量はあると言えるが、季節予報については実用化に向けての課題が多く、日本の気候学の専門家から様々な視点と角度から助言を受けたいとしている。特にETA モデルの補正、運用、検証等についての支援が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 研究開発課にて、ETA モデルによる気候の季節予報の実用化のため以下の活動を行う。 1. ETA モデルの季節予報モードを利用して、15日間程度の予報を行い、気候や異常気象の予報に必要なインデックスを共同で開発及び検証を行う。牧草地などに有効な霜インデックスや、異常気象ではSupercell Composite Parameter や Significant Tornado Parameterなどが考えられる。対象領域は、ほぼ20S～50S、45W～70W。 2. ETA モデルで15日間程度のサイクルで予報し、その結果を共同で検証する。要素は、気圧、気温、降水量。検証には、WRFモデルの結果と地上観測データを用いる。対象年は、2000年～2013年。季節は年間4ヶ月。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ETAモデル(サーバー-DELL R720をリモートログイン)、端末機(PC)1台、PRECIS ver.1.9.4 (Met Office Hardley Centre) 4) 配属先同僚及び活動対象者 研究開発課長:男性40代、モデル歴 MM5(10年)、WRF(5年)、ETA(1年)、JICAの課題別研修参加経験。 担当者2名:モデル歴 WRF(2年程度)、海外でのモデル研修経験。 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:気候分野の深い知識が必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:気候分野の深い知識が必要 ・ 気候モデルの経験 理由:業務実施上必要		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(◎安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	選考指定言語はスペイン語Cでも可。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 11 日

要請番号(SL 048 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	土木			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 建設開発公社				
	2) 配属先名 (日本語) 土木部				○ NGO
	3) 任地 ティンブー県ティンブー市 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、公共事業省道路局から公社として独立した組織であり、適正な技術と機械化の導入、国内の建築業界への協力、人材育成、環境に配慮した施工などを目的としている。幹線道路建設機械を道路局や施工会社などに貸し出すほか(建機の多くは我が国から無償供与された機材(第1~3次道路建設機材拡充計画))、これらの機材を使用して、2010年からは、道路・橋梁建設も行っている。南部東西国道地域ではアジア開発銀行(ADB)支援による新規の橋梁を含む道路(24km)を建設中である。現在、土木SVが1名活動中である(2015年7月まで)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本の無償援助によって、幹線道路整備のための道路建機が供与され、ブータン各地を結ぶ幹線道路の整備は著しく向上した。ただし、ほとんどの建設現場では外国人労働者に労働力を頼る状況が多く、大規模事業の施工会社もインドを中心とした企業が受注している。同配属先では自国の労働者のみを雇用し、雇用促進、人材育成も担いつつ、施工を行っている。以前は道路建機の貸し出しと保守を行っていたが、公社化された際、道路・橋梁建設も行うようになり、これは自国建設業の技術の向上を牽引するという側面を持っている。これまでに、インドの建設会社との合併プロジェクトにより施工した、120mのPC橋(※)が最長の橋梁建設となるが、同配属だけの橋梁建設は技術的に未だ低く、さらなるエンジニアの育成が必要であるため、SVの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 橋梁の施工図面の照査:設計会社や公共事業省道路局から発注された図面を照査、安全性の確認を支援する。道路局では、RC(※)床版橋やRCT桁橋の上部構造の標準設計を持っているが、下部工については現場に合わせ設計計算を行う必要がある。施工予定現場を訪問し、現場に合わせた設計が求められる。 2. 安全確実な施工:足場工・保工の配置、セパレータの設置や鉄筋の加工、組み立て等へのアドバイスをを行う。 3. 道路設計:受注した道路工事の図面の照査、適切な設計変更のアドバイスをを行う。 4. ベイリー橋の施工支援:前任SVが作成したベイリー橋架設マニュアルや、農業省作成の農道橋橋台マニュアルを活用しながら、県レベルの土木エンジニアへの支援を行う(民間建設会社が施工するが、現場監督のレベルが低い)。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター等、Auto-CAD				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 土木部長:1名、40代、経験20年 土木技師:約20名、30-50代、経験5-25年			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は (土木施工管理技師 2 級 (土木)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 様々な橋の施工経験が必須 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記 事項	僻地の施工予定現場や施工現場の飯場(キャンプ)に泊りがけで出張となることも想定されるため、気力・体力とも十分な方が望ましい ※RC:鉄筋コンクリート ※PC:プレストレストコンクリート				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 242 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
ジャマイカ	土木		年 月 日 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家防災庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA 事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は1980年に創設された政府機関で国内の防災の責務を負っている。現在、職員は70名、そのうち約15名が技術職である。ジャマイカはハリケーン、洪水、大雨による土砂崩れ、地震、津波などの自然災害のリスクにさらされている。脆弱なインフラ、十分に組織されていないコミュニティ、国民の防災意識の低さなどが災害の被害を増大するうえ、包括的な災害管理を確立する障壁になっている。政策策定、プログラム立案をはじめ学校やコミュニティでの防災教育、災害被害軽減のためのコミュニティプロジェクト、早期警戒体制の確立、災害救援などの業務を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は2012年-2015年の計画で優先的に実施する以下の4事業を上げている。 1. 災害に対応できるコミュニティの能力を向上する。 2. 中央から地方行政と主要セクターを結びつける災害リスク管理システムを確立する。 3. 災害リスク管理情報を利用して社会すべてのレベルで防災文化を構築する。 4. 災害への備え、被害の軽減、緊急対応及び復旧事業までの一連のシステムを強化する。 これらの成果、特に災害被害の軽減を達成するために構造物のデザイン、強度改善について現場検証を通して技術的な指導ができる構造工学技師が必要とされている。また、防災の個別派遣専門家と予警報装置等の無償資金供与が計画されており、ボランティアとの協働が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家環境計画局、国家公共事業局と連携しながら、以下の活動を行う。 1. 国家環境計画局に提出された開発計画を審査する。 2. 災害被害現場検証を実施して、構造物の被害原因を解明し改善策を提案する。 3. 災害被害評価手法を職員に指導する。 4. 利用者の多い建物や主要インフラの災害脆弱性と災害リスクの評価を実施して改善策を提案する。 5. 上記評価のガイドラインを作成する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC, GISデータおよび配属先が開発したアプリケーション				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 男性 都市工学、都市計画、災害リスク管理 同僚 女性 労働安全、災害リスク管理 同僚 女性 災害リスク管理、広報 同僚 女性 経営企画 活動対象者は地方の行政担当者、コミュニティ組織の代表者など		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	資格条件等		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		現職教員特別参加制度			
・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由: 構造工学の知識が必要 ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 現場での経験実績が必要 理由:		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 242 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
ジャマイカ	土木		年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸・公共事業・住宅省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家公共事業局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国のインフラの計画、設計、施工管理、保守、修理を実施する組織で主要な道路約5000km(道路全延長の19%)と800の橋梁、河川および海岸線の管理をしている。首都の本部以外に全国の14教区に教区事務所、4か所に地域事務所を持っている。全職員数は約400名で半数は本部に属し技術設計部には約25名(技術者は約10名)が勤務している。2011年から中国からの借款(US\$ 4億)を受け、インフラ開発計画(JDIP、2015年終了)の新規道路事業が進行中で、2013年には再び中国からUS\$3.4億の借款も合意されている。年間の予算規模はUS\$1億。過去5名のSVが派遣された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 国土の約80%が山地、丘陵に覆われ、地質は表層が脆弱であり、河岸や斜面などは毎年ハリケーンシーズンの大雨で崩壊が頻繁に起こるなど、インフラの置かれている環境は厳しく困難な問題が山積している。そのため配属先ではビルや道路、橋梁の基礎工事について先進的な手法で分析し、適切な工法の提案ができるボランティアを必要としている。ボランティアは、プロジェクトに参加しながら、特に若手技師に対して技術的助言をすることが期待されている。前任者は擁壁崩壊現場の修理工事、ビルの改築増設の可能性調査、数か所の橋梁工事等について調査段階から助言を行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ビル建設、主として道路構築物、橋梁などの工事について土質工学的知見に基づいて、特に若手技師への技術指導と適切な工法の提案をする。 2.工事現場の調査に同行し、工法などについてレポートを作成する。 3.配属部署内の能力開発を行うために必要な研修セッションや新しいソフトウェア導入について提案する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、CADなど業務に必要な機材は揃っている。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚・活動対象者:エンジニア 3名 学士及び修士 30代 その他 河川系、測量、環境14名の技師など			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野)理由: 同僚への指導上必須 ・経歴(実務経験) (15年以上)理由: 同僚への指導上必須 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 13 日

要請番号(SL 551 - 14 - D - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 日 から
ザンビア	土木					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸・公共事業・調査・通信省
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア建設協議会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年に設立された運輸・公共事業・調査・通信省傘下の政府機関で、中小建設業技術者の技術向上を図るTraining and Development部門と建設業・建築業の登録および格付けを行うRegistration部門に分かれる。現在、スタッフは75名で、2013年度の年間予算は約8億円である。ザンビアの建設産業の推進および発展を目的としており、各種材料試験を請け負うとともに、建設業者やコンサルタントの能力向上支援を図るために建設関係校(Construction School)を運営しており、土木技術・施工管理・品質管理等の講義を提供している。

要請概要	1) 要請理由・背景 同協議会の建設材料試験所(Laboratory)には、ノルウェー政府からの支援で試験機材が供与されたものの、それらを使用できる人材が不足しているため十分に活用されてない。SVには、試験機材を適切に活用できるよう、試験所スタッフを育成することが求められる。また、同協議会は、2015年中にSADCAS(The Southern African Development Community Accreditation Service)の認定によるISO17025(試験および校正機関の能力に関する一般要求事項の国際標準規格)の資格取得を目指しており、前任者(H23-1、土木)は、そのためのマネージメントシステムマニュアル、手順書、試験マニュアルを作成している。同SVにはISO17025の認定のために各種マニュアルに沿った試験業務が出来るよう、同協議会スタッフへの指導が望まれる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・道路・橋梁工事に関する各種試験の実施 <input type="checkbox"/> (主にコンクリートやアスファルトに関するもの) ・建設材料試験所の検査機材の保守管理 ・建設材料試験所スタッフの育成 ・ISO17025マネージメントマニュアルに沿った建設材料試験所運営の指導

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一軸圧縮試験機、スランプ試験機、CBR試験載荷機、ダイヤルゲージ、濾過装置、ダイナミックコーンペネトロメーター、コーンペネトロメーター、デジタルテストハンマー、カリパス、水槽、ラッフルボックス等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・校長 50代/男性 ・同僚スタッフ 40代/男性 ・建設材料試験所スタッフ 30代/女性

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:指導上必要なため ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:実務指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 242 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B311)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	河川・砂防			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・国土・環境・気候変動省
	2) 配属先名 (日本語) 水資源開発公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は水資源を持続的に利用するために水資源の配分、利用規制、保全等を所管しており、水文学的データの収集・分析、マスタープランに沿った水資源調査・評価・開発計画および環境モニタリングと影響評価を主な業務としている。133か所の河川水、1802の地下水観測点を定期的にモニターしており、データベースには1950年代からの測定データが集積されている。水資源の汚濁防止目的に水質の検査も定期的を実施している。また、洪水警報システムの設置と洪水マップの作成などを通じて防災活動を行っており、国家防災庁へ情報を提供している。年間予算は約140万米ドル。欧州連合(EU)、国連開発計画(UNDP)の協力実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ジャマイカは、毎年のようにハリケーンや大雨で洪水や土砂崩れの被害を蒙っている。そのため、複数の組織が防災やインフラ管理のために正確な水文学的情報を必要としている。同配属先は水文学的データを収集・管理・分析し、各機関へ提供する業務を負っているが、防災に必要な基礎的な知見を集積しているものの、技術者の経験不足や資金不足などから組織としての能力が伸び悩んでいる。そのため治水管理について水文学的解析、水文学的モデリングの技術強化を図るべく、この分野に経験の長いボランティアが要請された。防災については国家防災庁、国家公共事業局もかかわっており、それぞれに土木関連のSVが派遣されているので、ボランティアを通じて各機関の連携が進むことも期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 河川水量、降水量データからの洪水レベルのシミュレーション手法を技術者に指導する。 2. 洪水予測マップの作成を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、オフィスソフト、モデリング用ソフト、Arcview など

要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任水文学者 同僚は25歳から60歳までの男性で、学士、修士の資格を持った約51名、平均経験年数は5年。 指導対象者は研修生で学士、修士を持っている。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 (男性) 理由: 同僚や対象者が男性のため	現職教員特別参加制度
	・学歴 (修士) (土木工学) 理由: 指導する対象の学歴が高い	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 高度な実務の指導が必要	<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	・ 地理情報システム(GIS)の経験 理由: マップ作成に必要	

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい
------------------	------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 318 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B321)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1
エクアドル	水資源開発				27 / 2
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) クエンカ市役所				
	2) 配属先名 (日本語) クエンカ市電信上下水道公社(ETAPA) 環境保全部門				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アスアイ県クエンカ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 430 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 クエンカ市電信上下水道公社(以下、ETAPA)は上下水道、通信網整備、環境保全、国立公園管理などクエンカ市民の公益のために設立され、市民税に加え国の補助金等で運営されている公社である。クエンカ市(世界文化遺産)は環境に対する意識が高く、ETAPAを通じて市民に対する環境教育、水源池の汚染防止対策を行っているほか、市が国内で唯一保有する下水処理施設はETAPAが管理を行っている。また、ドイツの大学と連携し、降水量や災害対策、エコシステムなどの研究もを行っている。http://www.etapa.net.ec				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在ETAPAではクエンカ市内に26か所の水文気象ステーションを保有し、1997年から降雨量及び河川流量のデータを集積している。また、2014年度は携帯電話網を利用したGPRSでのデータ送信が可能な30か所のステーションを建設予定であり、上記に加え、降水量、日射量、風向・風速、土壌温度・湿度、気温、河川流量・水温などデータの収集を強化する計画である。併せて、ドイツの大学より供与されたレーダーが設置され、2014年から降雨量マップを作成していく予定となっている。これらのデータにより、河川の流量などの測定、また同市内の水資源賦存量などの測定を行いたいが、配属先研究者の分析経験が浅いため、ボランティアの要請が行われた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員を対象に下記の活動に対する助言を行う。 ①各水文気象ステーション巡回(月に2回程度、標高は最高で3,200m) ②降水量、日射量、風向・風速、土壌温度・湿度、気温、河川流量・水量などのデータ管理及びその分析と解釈 ③上記データ及びその他の資料を基にクエンカ市の水資源賦存量の推計のための指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、コンピュータ				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 環境保全部門副部長(30代女性、生物学修士) 水文気象ライン責任者(40代男性、学士) 危機管理責任者(30代男性、修士)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (理系)理由: 高度な技術が求められる ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由: 高度な技術が求められる 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(5~28 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	活動先ではある程度の英語でのコミュニケーションが可能であるため、選考指定言語は英語Bでも可。 活動内容①~③すべてに関する知識をもつことが望ましい。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B332)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	造園			27 / 1	27 / 2	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) モンテビデオ県庁
	2) 配属先名 (日本語) モンテビデオ県庁公共地・建設・住宅課 緑地サービス <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モンテビデオ県庁公共地・建設・住宅課緑地サービスは、県内の街路樹、公園の管理等を行っており、日本庭園(平成苑)を管理・運営している。同庭園は2001年9月、日ウ修好80年を記念して竣工された広さ約2500㎡、回遊式の庭園で市民から広く親しまれている。これまでに長期SV3名(職種:造園)、短期SV2名(職種:都市計画、日本庭園建築)が派遣され、庭園の改善・整備及び維持管理に協力してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで派遣されたSVにより、同庭園全域における手作業での改良工事が引き継がれてきた。2012年9月まで派遣されていた長期SVは担当の県庁職員とともに、中高木の生育への対処、枯損木撤去後の造作等を行いながら、庭園管理全般の技術向上に向けた総合的支援を行った。また、約80mの竹垣施工、飛び石の据付、園路工事、延べ段の設置、上木・下木の植え付けなどの改修工事も行い、同庭園の一連の改修工事に完了の目処をつけた。今後は、県庁スタッフのみで同庭園の維持管理を行っていくことが喫緊の課題であり、ボランティアによる維持管理・整備技術の一層の定着が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件としてH26年度第2回短期募集で短期案件(7か月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動が求められている。 1.担当の県庁職員とともに、中高木の生育への対処、枯損木撤去後の造作等を行いながら、現地スタッフのみで十分な庭園管理が行えるように、庭園管理全般に必要な技術を伝授し、その定着を図る。 2.改修工事は一応の完了を見るが、さらなる改修工事の必要性等があれば、関係者に対して提案を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 梯子、庭木用鋏等、造園機材一式。個人用の腰道具(剪定鋏、のこぎり、黒シュロ縄等)程度は持参した方がよい。

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 緑地管理主任1名:農業技師、男性40代 作業員1名:男性20代	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 造園全般の知識と技術が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(温暖) 気温(3~34 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 445 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B332)	○ グループ型 ◎ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年	JOCV/SV
トルコ	造園			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) カマン市				
	2) 配属先名 (日本語) アナトリア考古学研究所カマン・カレホユック考古学博物館				○ NGO
	3) 任地 カマン市 JICA事務所の所在地(アンカラ)から 南東 方向 100 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カマン考古学博物館は2010年、日本政府の一般文化無償資金協力により建設された。アナトリア考古学研究所の発掘調査によりカレホユックより発掘された5000年前に遡る出土品が展示されており、国内外から年間5万人以上の訪問客が訪れる。同博物館に隣接する2万㎡にも及ぶ広大な土地に造園された日本庭園は、発掘事業に献身的に支援した故・三笠宮殿下にちなみ「三笠宮記念庭園」と名付けられ、博物館を訪問する人々や市民の憩いの場となっている。同庭園は遺跡、博物館と共に日本をプレゼンスする一つの文化施設複合体として、国際文化・学術交流や地域の観光開発に資している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 竣工より20年以上が経過した『三笠宮記念庭園』は、当初植樹した樹林が大きく育ち、徐々に景観に変化が生じている。現地の庭園管理者が維持管理を行っているが、日本庭園としての美しさを保ち続けるには、四季を通じた伝統的作庭技法を継続する必要がある。このため、改めて日本庭園の神髄を理解する造園技師からの技術的指導が求められている。造園にはじまり、施肥・剪定・樹木の植えなおし等の技術を現地の庭園管理者に指導し、マニュアルを作成することで、持続可能な庭園管理が可能となると期待される。また、庭園の所在するカマン市は、緑化計画を推進しており、同日本庭園以外の公園や庭園の造園計画にかかる専門的アドバイスを必要としているが、当該地域においては観光振興が地域開発に最も有効なツールであるため、日本庭園を代表する庭園プロモーションが実現すると開発ポテンシャルの向上が期待できる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本庭園の施肥・剪定作業につき実施・指導する。 ・日本庭園の維持管理につき指導・提言する。 ・日本庭園管理にかかわるマニュアルの作成を支援する。 ・配属先周辺緑地の計画策定を支援する(市の緑化計画、景観設計にできるだけコミットし、総合的な調和を図ること)。 (派遣に先駆け、短期ボランティアが10か月活動を実施する予定。短期ボランティアが築いた基盤を基に、活動の幅を更に広げ、現地に残る技術とノウハウの構築を図る)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カマン市役所内執務室、日本庭園内施設				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カマン考古学博物館 通年17名(男性15名、女性2名) アナトリア考古学研究所(発掘シーズン70~90名) 庭師2名(男性)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (トルコ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:経験に準じた指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ◎ 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ◎ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-10~30 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	活動を実施するためには最低限のトルコ語は必須であるため、現地で2か月程度の語学訓練を受ける。現地には発掘調査関係で多くの日本人、欧米人研究者が滞在しており、庭園には要人等の来訪もある。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 29 日

要請番号(SL 027 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B341)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	建築			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) 第3品質評価・測定・認定機関 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 科学技術省系列の品質標準機関の傘下機関である。製品や原料の品質・安全性の試験・検査、計測機器の校正、品質認証、労働安全検査、環境調査や影響評価、企業への生産性や品質向上に向けたコンサルティング、標準化に係る研究・開発、人材養成、バーコード管理など標準化、品質に係る業務を、南部ベトナム地域で幅広く独立採算制で行っている。2008年には顧客管理、建設検査1名ずつの短期SVが、2008年と2010年に品質・生産管理の長期SV各1名が派遣された。2012年には電気機器標準化のJICA専門家が派遣されている。2014年秋には高層建築の検査・監理能力向上支援のために建築のSV1名が派遣予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2000年以降5%以上の成長を継続しているベトナムでは、2009年の金融危機以降少し建築ラッシュは収まったものの未だ急速なペースでビル建設が進んでいるが、地球環境・周辺環境にいかに対応しているか、ランニングコストに無駄がないか、利用者にとって快適か等の性能を客観的に評価するいわゆる「緑の建物」への取り組みは未だ遅れている。ベトナムには建築物に対する独自の環境性能規格は未だ存在せず、米国系のGREEN BUILDING COUNCILがLOTUSと称する環境性能認証を私的にやっている段階である。このため、配属先ではベトナムの国情に適合した「緑の建物」の評価体制を整えるために、日本で用いられているCASBEE(建築環境総合性能評価システム)を参考にしたい考えであり、これに実地経験の深いSVの派遣要請に繋がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)「緑の建物」の評価体制整備を支援する。 2)配属先同僚の「緑の建物」の評価能力を養成し、向上を支援する。 3)「緑の建物」の評価について助言を行う。 4)配属先同僚に協力し、外気風量、換気、汚染度調査、音響試験等の試験・測定能力の改善を支援する。 (以上の活動いずれも、ボランティアが経験を有するCASBEEなどの知見を用いて行うことを想定している。)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース。電話、PC等のオフィス機器。インターネット。各種測定及び検査用具・機械。
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(建築検査・労働安全評価部): ・部長(男性/40代後半/工学博士候補(建築材料)/経験20年以上/英語可) ・部員:19名(男性が過半数/30代から40代/大卒以上/経験平均10年/英語可)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (CASBEE建築評価員) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (建築学) 理由:実務上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:同僚とのバランス上必要 ・ 建築物の環境性能評価経験5年以上 理由:実務上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 19 日

要請番号 (SL 327 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B341)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	建築			27 / 1	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設上下水道省
	2) 配属先名 (日本語) 住宅建設上下水道省住宅・都市計画部住宅課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リマ市サン・イシドロ区 JICA事務所の所在地(リマ市サン・イシドロ区)から 北 方向 0 Km 主要都市(リマ市サン・イシドロ区)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 住宅・都市計画部及び建設・衛生部があり、それぞれ住宅課と都市計画課、建設課と衛生課に分かれている。ボランティアは住宅課に所属し、実施中の「災害対策脆弱性軽減事業」を支援する。同事業は2014年1月下旬に開始され、首都郊外の丘の斜面地に広がる構造的に脆弱な住宅群を、防災(特に耐震)の観点から戸別に点検・評価し、補強・改築支援をするもの。当該地域を管轄する自治体職員及び住民グループリーダーに対する住宅補強・改築方法及び施工監督者能力育成研修を含む。住宅課職員は約30名、事業担当スタッフは、建築士3名、土木工学士2名の計5名。事業予算は約88万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 災害対策脆弱性軽減事業対象地域の住宅構造は脆弱かつ不安定で、地震の多いペルーでは地すべりによる被害も含め、常に倒壊・損壊のリスクを抱えている。同事業は開始されたばかりで、担当スタッフも手探りで作業が続いている。現在は首都圏10地区対象であるが、将来的には首都圏での取組みをモデルとし、地方6地域を対象に展開する予定。そこで、SVIには現在進行中の事業内容を評価・分析し、主に耐震の観点から住宅の構造上のリスク軽減のための方策をはじめ、事業全般の方向性に関する助言・支援が期待されている。配属先はすでに事業対象地全てのサイズミック・マイクロゾーニング・マップを作成済みであり、地区ごとの地盤リスクレベルは把握可能。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフとともに以下の活動を行う。 ①首都郊外の斜面地に広がる住宅の構造点検・評価 ②①の評価に基づく各住宅に対する補強・改築工法の提案 ③対象地区自治体職員及び住民リーダーに対する望ましい住居構造、補強・改築工法マニュアル作成と講習会の実施 ④①～③の事業内容に対する評価とよりよい方向へ導くための提言 ※対象地区の住宅は、レンガ造及びコンクリート造のものが主流。設計もせず、基礎工事も雑であり、単にレンガを積み上げたものがほとんどである。更に貧困層は簡素な木造住宅に居住している。
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CAD、プロッター、レーザー距離計(LEICA DISTO D8)、鉄筋探査機(PROSEQ SCANLOG PROFOMETER 5)、構造物劣化診断機(PROSEQ Pundit Lab)等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:土木工学技師(30代男性 勤続2年)ほか、建築士3名(30～40代男性1、女性2)、土木工学技師1名(30代男性) 活動対象:自治体職員、住民グループリーダー(いずれも住宅建築設計に関する知識はほとんどなし)
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: () ・学歴 () ()理由: () ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 同僚と同等以上の経験が必要 理由: 同僚と同等以上の資格が必要 ・ 一級建築士	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	選考指定言語はスペイン語Cでも可。耐震構造診断士有資格者であるとなおよい。
------	---------------------------------------



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(SL 469 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B401)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モロッコ	映像			1年	27 / 1
				ヶ月	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報省	
	2) 配属先名 (日本語) 放送メディア・映画制作高等学院 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ラバト県ラバト市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同学院はテレビ・ラジオの番組制作および映画・ビデオ制作のプロ養成機関として2013年に情報省敷地内に設立された。モロッコ国立大学と同レベルの高等教育機関であり、各年次の学生数は約60人と少数精鋭の教育を目指している。学科は映像学科を含む6学科あり、2年制である。モロッコのみならず、広くアフリカ諸国やヨーロッパからの留学生も受け入れる。授業は科目によってフランス語・英語・アラビア語の3言語で行われる。講師陣には、モロッコで撮影された数々の欧米の映画に直接かかわった映画制作ディレクターなども含まれ、北アフリカ随一の放送メディア人、映画人育成のための専門教育機関として期待されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 情報省はモロッコの放送メディア(テレビ10チャンネル、ラジオ2チャンネル)および映画制作を管轄する省庁であるが、これまではこの分野における専門教育人材育成機関がなく、情報省自らが同学院の設立に踏み切った。設立後2年目の新しい教育機関である。授業は同学院内で行われるが、映画制作部門はフランスなど先進国での技術研修などが実施されている。映像学科では、映像技術の基礎的学問に加え、撮影技術やフレーミングなどに関わる知識と技術を学ぶ。また関連する編集学科では撮影後の映像加工などの編集技術を学ぶ。同学院では日本の高い映像技術を高く評価しており、今回の要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは学院において次の活動を行う。 1) 映像技術についての学生への理論指導および講師への情報提供。 2) 撮影やフレーミングなどの実地訓練指導および講師への情報提供。 3) 日本の大学や専門学校と同学院との連携を模索する。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラSONY HXR-MC1500ほか、各種マイクSENNEHEISER EW122-P G3/EW135-P G3ほか、ミキサーYAMAHA MG.166CX、各種照明器具、撮影スタジオほか	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (5年以上)理由:学生へ指導をするため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 同学院の詳細についてはwww.ismac.ac.maにて参照できる。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 245 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
メキシコ	電気通信					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省産業技術教育局					
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術教育活性化センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 メキシコ連邦区トラウアック区セレナ地区 JICA事務所の所在地(メキシコ・シティー)から 南東 方向 40 Km 主要都市(メキシコ・シティー)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 職業技術教育活性化センター (CNAD)は日本の協力にて設立され、教育省産業技術局に属し、メキシコ国の公立工業高校の教員の知識の更新と能力強化のための研修を実施している。またJICAは当センターとの間で、本件ボランティア派遣(前任者の派遣期間は2012年6月から2014年6月)と並行して、各種研修事業や技術協力プロジェクト「プラスチック成形技術人材育成(専門家派遣)」を実施中である。これまでに日本以外の外国からの援助受入れ実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ①経済開放政策や自由貿易協定の締結等、メキシコ政府が推し進めている経済政策の中で産業界は新しい技術の獲得と自国製造業の競争力強化を図る必要性に迫られている。 ②中堅技術者の育成を目的とする中等教育においては、教育及び実習内容の最新化や全国均一な普及方法の確立が差し迫った課題となっており、配属先において日本式生産方式等をメキシコ産業界へ広め、生産性と製品品質の向上を図ることが喫緊の課題である。 ③上記のことから本配属先より「IT遠隔教育」のボランティア派遣が要請され、前任者が配属先内のLAN環境を整備しEラーニングソフトを導入したが、システムの管理及びコンテンツの開発には更なる協力が必要であることから後任者が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①遠隔教育システムの運用について、配属先インストラクター向けに研修を実施する ②配属先インストラクターとともに遠隔教育システムを管理する ③配属先インストラクターに対し、遠隔教育システム上で運用されるコンテンツの開発について助言する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー他PC機器一式(保守点検・運用管理を含む)、デザインや映像編集にかかる各種ソフトウェア					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 インストラクター(女性2名男性5名、大卒、経験5年以上、30~40代)			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (スペイン語)		
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:当該分野の講習を実施するため 理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特 記 事 項	気候(高地温帯性気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(SL 469 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B422)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
モロッコ	音響			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報省	<input type="radio"/> NGO
	2) 配属先名 (日本語) 放送メディア・映画制作高等学院	
	3) 任地 ラバト県ラバト市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同学院はテレビ・ラジオの番組制作および映画・ビデオ制作のプロ養成機関として2013年に情報省敷地内に設立された。モロッコ国立大学と同レベルの高等教育機関であり、各年次の学生数は約60人と少数精鋭の教育を目指している。学科は音響学科を含む6学科あり、2年制である。モロッコのみならず、広くアフリカ諸国やヨーロッパからの留学生も受け入れる。授業は科目によってフランス語・英語・アラビア語の3言語で行われる。講師陣には、モロッコで撮影された数々の欧米の映画に直接かかわった映画制作ディレクターなども含まれ、北アフリカ随一の放送メディア人、映画人育成のための専門教育機関として期待されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 情報省はモロッコの放送メディア(テレビ10チャンネル、ラジオ2チャンネル)および映画制作を管轄する省庁であるが、これまではこの分野における専門教育人材育成機関がなく、情報省自らが同学院の設立に踏み切った。設立後2年目の新しい教育機関である。授業は同学院内で行われるが、映画制作部門ではフランスなど先進国での技術研修などが実施されている。音響学科では、音響技術の基礎的学問に加え、録音や音響効果などに関わる知識と技術を学ぶ。同学院では日本の高い音響技術を高く評価しており、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは学院において次の活動を行う。 1)音響技術についての学生への理論指導および講師への情報提供。 2)録音や音響効果などの実地訓練指導および講師への情報提供。 3)日本の大学や専門学校と同学院との連携を模索する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種マイク SENNEHEISER EW122-P G3/EW135-P G3ほか、ミキサー YAMAHA MG.166CX、録音機 TASCAM HD-P2、アンブレラ RS600、録音スタジオほか
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学院長 50代男性 講師陣 40代-50代 男女 学生 18-28歳 男女

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 学生へ指導をするため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 同学院の詳細についてはwww.ismac.ac.maにて参照できる。



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 006 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B424)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	番組制作			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月 日	
				/	から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 国立スマラン高等専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中部ジャワ州スマラン市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 東 方向 400 Km 主要都市(スマラン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアに創設された最初の6つの高専の一つで、1982年に設立された。当初は、スマランのディポネゴロ大学の管轄下にあったが、1997年に独立し、国立スマラン高専と呼ばれるようになった。同高専には現在、電子工学部、機械学部、土木学部、会計学部、経営学部の5つがある。学生の総数は3,000名。

要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、テレビ番組制作に従事する人材を育成するために2011年に電子工学部に放送プログラムを創設し、現在72人の学生が同プログラムを受講している。しかしながら、スタジオ番組制作のための機材は揃っているものの、番組制作の経験を有した教員がおらず、プログラムの運営は手探りの状況である。このため、教員及び学生に対し、番組製作のためのカメラワーク、照明、音声、スイッチング等の基礎について実践指導できるSVの派遣を要請することとなった。SVには、カメラワーク、照明、音声、スイッチング、番組企画等幅広い内容について、基本的なことを指導することが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教員及び学生に対して番組制作に関する以下のような指導を行う。 ・スタジオ番組でのカメラワーク、照明、音声、スイッチング等についての理論及び実践面での指導を行う。 ・映像編集の指導を行う。 ・番組企画、番組構成、制作スケジュールに関する指導・助言を行う。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラ(Panasonic P2HD)、TVモニター(サムソン、LA32D550K7M)、ビデオ・スイッチャー(AV-HS440)、LCD TVモニター、オーディオ・モニター(AMM 768)等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:電子工学部長(男性、院卒、50代)。その他放送担当教員(電子工学部の教員3名、番組制作の経験なし)。 活動対象者:学生(72名、18歳～22歳)。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:同僚とのバランス。 ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:経験に基づいた指導が必要。 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項: インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(SL 045 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B424)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
モンゴル	番組制作		27 / 1	27 / 2	年 月 日
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学付属ラジオテレビ学校 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(<u>ウランバートル</u>)から 北 方向 0 Km 主要都市(<u>ウランバートル</u>)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1996年に設立された、ジャーナリスト(ラジオ、テレビ)、制作技術(ラジオ、テレビ、映画)、撮影技術、スタジオ技術(ラジオ、テレビ)、サウンド技術、グラフィックデザイン(デジタルメディア)の人材養成をしている同国唯一の4年制の学校である。2010年からは文化芸術大学の付属校として位置付けられており、卒業生の80%以上がマスコミ業界に就職している。教員数34名(経験年数2~18年)。年間予算は7,700万円程度。オーストラリアのボランティア2名の受入実績あり。SV3名の受入実績あり。2014年6月現在、テレビ番組制作でSV1名が活動中。2012年に日本の一般文化無償で教育機材整備を実施。				
概要	1) 要請理由・背景 同校では、高等教育改革で目標としている国際水準で通用する人材育成を行うため、教育の質の向上、教育カリキュラムの改善を行っている。番組制作に必要な各種技術に対する教育を実施しているものの、プロデューサーとして番組制作を統括する人材の育成は行われていない。また、番組制作に必要な、知的財産法(著作権等について)の知識やマーケティング等を指導することが出来る専門人材も不在となっている。番組制作に関し、日本の進んだノウハウを吸収し、モンゴルにおけるプロデューサーの役割と業務について確立することを目的としてSVが要請された。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 制作技術を専攻する学生に対し、プロデューサー理論、知的財産法、番組制作に係るマーケティングについての授業を実施する。 ② 同僚教師に対し、日本のプロデューサーが行う業務についてセミナーを行う。 ③ 日本でプロデューサーが管理する知的財産法(著作権等)について基礎知識や業務における関わりを紹介する。 ④ 同校で実施される作品制作のプロジェクトに対して助言を行う。 ⑤ プロデューサーの立場から、効率よく安全なスタジオ運用の方法について助言を行う。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務用デスク(大部屋)、ノートPC、スタジオ機材(2012年実施一般文化無償供与機材)について詳細は別添リスト参照				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:(女性、40代) 学科長:(女性、50代、専門:音響技術) 日本語通訳:(30代、女性) 学生:(制作技術クラスの学生)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師と同等の学歴を要するため ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 教育・指導上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	学校の長期休暇期間は年2回、夏期(6月15日~8月15日)、冬期(1月5日~25日)となっている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 318 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C104)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エクアドル	果樹栽培			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	
				27 / 2	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アンバト工科大学 2) 配属先名 (日本語) アンバト工科大学農牧学部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トウングラウア県セバーリヨス市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 150 Km 主要都市(アンバト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のあるトウングラウア県は当国の中部山岳地帯に位置し、第一次・第二次産業が発達した産業地帯である。配属先は1969年に設立された国立大学で、同地域では中心的な高等教育機関である。本部はアンバト市にあり、建築学部、食物栄養学部、農牧学部、土木・機械学部など10学部を有する。同大学は当国の大学ネットワークに加入し、大学間で連携した研究などを行っている。農牧学部ではドイツの援助でクリーン農業を2年間推進してきている。教員は34名(全員修士号以上取得)、予算は約50万ドル。http://www.uta.edu.ec				
要請概要	1) 要請理由・背景 同大学農牧学部はアンバト市郊外のセバーリヨス郡にあり、農学科の他、畜産・獣医科設置され、農牧関連の研究や近隣農家との連携にも力を入れている。同大学のあるトウングラウア県は当国随一の産業地帯であるが、同時に果物栽培も主要な産業となっており、特にセバーリヨス郡は周辺地域より標高が低く(約2,200m)気候が温暖であるため、桃、梨、リンゴなどを栽培している。しかし品種改良などの手段をとらないまま、同一種で30年以上の栽培を行ってきたため、果樹の質と生産性の低下が顕著となっている。また近年は近隣諸国から良質な果物が輸入されることも影響し、販売数も下降している。そこで、生産性・質の回復が急務となっているが、最新技術に対応できる人材が不足しているため、ボランティアの要請が行われた。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先農業技師とともに次の活動について助言を行う。 ①セバーリヨス郡で栽培されている果樹の種類と重要な品種の選定(リンゴ、桃、梨) ②①で選定した種の繁殖(種子採取、接木・挿し木など) ③苗畑での選定した品種の導入と栽培 ④収穫技術(収穫から出荷までの果実管理方法など)、ポストハーベストについて ⑤セバーリヨス郡果樹栽培農家への苗木配布及び栽培技術などの普及				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先農業技師(30代~50代、修士) 指導対象: 配属先農業技師ほか、セバーリヨス郡内の果樹栽培農家		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (農学)理由: 配属先同僚の学歴に配慮 ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由: 高度な技術が求められる理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 318 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C105)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	組織培養			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立ロハ大学
	2) 配属先名 (日本語) 国立ロハ大学バイオテクノロジーセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロハ県ロハ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 620 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立ロハ大学は150年の歴史を持ち、当国南部の高等教育の中核を担う国立大学である。教育、法律、エネルギー、農牧、保健の学部があり、学生数1万2千名、教職員数400名を有する。2009年、学内に各学部とは独立した形でバイオテクノロジーセンターが開設され、様々な分野での調査・研究が行われている。研究分野ではプロジェクト部門に当国教育省からの予算の他、海外からの研究員の派遣制度もある。2014年7月現在、SV2名が遺伝子バイオテクノロジー(植物)分野(~2014年9月)及び土壌改良分野(~2015年1月)で活動中である。http://www.unl.edu.ec/

要請概要	1) 要請理由・背景 国立ロハ大学バイオテクノロジーセンターは組織培養の実験室を所有し、研究に必要な材料、機材を所有している。また、臨床実験室ではアレルギー専門医及び卒業論文を執筆中のインターンが在籍している。同センターは本年、「アマランサス抽出物のリンパ細胞活性化と免疫機能改善効果の評価プロジェクト」を行っており、今後も主に免疫改善に係る各種組織培養プロジェクトを行っていく予定である。このため、この分野に精通し、研究室のスタッフに指導できる技術者が必要であるため、ボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先研究員に対し下記の各種実験に対して指導・助言を行う。 ① 細胞の生存率に関する実験(主に動物組織の細胞を使用)。 ② ELISAにより、サイトカインの定量化を行う。 ③ RT-PCRにより、サイトカイン特有のmRNA(伝令RNA)の識別を行う。また、Toll様受容体(TLR3, TLR4, TLR5, TLR7及びTLR9)の発現を評価する。 ④ 食細胞能力の測定による先天性免疫を評価する。 ⑤ 免疫染色を用い、TLRの発現を評価する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 倒立顕微鏡、炭酸ガス培養器、ボルテックスミキサー、マイクロ遠心機、恒温インキュベーター(高温水槽)他
	4) 配属先同僚及び活動対象者 組織培養実験室主任(50代男性、免疫学修士、経験15年) インターン

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (博士) () 理由: 高度な知識が求められるため ・ 経験 (指導経験) (15年以上) 理由: 同僚に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	医学または薬学博士。選定指定言語は英語Bでも可。
------	--------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 060 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C106)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ネパール	きのこ栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省					
2) 配属先名 (日本語) ネパール農業研究評議会 植物病理部					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ラリトプール郡ラリトプール市 JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 南東 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は農業分野の研究開発を行う、政府から独立した研究機関である。植物病理部ではきのこ栽培の研究開発のほか、植物の病害診断や予防、減農薬栽培に関する研究を行っている。過去に数代きのこ栽培JVの支援を受けており、当時作られた研究施設の改修工事が、2011年4月より派遣されたきのこ栽培SV指導のもと取り組まれていた。また同SVは九州大学との共同研究として野生菌株の収集と栽培化及び母菌の長期保存に取り組んだ。					
1) 要請理由・背景 ネパールでは、近年国内のきのこ市場が開拓されたことに伴い種菌生産者、きのこ生産者ともに増加傾向にある。前任者SVは、配属先のきのこ培養棟の改築工事の支援、野生菌株の収集と栽培化及び母菌の長期保存、きのこ生産者、種菌生産者の巡回指導などに取り組んだ。また、JVと協力フィールドでのシイタケ原木栽培普及などにも取り組んだ。今後、前任者の支援で改修された研究施設を活用し、新品種の導入による生産の多様化や、同国に適した母菌保存技術の確立による品種改良などが必要となる。配属先では若手研究者の配置を検討中であり、研究活動の支援とともに技術者を育成指導する必要がある、SVの派遣要請が出された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の研究者とともに以下の活動にとりくむ。 1.きのこ栽培に適した培地の改良 2.改良したきのこ栽培技術の普及試験 3.きのこ育種技術の導入及び種菌生産者に対する良質種菌の提供 4.配属先技術者への技術指導					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、クリーンベンチ、オートクレイブ、水分計、ホットオープン、インキュベータ、電子天秤等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 部長 50代男性 シニアサイエンティスト 50代男性 修士 1名 シニアテクニカルオフィサー 40代男性 大卒 1名 技術アシスタント 50代男性 1名				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:きのこ栽培の専門知識が必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由:技術指導を行うため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項			



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号 (SL 324 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
パラグアイ	土壌肥料				27 / 1
				27 / 2	年 月 日
				/	から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) 日系農業協同組合中央会 セタパル財団				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1962年に日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設された、JICA直営の農業試験場であったが、その後統合され「日系農業協同組合セタパル財団」(通称CETAPAR)として、日系人農家の限らず地域農家を対象とした様々な農業分野の技術支援を展開してきた。2010年4月に管理はJICAから日系農協中央会へと移管され、新たに財団としてパラグアイ東部地域農業支援機関として始動することとなった。その後もJICAからの技術支援は継続しており、現在もSV1名(農業成分分析)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同財団は、パラグアイ基幹産業である農業分野において、農家に向けてさまざまな情報技術サービスを提供している。その中において土壌分析研究室では、特に主要輸出品である、穀物・油糧作物に対して、土壌や葉分析の技術を用いた診断試験や栽培試験を行い、収量・品質の向上に繋がる調査、研究業務をおこなっている。しかし分析調査の分野では、更なる改善やスタッフの知識技術向上が求められていることから、これを指導できる人材の要請に繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 財団内の土壌分析研究室において、下記の業務をスタッフと共にを行いながら、技術的指導も行う。 1. 穀物及び油糧作物生産地帯の、土壌物理性及び化学性に関する研究・診断・分析 2. 穀物及び油糧作物の生産における、土壌肥沃度管理に係る調査研究 3. パラグアイ主要作物(大豆、小麦、とうもろこし、ヒマワリ、ソルガム)の生育に必要な微量栄養素に関する研究 4. 統計手法を含む土壌肥料研究手法の改善				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子天秤、播種機械、土壌水分計、その他分析実験器具一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(30代男性、農業技術者 土壌分析室勤務) 分析業務補助員 分析業務アシスタント			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: 同僚が同等の資格を持つ ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 技術者への指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語は英語Cでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 060 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C109)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
ネパール	農業協同組合					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・協同組合省					
	2) 配属先名 (日本語) ネパール商工会議所 農業企業センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 AEC(農業企業センター)は、FNCCI(ネパール商工会議所)農業部門の一部であり、22年前に設立された。ネパール国初の一村一品パイロットプロジェクトが2006年に5か年計画で実施され、第二次プロジェクトが2012年7月より開始され、現在実施中である。配属先は、その一村一品運動の中心的役割を果たす組織である。2009-2011年の2年間、JICA専門家(商業的農業推進アドバイザー)が派遣され、一村一品活動プログラム事業展開戦略、政策策定支援を実施した。現在、SVが一村一品活動促進のため活動中(2013.3~)である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2009-2011年の2年間、JICA専門家(商業的農業推進アドバイザー)が一村一品活動プログラム事業展開戦略、政策策定支援を実施した。その後、SVが一村一品活動促進のため活動中(2013.3~)である。SVは、地方で一村一品活動の普及に関わるJVと協同して、一村一品運動促進のため活動している。また、配属先同僚は2013年11月にJICAの研修に参加しており、一村一品運動の発祥地である日本に対する期待は高い。引き続き、一村一品プログラムの普及促進のために後任が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフ、JVと協力し以下の活動を行う。 1.一村一品プログラム普及促進、モニタリング・評価。 2.一村一品の製品に対するマーケティング戦略の立案と実施。 3.一村一品普及促進に関わるJVとの協働およびJVに対する助言。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター職員(男性4名、うち1名は2013年に日本での研修経験あり)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由:配属先スタッフ以上の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 060 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C109)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1
ネパール	農業協同組合				日系/短期 年 月 日 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合・貧困緩和省
	2) 配属先名 (日本語) 全国協同組合連合会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北 方向 3 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1993年設立された全ての協同組合を統括する組織で、国際協同組合連盟に加盟している組織である。年間予算は2,000万円であり、協同組合の普及促進、傘下組合関係者へ組合制度、会計、運営等における研修事業を行っている。その他、セメント販売、人材派遣等の事業も行っている。現在3代目SVが配属先研修課に派遣されており、経営・会計・研修事業改善におけるアドバイス、ネパールの協同組合の優良事例の発掘及び普及を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在ネパールには27,000以上の協同組合があり、住民の60%以上が農民である同国では人々の生活改善における協同組合の役割は大きい。しかし組合の多くは組合制度の基礎知識の欠如、運営能力不足などの課題を抱えている。配属先連合会では、上記課題に対して傘下組合に対する研修事業を行っているものの、組合員のニーズ及び現状に即した研修が確立されておらず、SVの協力が求められている。また、現在配属先は政府の補助金を利用し運営を行っているが、独立運営を目指しており、それらに関する助言についても求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現行研修の評価と改善、研修モデルの確立及び実施 2. 農業協同組合の強化・促進、優良事例の発掘及び普及 3. 研修インストラクターへの助言及び育成 4. 配属先運営及び発展戦略作成の支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン、プリンター、ビデオカメラ、小型スピーカー、プロジェクター等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理事(40代男性) 研修スタッフ(30~40代男女)4名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 学歴社会であるため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 配属先スタッフ以上の経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 4 月 23 日

要請番号 (SL 066 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	農業機械			1年	27 / 2
			ヶ月	/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省	
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械化研究所 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アヌラーダプラ県マハイルツパラマ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 220 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は農業機械の規制整備、適合試験の策定・実施、研究開発、メンテナンス訓練等を行う任国で唯一の農業機械化研究所である。輸入した農業機械を任国の気候・農耕条件・農作物に合わせてモディフィケーション、あるいは新規研究開発を行う研究開発部門と、規制整備や適合試験の策定・実施等を行う試験部門などがある。26年度1次隊で農業機械SV(開発・研究部門)が赴任。年間予算は約340万円。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は農業機械の適合試験を策定・実施する役割を担っている。農業機械振興のためスリランカ政府は農業機械に関税を課しておらず、近年ではインドや中国を中心に、多数の農業機械が輸入されている。農業機械取扱業者が安価な農業機械を輸入し農家に販売しているが、中国製の粗悪品を中心に1年程度で故障し使えなくなる事例が相次いでおり、借金だけが農家に残って生活苦に拍車をかけ、社会問題化している。これに対し配属先は最新型の農業機械にも対応した適合試験を確立し、基準を満たした農業機械の輸入を推奨するようにしてトラブルを減少させたいと考えているが、スタッフに十分な知識・経験がないため、適切な試験プログラムの策定が行えていない。適切な試験プログラムの策定・実施が配属先の最優先課題であることから、ボランティアが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚とともに(あるいは配属先同僚に対し)、以下の活動を行う。 ・最新型農業機械に対応した適合試験の策定と実施、評価方法の確立 ・試験所施設・試験方法の近代化/最適化に向けた助言と実施支援	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 穀物水分計、土壌硬度検査計、散布状況評価検査機、重量計	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副所長(40代男性、大卒、13年の関連業務経験) ・他配属先スタッフ(10名、20-40代、大卒-専門学校卒、経験2-31年)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性
	・免許/資格 () 又は ()		<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ()理由: ()		現職教員特別参加制度
	・学歴 (高等専門学校卒) ()理由: 多くの同僚が専門卒以上の為		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 活動上必要不可欠		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
		理由: ()	

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(24~33 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	居住地は任地から約40km離れたアヌラーダプラになる可能性あり。通勤はバスで1時間程度。
------------------	----------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 4 月 23 日

要請番号 (SL 066 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	農業機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2	/

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アヌラーダプラ県アヌラーダプラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 238 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1971年に設立された。農業の機械化を促進するために、農民や農業学校の学生、教員に対して農業機械の操作 法や維持管理方法について研修・指導をしている。扱っている機械は薬剤散布機や揚水ポンプ、トラクター等農業全般に 亘る。各研修コースの期間は科目によって1~14日間まで様々。授業は実技に重点を置いている。ガレージ、運転教習場、 試験農園、寄宿舎など設備が整っており、また、研修用の農業機械も豊富に揃えているが一部は旧式化している。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先には専任講師が8名いるが、農業専攻者が多く、機械工学専攻者は2名いるのみである。過去には数名の農業機械 講師がおり、農業機械の保守点検・修理コースが実施されていたが、現在は講師不在のために規模を縮小している。これ まで派遣された歴代SVは、講師を対象として二輪トラクター、田植機、刈り取り機等のエンジン・トランスミッションの構造説 明や点検・修理技術の指導してきた。また、当国の稲作は直播きがメインで田植機はこれまで使用されてこなかったが、 前々任者は田植機を導入して直播きとの比較実験を行い、田植機の収量が良好であったことから、農業省が田植機の試 験導入に向けて検討を始めるなど一定の成果が現れている。日本から引き続き農業技術者を招き、本訓練所の更なるレ ベルアップを図ることを目的として、ボランティアの要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先の農業機械全般に関する知識・技術レベル向上のための活動を行う。 ・前任者は四輪トラクター・コンバインハーベスターの構造紹介や点検・修理技術の指導を行っている。 後任者には、主にトラクター、種まき機、畑植機について同様の指導が求められている。 ・授業の質の向上、学習内容の向上へのサポートも求められている。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 二輪四輪の各種トラクター10数台(クボタが多い)、コンバイン数台、小型刈取機、種まき機等。整備実習室、スプリンクラー 設備を備えた試験農園、トラクターの運転教習場、90人収容の寄宿舎。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師8名、うち2名が機械工学専攻、他は農学専攻、40~50歳、日本での研修経験 者が3名いる。 本訓練所における研修対象者は学生(初級)、農民(中級)、教員(上級)と様々。

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (シンハラ語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 指導に必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバケ気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 124 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	農業機械			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) ミリンバイ州政府 2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー) から 南東 方向 360 Km 主要都市 (アロタウ) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ミリンバイ州は本島東部に位置し、多くの島々からなる州である。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物・コーヒー/ココナツ・畜産などで部門が分かれている。多雨な地域であり、州都のアロタウ地域を中心に州内全域で稲作農家が増えつつあるため、活動は州内全域に及ぶと考えられる。郊外に精米所を兼ねた圃場があり、畜産試験場・研修用施設も兼ねている。					
1) 要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局に派遣され、市内近郊の精米所に設置された精米機のメンテナンスを通じて、稲作の普及促進が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるボランティアには下記の活動が期待されている。 ① 農業畜産局精米機運用者(オペレーター)への技術指導 ② 州内の精米機稼働状況の把握、修理・メンテナンス業務 ③ 村人を対象としたメンテナンス講習の実施 ④ 稲作普及ボランティアへの技術支援 国内の他州農業局には、稲作普及員のボランティアが派遣されている。SVは精米機の技術アドバイザーとして、ボランティアの相談役も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小型精米機(50台以上、主にEagle社製RM150)、農機具、事務室、小規模圃場、小型耕運機、大型精米機(YANMER INDONESIA YMM-20)及び細川製作所製MR1900E精米機など 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 50代 部門担当者 35-50才 3名 事務職員 25/30才 2名 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)					
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 高い修理技術が求められる 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 治安上の理由により、自家用車の準備と運転が必要となる。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(SL 115 - 14- D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ミクロネシア	農産物加工				27 / 2
					年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア)から 南西 方向 1 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当SVは、配属先のランドグラント計画の共同・研究部門(日本の農業改良普及所のような部署)で活動する。同計画は、ミクロネシア短期大学に、アメリカ政府の援助で併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関であり、コミュニティ等での一般島民向けの普及・研究・教育プログラムを実施している。同計画のポンペイ校内の共同・研究部門の年間予算は18万4千米ドル/1800万円で、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。同部門には、前任の農産物加工SV(2015年10月まで)の他に、水産物加工のSV(2015年1月まで)、栄養士SV(2015年10月まで)が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、食品の多くを輸入に頼っている。一方、熱帯性地場農産物が有効活用されていない。地場農産物の新たな保存・加工方法を見出せば、国内では地場農産物消費の拡大と食品輸入の削減を、海外に対しては商品化して輸出することによる外貨の獲得が期待できる。このため、農産物の加工を指導出来る技術者を求めている。同部門には、これまでに3名のボランティアが派遣され、パンの実を利用した焼酎、コショウの生産及び加工、パンの実やタロイモから製粉して作成したケーキ等、提案・試作がなされてきた。しかしながら、同配属先には食品加工の専門知識や経験を有するスタッフがおらず、配属先のみで継続実施することが難しいため、引き続き後任が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 地場農産物(タロイモ、マンゴー、パンの実等)の安全で高品質な加工・保存方法開発支援 2. ポンペイ州内(離島を含む)での村落巡回による、農産物加工・保存法の指導支援 3. ミクロネシア4州の農業改良普及部門に対する、農産物加工・保存法の指導支援 4. 継続可能な農産物加工を含む農業経営確立のため、計画生産の啓発活動の支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows 7)、プリンター等事務機器、調理室並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサー、電子レンジ、冷蔵庫、冷凍庫等)				
要請条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ランドグラント計画代表(60歳代、男性) 部門長(50歳代、熱帯農業科学修了) 農業普及員、栄養指導員、水産養殖普及員などスタッフ11名(30歳代~60歳代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) (農学)理由: 同僚と同等レベル ・経歴 (実務経験) (5年以上)理由: 現場での協力活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(SL 324 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目 <input type="radio"/> 〇 ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> /	27 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁
	2) 配属先名 (日本語) コロニアス・ウニダス農業協同組合 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イタプア県オブリガード市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1953年に設立されたドイツ系移住地の農業協同組合で、所属組合は164団体、組合員数は約4,000名、800名の職員を抱えパラグアイ最大の規模を持つ。大豆・小麦・トウモロコシ等を取り扱う農牧課の他に畜産課があり、組合員である酪農家や所属組合や地域の小農協では、毎日9万リットルの牛乳が生産されている。同農協は、現在JICAがイタプア県庁等、近隣3市と行っている帯広畜産大学連携案件の青年海外協力隊ボランティアグループ型派遣プロジェクト「イタプア県小規模酪農家強化プロジェクト」(FOPROLEI)においての協力機関でもある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同農協の中規模組合員である各農家では、穀物生産のみでは経営基盤が弱いことから、より集約的経営が可能な牛乳生産の普及を行っている。配属先技術普及員(獣医)と共に農家巡回を実施し、技術指導を行うという歴代SVの活動の成果により、少しずつではあるが生産技術の改善はみられる。しかし更に対象酪農家の一頭あたりの搾乳量を増やし、安定した品質の牛乳生産を目指すには、継続的支援が必要とされることから後任の要請に至った。また上記ボランティアグループ派遣プロジェクトで派遣されている青年海外協力隊ボランティアへの技術アドバイスや、プロジェクトと同農協を繋ぐ窓口としての役割も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.牛乳生産に係る技術(繁殖・衛生・子牛管理・離乳技術・搾乳技術)に関し、技術普及員へのアドバイス及び酪農家への巡回指導。 2.草地管理・サイレージ技術に関する技術普及員へのアドバイス及び酪農家への巡回指導。 3.FOPROLEIプロジェクトグループ派遣で活動中の他の青年海外協力隊ボランティアへのアドバイスや情報提供。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、PC、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 女性40代 技術普及員(獣医) 男性20代 技術普及員(獣医) 活動対象者 イタプア県内の農協組合員酪農家

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(畜産学)理由: 専門知識が求められる。 ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 生産者への助言が求められる ・ 家畜人工受精師(牛) 理由: 生産者への指導が求められる	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	配属先と居住地間の交通手段がないことから、自家用車の準備と運転が必要となる。普通自動車免許必要。
------	--------------------------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 318 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エクアドル	飼料作物				27 / 1
					27 / 2
					/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) モロナ・サンティアゴ県庁 2) 配属先名 (日本語) モロナ・サンティアゴ県庁生産振興部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モロナ・サンティアゴ県マカス市 JICA 事務所の所在地 (キト市) から 南 方向 350 Km 主要都市 (キト市) までの交通手段及び所要時間 (飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モロナ・サンティアゴ県は当国南東部、県土の大部分がアマゾン地帯に位置する人口約13万人の県である。県庁所在地のマカス市は標高約1,100mに位置し、人口約2万人程度。県民の大多数が農畜産業に従事している。県庁では県条例及び開発計画に基づき、環境・自然資源の保護、インフラ設備の充実、教育の向上をはじめとする県民の生活レベルの改善、生産性向上、産業振興、観光開発などに取り組んでいる。年間予算は約130万ドル。過去にJV(家畜飼育)が2名活動していた。 http://www.moronasantiago.gob.ec/				
要請	1) 要請理由・背景 モロナ・サンティアゴ県は、畜産においては主に南部(標高600m~2,000m、降水量1,750mm~3,000mm)で乳牛・肉牛の放牧を行っており、品種の割合はシャロレーが約60%、ブラウンスイスが約30%、ホルスタインが約10%となっている。県庁生産振興部は乳製品加工工場にて牛乳、ヨーグルト、チーズなどを生産、県ブランドとして販売している。他に牛肉加工工場を建設中で、また、牛の品種改良も行うなど、畜産業の振興に力を入れている。加えて同部では30haの圃場を有し、在来種をはじめとする様々な種類の牧草の播種・栽培実験を行っている。しかしながら牧草・飼料の管理技術が高くないため、生産性が上がらず、農家の生活向上にも結び付いていない現状にある。このため、同県に適した牧草・飼料の改善及び、技師の能力向上のため、ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 任地に適した牧草・飼料の選定及び栽培方法について助言を行う。 ② 牛用飼料の製造方法について助言を行う。 ③ 牛用牧草・飼料の栄養及び生産に関する研究を行う。 ④ 牛用牧草・飼料の栄養及び生産に関して、新たな手法の提案・導入を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、実験圃場 4) 配属先同僚及び活動対象者 獣医1名(県庁勤務、30代男性) 農業技師14名(現場勤務)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 草地に関する高い技術が必要 ・経験 (指導経験) (10年以上) 理由: 技術者に指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 066 - 14- D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C203)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
スリランカ	養蜂				27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業局研修事業課養蜂班				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バドゥツラ県バンダーラウエラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 198 Km 主要都市(バドゥツラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は任国で唯一の養蜂専門機関で、養蜂に関する研究、養蜂農家や農業省関係者を対象とした研修の実施、情報提供、コンサルティングサービスを行っている。養蜂向けの品種は日本や欧州で主流のApis Melifera種と小型のApis Cerana種があるが、任国ではApis Cerana種が主流である。収穫時期は8~9月(年1回)の地域が殆どだが、地域によっては8~9月に加えてさらに2~3月の時期に収穫ができる(年2回)ところもある。養蜂業が盛んな中南部の山岳地帯では11~12月に雨期を迎えるため、この時期の業務はやや下火となる。年間予算は1,000万ルピー(約750万円)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 養蜂農家を対象に3日間の研修コースを設定し、月平均2回、各回平均25名の受講生に養蜂技術を指導している。また、他県・他州には養蜂専門の組織がないため、地方の農業省職員が養蜂農家支援を行えるように、農業省職員を対象とした5日間の研修を実施している。任国では蜂蜜作りは行われているものの、生産性は必ずしも高くなく、生産性の向上が課題である。また、生産性の高いコロニー(養蜂箱)とそうでないコロニーがあり、差異が生じる原因を特定したいが技術不足により行えていない。生産性改善を含む養蜂技術の向上を主目的として、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに、以下の活動を行う。 ・養蜂農家や農業省関係者に対する研修、情報提供およびコンサルティングサービスの提供。 ・近隣にある契約農場の維持管理。 ・女王バチ交代技術に関する指導。 ・生産性向上に向けた指導。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 養蜂箱等、養蜂に関する資機材、用具製作のための作業場、蜂蜜生産システム、事務所スペース、机、椅子など。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・班長(40代女性) ・養蜂班員(5名、30-50代、10-25年の経験) ・農業指導員(5名、30-50代、大卒、農業専門学校卒、10-15年の経験) ・養蜂農家			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (シンハラ語)	
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:活動に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	気候(サバナ気候) 気温(13~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
住居はバンダーラウエラ市内のアネックス(大家族と同一敷地内にある離れ、あるいは2階建ての2階部分など)になる可能性が高い。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (SL 303 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	家畜衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧水産食糧省
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院(コンセプション・デル・ウルグアイ農業試験場) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 北東 方向 300 Km 主要都市(パラナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国立農牧技術院(INTA)が有す農業試験場の中の一つである。国立農牧技術院(INTA)とは、1956年設立の農牧水産食糧省傘下の農牧分野の研究所で、天然資源と環境保全、農牧業の研究開発、人材育成、生産者への普及業務などを実施している。国内各地に16ヶ所の地域センター、50ヶ所の農業試験場、5ヶ所の研究センター、300ヶ所の農業普及所を有し、各種研究開発や農産物の競争力強化、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。同配属先では、エントレリオス州内における家畜、鶏類生産及び米栽培に関する研究活動を行なっている。 http://www.inta.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・背景 当国の鶏の年間生産量は、1779000トン(2011年)で、エントレリオス州は、47.43%を占めている。消費量は、一人当たり約39kgである。配属先の家禽衛生研究所では、栄養及び鶏病のウィルス・細菌病、特に卵におけるサルモネラ病の研究を行っている。近年、当国における鶏の生産量は急激に成長すると共に、国立農畜産物・食品衛生品質管理局が実施したサンプル調査結果によると、エントレリオス州内で生産されている食品向けの卵にて、約40%がサルモネラ病に感染されていることが確認されたが、同配属先には、サルモネラ病に関し、ノウハウ・経験を有する人材が不足しているところ、若手研究者の育成を目的として本要請に至った。なお、指導対象グループの中の2名は、現在、博士論文を執筆中の研究員である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①試験場の職員に対してサルモネラ病の診断法に関する指導・助言を行う。 ②試験場の職員に対して養鶏場におけるサンプリング法の指導を行う。 ③試験場の職員に対して野生鶏(自給用)のサンプリング法に係る指導を行う。 ④サルモネラ病の予防に関し、生産者関係者への研修・指導の支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーマルサイクラ、ホモジナイザー、蛍光顕微鏡、クリンベンチ、遠心分離機、電気泳動装置等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:男性(獣医師(phD)・30代) 他同僚:男性1名(生化学士、30代)、女性1名(生物学士、30代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (農業) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 同僚等と同レベルを希望 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 活動上必要不可欠 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温帯気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 318 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エクアドル	家畜衛生			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立ポリールバル大学	
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポリールバル大学農業畜産天然資源環境学部獣医畜産学科 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ポリールバル県グアラダ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 205 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 国立ポリールバル大学は教育学部、保健学部など多数の学部を擁する総合大学で、農業畜産天然資源環境学部は、その傘下に獣医畜産学科、農学科、アグリビジネス学科、林学科の4つの学科を持つ。大学の教員数70名、学生数約7000名。獣医畜産学科は教員18名、学生数125名。年間予算は、1400万米ドル。外国の支援では、スペイン国際開発協力庁(AECID)からの土壌プロジェクト支援、スペインのパレアレス大学及びパレアレス市からの支援による畜産プロジェクトなどがある。 http://www.ueb.edu.ec/	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ポリールバル国立大学獣医畜産学科のラボラトリーでは臨床検査機器を使用して血液成分検査、血液生化学検査、寄生虫検査、尿検査などを行い、臨床診断を行っているが、これまでほとんどが学生の研究のための利用に留まってきた。今後大規模な大学動物病院の建設が決定している上、今般、一般農家からの症例診断機関としての認可を受けることとなり、公共検査機関としての機能向上が至急の課題となっている。しかしながら、臨床診断分野における指導者が不足し、技術者の育成が進んでいない状況であることから、SVには臨床検査結果と診察による症例診断方法について、教員及び学生に指導・助言すること、またラボラトリーでの検査機器取扱方法の指導が求められている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 血液成分検査、血液生化学検査、寄生虫検査、尿検査等を行う。その検査結果と診察により患畜の症例診断を行い、教員および学生に対し、その検査手技および診断方法を教授する。 ② ラボラトリーの検査機器取扱方法についても同様に、助言・指導を行う。 ③ 獣医学科で行われている授業や実習において、教員とともに助言・指導を行う。 対象動物は ウシ(主に乳牛・ホルスタイン、ブラウンスイス、またはその雑種)、ブタ、ヒツジ、ヤギ、イヌ、ネコ	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、ヘマトクリット遠心機、遠心機、オートクレーブ、生化学血液検査機器、血液成分検査機器、pHメーター、恒温器、湯煎器、基礎実験用具	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科:全教員数 18名 男性 15名、女性 3名 獣医師10名ほか、農学、生物化学など 同僚: 獣医師(20代女性、50代男性) 獣医畜産学科学生:125 名	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(獣医師) 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) (獣医学)理由: 獣医学科での指導であるため ・経験(実務経験) (5年以上)理由: 大学教員への指導も行うため 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
			<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	選定指定言語は英語Bでも可。
------	----------------



長期 (**長期 SV**)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 318 - 14 - D - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	家畜衛生				27 / 1	27 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立ロハ大学					
	2) 配属先名 (日本語) 国立ロハ大学 獣医畜産学部 獣医畜産研究室					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロハ県ロハ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 620 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国立ロハ大学は150年の歴史を持ち、当国南部の高等教育の中核を担う国立大学である。教育、法律、エネルギー、農牧、保健の学部があり、学生数1万2千名、教職員数400名を有する。獣医・畜産学部は常勤の教員が約30名在籍している。年間予算は大学全体で約3千8百万ドル。研究分野ではプロジェクト部門に当国教育省からの予算の他、ベルギーなどからの援助がある。2014年2月現在、SV2名が遺伝子バイオテクノロジー(植物)分野(~2014年9月)及び土壌改善分野(~2015年1月)で活動中である。 http://www.unl.edu.ec/					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 獣医畜産学部は畜産、家畜公衆衛生における高いレベルの人材育成と、自然資源を有効に用いた社会・経済発展への寄与を目的とし、基礎調査・研究を行っている。同学部の獣医畜産研究室では、エクアドル南部地域の飼料に関する分析データを有しており、飼料中のタンパク質の分析、灰分の測定、生物資源の分析などに関する試験、飼料が筋肉に変換される消費量などの調査研究を行っている。今後は研究室を改築し、畜産栄養学に関する研究をより深めていく予定である。このような状況において、ボランティアには栄養分析及び、畜産栄養学分野における教員・学生への助言及び指導が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 畜産栄養学分野における人材育成のため以下の活動を行う。 ①動物の栄養(飼料)に関する分析を行う。 ②畜産栄養学分野の研究プロジェクトチームに対して助言を行う。 ③教員・学生に対して、畜産、栄養分析についての助言及び指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、事務用品、研究機材一式(電子天秤(ザルトリウス・オーハス)、電気炉(間接炎式炉)(ナーバザム)、ソックスレー抽出器(GCA)、粗繊維定量装置(VELP)、遠心分離、層流キャビネット等)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター:大学教員(50代男性、修士) 同僚:大学教員(40代男性、修士、研究員) 活動対象者:大学教員、学生				5) 活動使用言語 (スペイン語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (畜産学) 理由:大学での指導となるため ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:理論と実践が求められているため 理由:				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
地 域 概 況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	特記事項				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	2 年	JOCV/SV
ウルグアイ	家畜衛生			1 年	27 / 1
			ヶ月		27 / 2
				/	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 共和国大学				
	2) 配属先名 (日本語) 共和国大学獣医学部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地 (モンテビデオ市) から 北 方向 0 Km 主要都市 (モンテビデオ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 共和国大学は1849年創立。16学部を擁する同国内唯一の国立総合大学である。学生数約8万人。授業料は無料である。1903年に設立された獣医学部は6研究部門、20学科、42講座からなる国内唯一の獣医師養成機関で、当国の基幹産業の一つである畜産業の発展を支えている。入学者数約600名で、その内卒業に至るのは毎年120名程度。教員約330名。同学部には2005年から2010年に獣医師の能力向上を目的としたJICAの「広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成」技術協力プロジェクトが実施されたほか、これまで病理学科、寄生虫学科、水産学研究所に計6名のSVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 活動先となる獣医病理学講座は、常勤教員8名、他講座からの6名の非常勤講師で研究が進められている。同学部は南米獣医学大学連合協会から2010年～2015年の重点校に指定されており、若手教員の家畜疾病診断能力や研究成果の報告書作成能力の向上などが課題とされている。2012年と2014年に長期・短期で派遣された獣医病理学のSVは、神経病理学、腫瘍学、皮膚病理学の分野で学内外の機材も活用し、免疫組織や電顕診断法における新しい技術や知識を紹介するかたわら、問題解決に有用な研究方法を提案しながら若手研究者の研究を支援したり、組織病理学の教育が不足していることから典型的病変像の付いた日本の教科書(カラーアトラス)の翻訳作業等を行ったりした。同学部の研究は相應のレベルにあると言えるが、日本の獣医学の専門家から様々な視点と角度から助言を受け、診断能力や研究成果を一層高めたいとして本件が要請なされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.神経病理学、腫瘍学、皮膚病理学等の分野における関係者の病理組織学的、超微形態学的診断能力の向上を支援する。 2.若手教員の研究成果の報告書作成能力の向上等に協力する。 3.日本・ウルグアイ両国間の学術交流の橋渡しに協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 光学顕微鏡、実体顕微鏡(獣医病理学講座)、電子顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡(教育省管轄のクレメンテ・エスタブル生物学研究所)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任教授1名(男性、60歳代)、助教授1名		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性
	・免許/資格 () 又は ()				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:) ・学歴 (博士) (獣医学) 理由: 同僚と同等の資格が必要 ・経歴 (指導経験) (15年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:)				現職教員特別参加制度
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖気候) 気温(3~34 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	選考指定言語はスペイン語Bでも可。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 115 - 14 - D - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育局
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア)から 南西 方向 1 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、米国のランドグラント計画システム下の74機関のひとつであり、ミクロネシアの産業開発・育成における社会・経済・技術の発展を目指して設置されている。年間予算は、同計画を初めとする様々な機関から確保され、136万米ドル程度。本SVが配置されるのは、同協同研究機関本部の水産養殖研究・普及部である。2014年7月現在、水産物加工、農産物加工及び栄養士の3SVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本SVの配置される水産養殖研究・普及部は、ミクロネシアの社会・経済・技術の発展を目標とし、一般市民を対象に真珠貝産業の開発・普及・育成(輸出)を目指して2001年に設置され、真珠貝の養殖に成果を上げている。米国による財政援助に依存する当国において、水産資源の有効活用は、経済的自立を果たす上で重要であり、島嶼国国民への現金収入確保の手段をもたらすものとしても期待されている。同部では、真珠貝に続きナマコの養殖にも取り組んでいる。しかし、魚介類の大量人工種苗生産についての知識や技術をもつ人材が当国には存在せず、本SVを要請するに至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.水産養殖研究・普及部の試験場で、ナマコの大量人工種苗生産について、実践を交えて助言する。 2.同試験場でのナマコの種苗から育成までの一連の調査・研究活動を支援し、その結果を踏まえてポンペイ州の水産養殖漁民への助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産養殖試験場に、温度/採光管理室、人工孵化室、養殖場の運営に必要な一般的な機材を備えている。 同試験場内及びポンペイ本島環礁内の小島での海面養殖場施設。

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性、30代、博士号所持(インド国籍)。 研修生、漁民(20代~40代)、養殖経験または専門知識は有しない。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
------------------	--------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号(SL 130 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> /	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料・林業・水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 水産局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 東 方向 5.0 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 水産局では、持続可能な商業的水産業並びに食料安全保障を目的に、試験センターでの貝類のふ化・養殖、熱帯魚の養殖、内海への放流など、水産資源の開発・保護に取り組んでいる。年間予算約100万米ドル。 1978年日本の無償資金協力で水産試験センター、オーストラリアの資金協力でメインオフィスが建設された。1991年～1996年JICAの技術協力「水産養殖研究開発計画」プロジェクト実施、2012年1月「沿岸資源開発管理」プロジェクトで短期専門家派遣の実績がある。JICAボランティアは、1970年代からJV、SV含め7名を派遣。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 水産局では、長期間にわたりJICAの技術支援(専門家やボランティア派遣など)だけでなく、オーストラリアや、南太平洋地域機関の支援のもと、海洋保護区(Special Management Areas:SMA)の設置や養殖振興などに取り組んでいるが、依然として沿岸域の環境劣化や資源減少など深刻な問題を抱えている。 また経済成長戦略のひとつとして水産物の輸出は重要であるとされているが、省庁再編や気候変動の影響もあり、各支援で得られたノウハウを持続できず、増養殖、沿岸資源開発に至っていない。 このため、養殖の管理、沿岸資源の管理・保護が急務とされ、ボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.シャコガイ(Giant Clam)をはじめとし、真珠貝(Pearl Oyster)、タカセガイ(Trochus)、ヤコウガイ(Green Snail)などの貝類養殖に関する以下の活動を行う。 ①コンクリート水槽における親魚(親貝)管理並びに種苗生産に関する技術的支援。(特にシャコガイ) ②上記①に関連する施設の管理システム構築について助言。 ③現地スタッフの種苗生産、計画生産技術習得のための指導。 2.8ヶ所のSMA(管理水域)のモニタリング、生産者への技術的支援と管理についての助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上養殖設備(50槽)、顕微鏡、水質調査キット、エンジン付き小型船舶				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者 50代女性 1名(大卒) ふ化場アシスタント 40代男性 1名(大卒、JICA研修生) 生産管理責任者 20代女性 1名(高卒、JICA研修参加経験あり) 技術者 20代男性 2名(高卒程度)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づいた助言が必要なため 理由: ()			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	生活上車両の運転が必要な場合がある				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(SL 136 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
バヌアツ	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林畜産漁業・検疫省
	2) 配属先名 (日本語) 水産局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 農林畜産漁業・検疫省水産局は漁業権の管理、漁具等の販売、漁業者への技術指導や教育支援、水揚げデータ記録を通じ、漁業に関する振興・開発全般を所掌し、バヌアツ国全域における漁業振興並びに沿岸漁業資源の管理を行っている。現在、JICAでは、水産局サンマ州事務所及びマランバ州事務所にJVを派遣している。また技術協力プロジェクト「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」をエファテ島、マレクラ島、アナイチム島の対象地域で実施している。JICA以外では、フランスの開発調査機関(IRD)や太平洋共同体(SPC)が海洋資源の保全保護分野で協力を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 水産局では沿岸漁業者の現金収入向上及び安定的な水産物の供給並びに沿岸水産資源の回復を目的にティラピア・オニテナガエビ養殖を振興している。しかし、現在の施設では規模が小さいため、草の根・人間の安全保障無償資金協力により養殖種苗生産施設の申請を行い、2013年度中に完成する予定である。これによりティラピアの種苗生産拡大を図ると共に、新たな対象種としてフィジーで広く養殖が行われており種苗生産のための親の入手が容易なオニテナガエビの種苗生産とその種苗を利用した養殖業の拡大を図ることとした。しかしオニテナガエビの種苗生産についての経験は浅く、技術指導を行うことができるスタッフや養殖施設運営に関する知識を持ったスタッフも不足していることから、技術的助言や施設運営への協力を期待されて本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・オニテナガエビの養殖技術を把握し、種苗生産技術を改善するための助言を行う。 ・養殖家を巡回し、飼料改善・経営改善のための技術指導及び普及についてのアドバイス、指導を行う。 ・養殖種苗生産施設の効率的で適切な運営についての助言を行う。 ・養殖業の拡大に向けた取り組みを漁業局と共に進行。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 養殖種苗生産施設(エビの孵化場、ティラピア・テナガエビの中間育成池、稚魚・稚エビの検査場、病気隔離施設及び淡水貯水池)、事務用機器一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産養殖・研究課スタッフ 課長 40歳代 男性1名 養殖研究スタッフ 30~40歳代 男性2名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 幅広い経験・知識が必要 	活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (SL 139 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
サモア	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省	
	2) 配属先名 (日本語) 水産局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地 (アピア) から 西 方向 2 Km 主要都市 (アピア) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 水産資源保護、水産開発、漁港整備等に関する政策策定・実施をすべて行っている機関。本要請の部署は水産資源開発のうち主に養殖を担当する部署であり、新規養殖の模索、養殖技術の安定化と改善・普及と養殖技術研修および技術指導などを行っている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモアは海洋国で水産資源に恵まれ、個人漁師が小船で行う沿岸漁業が中心で、小型漁船による漁業も近海(沿岸)漁業に留まっている。沿岸で獲れるマグロは、輸出で外貨を稼いでいる。その他の漁業は国内需要を賅う程度であるが、乱獲による水産資源保護の観点から淡水魚の養殖を目指し、養殖農家の普及にも努力している。現在はテラピアの養殖が行われているが養殖農家普及と生計向上支援として、市場性の高い魚の新規養殖種を模索している(水産局は換金価値が高く、養殖農家からの要望の多いボラを希望)。水産局にはJICAボランティア(シニア海外)が過去にも養殖で派遣されていた時期があるが、残念ながら技術は根付いていない。水産局の新しい養殖池が2014年い完成する予定である。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 水産局の担当スタッフと協調しながら以下の活動を行う。 1.ボラの養殖について水産局スタッフへの指導と養殖農家への技術支援 (稚魚は海から採取して利用する計画) 2.既に行われているテラピアの養殖についての助言と養殖農家への技術指導 *養殖池は水産局(配属場所)から約15km(車で約40分)離れており毎日スタッフと首都にある配属先から水産局の車で通う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産局公用車(移動、養殖農家巡回用)、養殖池(2014年3月竣工予定)	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 淡水魚専門技術者5名(全員大卒、内1名は日本で水産学修士取得) 海水魚専門技術者5名(全員大卒、内3名は水産専門でない学部) 対象:水産局同僚スタッフ、養殖農家	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: _____ ・学歴 () () 理由: _____ ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 技術的助言が必要 理由: _____	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 (SL 139 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
サモア	養殖			27 / 1	27 / 2	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省					
	2) 配属先名 (日本語) 水産局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地(アピア)から 西 方向 2 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 水産資源保護、水産開発、漁港整備等に関する政策策定・実施をすべて行っている機関。本要請の部署は水産資源開発に関する養殖を主に担当する部署であり、新規養殖の模索、養殖技術の安定化と改善・普及、現地漁業者への養殖技術研修および技術指導などを行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 海洋国であるサモアは水産資源に恵まれているが、個々の漁師が小船で行う沿岸漁業が中心で、小型漁船による漁業も近海(沿岸)漁業に留まっている。沿岸で獲れるマグロは、輸出され外貨収入源となっている。その他の漁業は国内需要を賄う程度であるが、乱獲を防ぎ水産資源を保護する観点から、淡水魚と海藻類の養殖を目指している。現在は天然もので量的にも多く獲れないため市場での換金価値の高い海ぶどうの養殖が試験的に行われているだけだが、これを本格化したい考えである。同時に市場性の高い貝類(ムール貝、しゃこ貝など)の養殖を目指しているが貝類・海藻類の養殖知識/技術に長けている職員がいないため本要請がなされた。水産局の新しい養殖池が2014年い完成する予定である。貝類や海藻類の養殖試験は別途適地(海岸沿い)にて実施する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 水産局の担当スタッフと協調しながら以下の活動を行う。 1. 現行の海ぶどうの技術的支援 2. 水産局と協議し貝類もしくは海藻類の試験的養殖開始と技術的助言 3. 貝類、海藻類の養殖の候補地の提案 *養殖池は水産局(配属場所)から約15km(車で約40分)離れており毎日スタッフと首都にある配属先から水産局の車で通う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産局公用車(移動、養殖農家巡回用)、養殖池(2014年3月竣工予定)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 淡水魚専門技術者5名(全員大卒、内1名は日本で水産学修士取得) 海水魚専門技術者5名(全員大卒、内3名は水産専門でない学部) 対象:水産局同僚スタッフ、養殖農家			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 技術的助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 318 - 14 - D - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	○グループ型 ◎個別	◎新規 ○交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	養殖			◎2年 ○1年 ○ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧漁業省				
	2) 配属先名 (日本語) 農牧漁業省ゾーン3養殖部				○ NGO
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 200 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農牧漁業省ゾーン3はチンボラソ県を中心とした4つの県(他にトウングラウア県、コトパクス県、パスタサ県)を管轄する事務所、養殖部は地域の養殖産業の振興・活性化を担う部門として、養殖振興プロジェクトの策定、各地区に配属の現地技術者たちへの指導などを行っている。年間予算は農業畜産部と養殖部を合わせて7万米ドル。養殖部配属の獣医師が2012年JICA本邦研修(青年リーダー育成:農村開発)を修了している。 http://www.agricultura.gob.ec/				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本配属先が養殖業振興のために策定した「村落地域養殖業振興プロジェクト」が2013年9月より本格始動した。プロジェクトは村落部の水資源が豊富な地域を対象とし、特に農業に不向きな高地の産業振興と食生活改善を目的としている。また、充分利用されていない既設の3養殖施設を修復し、稚魚生産センターとして再利用する予定である。村落地域では優良で安価な稚魚の入手が困難であるため、プロジェクトでは稚魚生産センターを中心とした生産・分配システムを作り上げ、安定した稚魚の分配を行うことにより地域全体の養殖産業の発展を目指している。管轄する4県には160の区があり、それぞれに技師が2名、合計320名が配属され一般農家への技術指導を行っているが、養殖分野の知識・技術に不足しており、彼らのレベル向上が課題となっている。SVIには稚魚生産センターの管理運営への助言・指導及び、技師たちへの養殖技術の指導が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①稚魚生産センターにおける稚魚生産に関する幅広い知識や生産技術についてのアドバイス、指導を行う。 ②中間育成時および肥育時の飼養管理方法の指導を行う。 ③部職員とともに、現地指導員(技師)への技術指導を行う。 ゾーン3の活動地区の標高は200m~3500m、魚種は高地ではニジマス(Oncorhynchus mykiss)、低地ではティラピア、パイチエ(Arapaima gigas)、カチャマ(Colossama Macropomum)である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 稚魚生産施設、事務用機器一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 養殖部長:30代女性、修士レベル 養殖部技師:30代男性獣医師 指導対象:現地技師 最大320名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:GPの技術レベルが高いため ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:幅広い知識が要求されるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ◎不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 春募集時のみ適用 ◎否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(平均12~20 ℃位) 電気(◎安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	巡回による活動地域はアマゾン地域からアンデス地域にまたがり、高度も数百m~3,500mと幅広いため、相応の体力が求められる。選定指定言語はスペイン語Bでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号(SL 609 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガボン	養殖			1年	27 / 2
			ヶ月	/	年 月 日

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・食料安全省
	2) 配属先名 (日本語) ペリエ養殖ステーション <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 北 方向 0 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都リーブルビル市ペリエ地区にある水産養殖総局(養殖局)の出先機関。リーブルビル市内および郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(ティラピア)の養殖、育苗販売、技術指導や研修を行っている。当ステーションでは、2012年からナイジェリアの短期プロジェクトが入り、本格的にナマズの生産が開始された。現在、JICA長期専門家が水産養殖総局にアドバイザーとして派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 食糧の多くを外国からの輸入に頼っている状況であるが、近年、食の安全保障が政策に取り入れられ、配属先は自国での食糧生産向上に取り組んでいる。今まで同国の養殖ステーションにおいて主にティラピアが育てられていたが、成長が早くまたキロ当たりの単価が高いナマズ養殖にシフトしていくとする動きがみられる。過去に海外漁業協力財団(OFCF)の援助により養殖池、排水溝の改修工事、資機材の供与や専門家の派遣が行われ、ティラピアの生産性の向上に寄与したこともあり、更なる技術の定着を目指すべく本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・淡水食用魚(主にナマズ、ティラピア)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育に関するスタッフへの技術指導。 ・餌の改良(高価な輸入餌料・飼料に代わる現地で入手可能な餌の開発が求められている)に関する協力。 ・当ステーションの生産性向上を目指し、運営・管理面でのアイデア提供。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 素掘り養殖池、コンクリート養殖池、養殖関連資機材一式

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長 男性40代 配属先スタッフ20代~40代 約10名 近郊の養殖農家	5) 活動使用言語 (フランス語)
		6) 生活使用言語 (フランス語)
		7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(SL 115 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ミクロネシア	水産物加工			27 / 1	27 / 2
1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育省					
2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア)から 南西 方向 1 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 当SVは、配属先のランドグラント計画の共同・研究部門(日本の農業改良普及所のような部署)で活動する。同計画は、ミクロネシア短期大学に、アメリカ政府の援助で併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関であり、コミュニティ等での一般島民向けの普及・研究・教育プログラムを実施している。同計画のポンペイ校内の共同・研究部門の年間予算は18万4千米ドル/1800万円で、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。同部門には、前任の水産物加工SV(2015年1月まで)の他に、農物加工のSV(2015年10月まで)、栄養士SV(2015年10月まで)が活動中である。					
1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、食品の多くを輸入に頼っており、地元で獲れる水産物が有効活用されていない。このため、水産物の現地に適した保存・加工方法を見出し、小規模事業者および一般市民向けに普及することによって、水産物の消費拡大と食品輸入の削減を目指している。現在活動中のSVは、村落を巡回し、地域住民に対して地元水産物を活用した料理の紹介、及び地元の農水産物を扱う業者に働きかけて、さつま揚げ、寿司の商品化やマグロの燻製品の試作等を行っている。配属先には水産物加工の専門知識を持った職員がおらず、これらの活動を継続・発展させることが難しいため、後任が要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地に適した水産物の加工・保存方法開発 2. 水産物加工食品の商品化 3. 同僚・小規模事業者・学生・漁民・一般市民等に対する水産物加工、保存方法、食品の安全性に関する指導と普及					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows 7)、プリンター等事務機器、調理室並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサー、電子レンジ、冷蔵庫・冷凍庫等)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ランドグラント計画代表(60歳代、男性) 部門長(50歳代、熱帯農業科学修士) 農業普及員、栄養指導員、水産養殖普及員などスタッフ11名(30歳代～60歳代)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) ()理由:同僚と同等レベル ・経歴 (実務経験) (5年以上)理由:現場での協力活動理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 303 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
アルゼンチン	水産物加工			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

1) 受入省庁名 (日本語) 教育省

2) 配属先名 (日本語) 国立技術大学—チュブット学部 NGO

3) 任地 チュブット州プエルトマドリ市
 JICA事務所の所在地(プエノスアイレス市)から 南 方向 1300 Km
 主要都市(トレウ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の規模・事業内容
 国立技術大学(UTN)は、1959年に設立された工科技術専門の大学である。現在、全国31ヶ所の学部を擁し、約7万5千人の学生を抱えている。地方に点在する各学部は、周辺地域の産業界のニーズに応えるための人材育成、研究開発、調査分析等の実施を通じて学士等を取得することを目指している。その中で、同学部は水産・漁業の盛んな同地域の特性を活かした水産品開発等を目指して1994年に設立された。生徒数:約450名、教員数:約40名(2013年度)2009年から2年間、シニア海外ボランティア(生産管理)の派遣実績あり。

1) 要請理由・背景
 同地域では、日本で言われるような天然ワカメが1992年にヌエボ濱に偶発した後、パタゴニア地域沿岸一帯に増殖しており、秋・冬の時期(6月～9月頃)には、更に増殖が進むため、州政府環境保護庁等は観光地でもあるため、港や海岸への影響等を危惧していたが、現在では州政府も健康食品としての関心を高めつつある。一方、日本では、健康食品としても天然ワカメの需要は高い上、ワカメから抽出されるフコイダンやメカブ等にも商品価値を見出しており、同配属先においても、同様な商品開発の可能性等についての研究を進めるべく調査、分析、研究等を実施している。しかしながら、日本のように水産加工品としての開発を推進するためには、高い専門性を有した人材より技術指導が必要となり本要請に至った。関係者の中には、過去にチリ国でワカメの研究に関わった学者もいる他、現在ワカメに関する博士論文を目指す者もいる。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)

①水産学部において、同地域で収穫されるワカメの主要成分等の分析調査に関する支援を行う。
 ②上記分析等を通じて、同地域の水産加工業者(中小企業)における商品化の可能性に関し助言を行う。

※現在、学部では食品工業、商品化等のプログラムを推進している。
www.utn.edu.ar/secretarias/scyt/programas.utn

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等
 執務室内でPC(ネット環境整備)、図書室、実験室を利用可能。他の研究機関の協力も、比色計(ミノルタ)、液体クロマトグラフィ等の機材の使用が可能。実験室内機材に関しては、2014年度内購入予定。

4) 配属先同僚及び活動対象者
 各同僚、研究機関関係者共に活動予定(以下の関係者は英語での活動が可能)
 ・同僚(水産学士/40代・女性/経験年数13年)
 ・学部長(化学士/50代・女性/経験年数21年)
 ・他機関研究職(生物学博士/30代・男性/経験年数10年)
 ・同僚(化学博士/40代・女性/経験年数11年)他関係者4名

5) 活動使用言語 (英語)
 6) 生活使用言語 (スペイン語)
 7) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 又は (レベル:)

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)

・免許/資格 ()
 又は ()

・性別 () 理由:
 ・学歴 (大卒) () 理由:業務遂行上必要不可欠
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:業務遂行上必要不可欠
 理由:

活動上の単車/自転車の必要性
 単車 自転車 不要

現職教員特別参加制度
 可 春募集時のみ適用
 否 SVは通年対象外

地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 通信(インターネット可 電話可 無線) 水道(安定 不安定 なし)

特記事項



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号 (SL 469 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モロッコ	水産物加工			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・海洋漁業省
	2) 配属先名 (日本語) サフィー海洋漁業技術学院(ITPM de Safi) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サフィー県サフィー市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 南西 方向 353 Km 主要都市(サフィー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・海洋漁業省が管轄する中堅技術学院で、アガディール海洋漁業高等学院(ISPM)を上位校とし海洋技術学院(ITPM)がアルホセイマとサフィーにそれぞれあり、JICAは1994-2001年に技術協力プロジェクトを実施。また沿岸漁業用訓練船の供与など行った。サフィー校は1953年に水産専門技術訓練センターとして開校し、その後海洋技術学院(ITPM)となった。学生数は約200名で航海士、機関士、水産加工業技術者の技師養成、漁業従事者への水産加工技術、船舶技術、法律、経済、安全等の教育を行っている。http://www.mpm.gov.ma/marin/etablissement/safi.htm

要請概要	1) 要請理由・背景 技術協力プロジェクト終了後、水産物加工の技術はアガディール海洋漁業高等学院でSVが引き続き活動し、第三国研修を通じて加工品技術の指導がアフリカ向けに行われたが、サフィーの学院への協力は専門家派遣終了後はSVが一度派遣されたのみで特になく10年が過ぎようとしている。当時はタコ、イフシ、その他一般的な魚を使った燻製、酢漬け、かまぼこ、さつまあげ、つまれ、冷凍食品などへの加工の技術指導を行ったが、年月が経ち教官が変わり機材が十分に活用されなくなっていることから水産加工製品の技術指導を行うSVの派遣要請があった。なお、近郊のスィラケディマ漁業支局でJV1名が活動中である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学院内で主に水産物の加工技術と付加価値向上の指導を行う。 ・指導に必要な専門技術の内容の取りまとめ、情報収集とその提供 ・教官に対して水産物の加工技術および付加価値向上の指導の実施 ・指導教科のプログラムの改善
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 缶詰製造一式(手動巻き締め機、小型高圧殺菌釜(ガス)、蒸煮機)、フードプロセッサ、シーラー(電気)、二重釜(ガス)、真空包装機、油チョウ機、その他簡単な実験器具・機材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産物加工の学生、社会人研修生、教官を対象とする 担当教官は2名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:教官への実践指導を含む為 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~35 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号(SL 009 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	化学・応用化学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省
	2) 配属先名 (日本語) 上級技術訓練センター(ADTEC)タイピン校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ペラ州タイピン JICA事務所の所在地(クアラルンプール)から 北東 方向 250 Km 主要都市(イポー市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 人的資源省では産業界の熟練技術者の養成を目的とし、全国に約30校の産業訓練校と主にその卒業生を受入れる上級技術訓練センターが8校ある。地域の産業構造に合わせた学科を開設し、即戦力の技術者を養成することを目的としている。タイピン校は2009年に開校し、ファインセラミック工学科、複合材料工学科、電子工学科、コンピュータ科などの7つの学科がある。学生数は500人、インストラクターおよび職員は92人、年間予算は約1億円。JICAボランティア派遣は今回が初めて、他の国の専門家などの派遣はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ファインセラミック工学科は2013年から学生の受入を開始し、授業は実習が6割、講義が4割、実習中心の授業で学生に機械の操作や製品作りの技術を身に付けさせることを目的としている。ファインセラミック工学科は人的資源省傘下の産業訓練ではタイピン校にしか無く、専門知識を持つインストラクターが不足している。配属先はパウダープレス機など大型の機材も揃えているが、機材を操作できるインストラクターがいない。また、目的にあった原料の調合や成型の方法、焼成の方法など専門的な指導を受けたインストラクターが少なく、機材が有効活用できておらず、学生に対し十分な講義や実習が提供できていない。 こういった背景からセラミック分野に精通した技術者の派遣が求められており、SV要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.SVはファインセラミック工学科に配属され、インストラクターに対し原料の調合から成型、焼成、品質検査などの一連の行程を指導する。 2.機材の操作方法や検査機器の使用法をインストラクターに指導する。 3.機材の操作方法や検査機器の使用法を学生や短期の実習生に対しデモンストレーションする。 4.カリキュラムやシラバスに対する助言をし、講義や実習内容の見直しに協力する。

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機材リストについては別添
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ファインセラミック工学科のインストラクターは8名(女性2名、男性6名)
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(15年以上)理由:インストラクターを指導するため 理由:	活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 配属先が郊外にあるため、学外に居住する場合は通勤等で車を運転するため運転免許があった方がよい。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号 (SL 306 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ボリビア	化学・応用化学			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 生産開発・複合経済省					
2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県工業協会					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 234 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ工業協会は、県内の工業分野の発展向上を目的として1938年に設立された。同協会は会員企業に対し経営、品質管理、パブリシティ、環境配慮に関するコンサルタントサービスを行う他、地域の工業インフラ整備プロジェクトの立案、中央・地方政府に対する意見申などの役割を担っている。会員企業は食品加工、繊維、皮革・木工、金属加工、製紙、プラスチック加工、化学、セラミック加工など多岐に亘っており、会員企業数296。協会オフィスの職員は16名。現在 鑄造・冶金分野のSV1名が活動中。					
1) 要請理由・背景 ボリビア国は、近年の天然資源事業等の国有化の流れに伴い国の歳入額増加が著しい一方で、製造業などの第二次産業の発展はまだ遅れており、政府は息の長い経済成長を達成するためには工業分野の振興が急務と考えている。特にコチャバンバ県はサンタクルス、ラパスに次いで成長が期待される地域で、県内では化学精製工業地区(2015年稼働開始予定)が国の予算で建設されるなど、政府も県の工業発展を後押ししている。他方、県内のプラスチック加工会社はそのほとんどが中小企業で技術力も不十分のため、ほとんどがポリ塩化ビニル(PVT)、ポリエチレンテレフタレート(PET)、ポリウレタン、発泡ポリエチレンなどの汎用プラスチック製品を生産するにとどまっており、デザインも簡素なものに限られている。そのため、工業協会ではこれらプラスチック加工分野の技術指導のできるボランティアを要請し、同分野の発展を目指したいと考えている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のプラスチック加工分野の会員企業に対し、以下の指導を行う。 1. 配属先に所属している会員企業である会社や工場を巡回し各工場の生産プロセスを観察、現状の問題点を分析する 2. 各工場に対し改善プランを作成し、技術・経費の面から実現性の高い提案を行うとともに進捗状況をモニタリングし継続指導を行う 3. 事業拡大のため設備投資を検討している企業に対し技術面でのアドバイスをを行い、可能であればPVT、PETなど以外の素材への提案も行う					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、パソコン、プロジェクタなどオフィス機器					
4) 配属先同僚及び活動対象者 環境配慮分野担当職員(化学専門、業務年数16年、男性、40代) 配属先オフィス職員16名 プラスチック分野の会員企業約30社				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 業務上必要 中南米地域での実務経験 理由: 業務上必要				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等		地域概況 気候(高地温暖気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項 合成化学またはプラスチック製品生産の知識と経験が必須。求められる業務内容より高いスペイン語能力が求められている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 318 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	化学・応用化学					27 / 1
					27 / 2	年 月 日
					/	年 月 日

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) マナビ工科大学
	2) 配属先名 (日本語) マナビ工科大学技術移転・科学研究所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マナビ県ポルトビエホ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南西 方向 380 Km 主要都市(マンタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のあるマナビ県は、当国西部の太平洋岸に位置する。1954年に設立され、経営、情報、理学、農学、土木・工学部など10学部を有する国立総合大学である。本部は同県の県庁所在地ポルトビエホ市にあり、分校が同県パイア・デ・カラケス市、サンタ・アナ市およびチヨネ市にある。学生数は分校含め、合計15,000人余、教員は1,000名(非常勤含む)を教え、研究機関も併設している。http://www.utm.edu.ec

要請概要	1) 要請理由・背景 マナビ工科大学では地域の研究技術向上、さまざまな分野における分析技術の移転を目的として研究室を建設し、必要機材を導入した。2014年度から大学内各学部をはじめ、公的機関や民間企業からの依頼に応じた各分野における化学分析を行う予定である。具体的には環境分野では水質・土壌・底質分析、食物栄養分野では食品の無毒性量の測定、また外部からの依頼に応じた分析として炭化水素、重金属、残留農薬の測定が想定されている。これらの詳細な分析結果を得ることにより同分野での研究調査の進捗が期待されている。しかし研究員は各種分析に関する基礎知識は有するものの、これらの分析経験が浅いため、ボランティアの要請が行われた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先研究員とともにクロマトグラフィー研究室で下記の活動を行う。また、各活動を通して研究員に対し、各機材の使用法について助言を行う。 ①食品に含まれる抗生物質の特定 ②生物組織中のタンパク質・脂質の測定 ③環境媒体に含まれる農薬、炭化水素などの検出
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガスクロマトグラフィー、UHPLC、質量分析計、ICP(全てThermo Scientific)、紫外可視近赤外分光光度計(Thermo Fisher) 他
	4) 配属先同僚及び活動対象者 研究室主任(30代男性、生物学修士) 他研究室に在籍する分析担当研究員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 生化学または薬理学の知識が必要 ・経歴(実務経験)(10年以上)理由: 高度な技術が求められる 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(SL 475 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
チュニジア	化学・応用化学			1年	27 / 2
				ヶ月	年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究・情報通信技術省				
	2) 配属先名 (日本語) バイオテクノロジー研究センター(CBBC)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベンアールス県ハマムリーフ市ボルジュセドリア JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南東 方向 30 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は植物バイオテクノロジー技術研究機関である。農業分野においては、乾燥害、塩害、細菌害などに適応できる新品種の選定や順化、土壌の肥沃化推進や劣化防止を助ける土壌細菌や微生物の特定とその実用化、またそれらの適応メカニズムの解明などを植物遺伝学等に基づき研究している。設立は2005年、年間予算は約7千4百万円である。仏などの欧州諸国からの援助も受けており、JICA科学技術協力のカウンターパート機関の1つでもある。JICA円借款事業により整備が進んでいるボルジュセドリアテクノパーク内に位置している。http://www.cbbc.rnrt.tn/index.php?choix=1&lang=fr				
要請概要	1) 要請理由・背景 今般、同配属先では、研究及び技術移転の支援ユニットを立ち上げることになった。同ユニットは、DNA配列分析、クロマトグラフィー分析、植物物理化学分析、原子吸光分析等の手法を用いた分析研究を進めると共に、他研究機関や学生・研修生等への技術移転、また外部からの検査受託サービスの実施も目的としている。今後それらの機能を軌道に乗せ同ユニットの評価をセンター内外に対して高めていくためには、より質の高い検査分析結果を提示できるような検査分析技術を獲得することが必須となる。その様な状況下、スタッフの技術向上や検査分析環境の整備に向けて指導やアドバイスを行なえる高い知見と経験を持ったボランティアの協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のアドバイザーとして、以下の活動を実施する。 ①上記ユニットのエンジニアや検査技師に対し、検査・分析技術の改善に向けた助言を行う。 ②上記ユニットの検査分析環境の改善に向け、機材の利用方法やメンテナンス方法等について助言を行う。 ③外部検査受託サービス等の機能活性化に向けた助言を行う。 ④上記活動を通じ、同分野への協力の可能性を調査・分析し、今後の協力の在り方を提言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 DNAシーケンサー、原子吸光分析装置、液体クロマトグラフィー質量分析器など				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:50代、男性、関連分野教授 ・コーディネーター:50代、男性、関連分野博士 ・エンジニア:8名、平均30代、関連分野修士、学士(男性4名、女性4名) ・検査技師:5名、平均30代、関連分野学士(男性3名、女性2名)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (化学)理由:業務上必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:業務上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(3~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 25 日

要請番号(SL 006 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	金属加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国営企業省
	2) 配属先名 (日本語) 国営パラタ重工業 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東ジャワ州グレシック市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 600 Km 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先となる国営パラタ重工業(通称:Persero)は、1901年に設立されたインドネシア最大規模の国営重工業企業。主な事業は鑄造・金属加工と農業、石油、ガス施設、また発電所建設における設計・調達・建設事業。鑄造部門は1980年から操業を開始し、鉄道車両、農業、鋳業、セメント、国内造船業界向けに、年間6000トンの鑄造部品を生産しており、材質の60%は鑄鋼、40%は鑄鉄となっている。JICAボランティアは2000年にSV2名を派遣。その後、新規に長期SVの要請がなされ、平成24年度2次隊(職種:鑄造)で派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、国際市場への進出と輸入代替のための国内市場の維持と発展を事業の焦点の一つとしている。工場での成型は、砂の再生システムを備えた手動式砂型造型で行われている。溶解には電気炉が使用されており、機械的性質を達成するための熱処理炉も備えている。手動式砂型造型法で生産される鑄造部品は数多くあるが、製品の不良率や製造コストの低減のために製造過程における改善が必要とされている。また、国際的課題として環境、安全、健康への配慮に関する現状の取組の改善と継続的な実施が必要とされている。こういった課題に対し、前任者(職種:鑄造)は鑄造品の不良低減、コスト低減、安全・衛生・環境の導入、5Sの導入等の活動を行っており、今後も引き続きボランティアによる支援が必要だとして本要請が提出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、配属先と協議しながら以下の活動を行う。 ・鑄造製品の不良率や規格不適合率の低減に関する取組 ・製造コスト低減への取組 ・安全、環境、健康(衛生)に関する取組の紹介 ・その他配属先にとって必要な継続的な改善への助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 10t中周波炉、2t高周波炉3基、6tアーク炉、PEPセット自硬性鑄造型ライン、ジョルトスクイズ造型ライン、スペクトロメーター、超音波検査機、20t引張試験機、10tアーク炉が2014年に稼働予定
4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P2名(男性、40代、修士・学士)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 活動上豊富な経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	スラバヤ市が滞在先となり、グレシック市までの通勤となる予定。インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。
----------	--------------------------------------------------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号 (SL 306 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ボリビア	金属加工					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練学校 コチャバンバ校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 234 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国内の労働者の技術向上を目的として1988年に国立の職業訓練校として設立された。その後1996年に非営利財団として独立、全国9県の県庁所在地に分校があり、それぞれが各県の商工会議所などの支援により独立採算で事業展開している。コチャバンバ校は、電子科、機械科、自動車整備科、保育科、調理科など9コースを開設しており、中級・上級技術者の育成を行っている。現在自動車整備SV1名が派遣されており、これまで情報処理、電気・電子機器、職業訓練教育の分野でJICAボランティアの受入実績あり。配属先全体の学生数は約3000名。3年間6セメスターで卒業時に上級技術者の資格が授与される。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国は経済成長著しい南米地域の各国の中でも未だ発展途上にあることから、近年工業分野での技術革新やインフラ整備に力を入れ始めており、特にコチャバンバ県は化学精製工業地区が建設されるなど国内でも工業発展が期待される地域の一つである。一方、鑄造・冶金の分野は現場での需要が増えてきているにもかかわらず、学科として授業を行っている職業訓練校は国内に1校のみで、専門的に学べる環境が未整備な状態にある。このような状況の中、配属先では少しでも多くの人材を市場に輩出するため、現在コチャバンバ工業協会に派遣されているSV(24-2次隊、鑄造・冶金)の協力を得ながら、機械科の授業の一環として鑄造・冶金の授業を行っているが、他の配属先に派遣されている同SVからの協力は時間的に限られているため、INFOCAL校としてSV要請をすることとなった。なお鑄造の授業は第4セメスター(20週間)の中で行われる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 機械科の同僚教員らと協力しながら以下の活動を行う。 1. 配属先の鑄造・冶金実習室の機材や設備の整備に関するアドバイス 2. 機械科の授業(鑄造・冶金)のための教材作成 3. 既に職に就いている技術者を対象としたブラッシュアップの短期講習の実施 4. 学生の就職先候補としての地元鑄造工場の見学を学生と共にいながら、実地技術指導の実施					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 回転式ルツボ・ガス炉、鑄型用金枠、模型木型、金型、中小木型、溶解炉用送風機、造型用突き棒、造型用定板、鑄込み用安全防護服・面、型バラシ用ハンマー、脱型用ハンマー、黒鉛ルツボ(25ℓ、10ℓ)、取り鍋					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 機械科同僚6名(男性、20代～50代、工業機械専門、専門学校卒及び大卒、業務年数10～20年)、分校長(男性、30代、工業機械専門、大卒)、機械科学生約300名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (1級鑄造技能士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:業務上必須 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(高地温暖気候) 気温(5~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 115 - 14 - D - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
ミクロネシア	溶接		年 月 から	日系/短期	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 漁業・海事学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヤップ州マーブ JICA事務所の所在地(ポンベイ州コロニア)から 北西 方向 2,250 Km 主要都市(ヤップ州コロニア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ミクロネシア短期大学は、4年制の大学がない当国の最高学府で、各4州にキャンパスがある。配属先は同大学の付属校で、ヤップ州にキャンパスがある。年間予算は本配属先のみで約65万5千USD(約5千万円)。秋・春の2学期制で3コース(航海、海洋機関、漁業)と漁業・海事関連産業従事者向けの短期トレーニングを開設している。2013年1月から長期SVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、当国唯一の漁業・海事に関するコースを開設しており、同産業従事者の育成に取り組んでいる。しかし、本産業はこれまで外国人労働者に依存していたため、多様な溶接技術の講義・実習を行える講師陣の育成には至っていない。溶接は海事関連の資格を取得するために、また船舶の修理に必須の技術であるため、これらを教える人材の育成は必要不可欠である。そのため、現在活動中のSVが行っている活動を継続して行い、同僚講師と学生や漁業・海事産業従事者に対する指導が出来る人材として、後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.派遣当初は、同僚講師が行う学生に対する授業(講義・実習)を支援する。 2.学生に対する授業とは別に、同僚講師の技能が高まるように支援する。 3.既存の設備を用いて、コース内容に沿ったより良い授業(講義・実習)が展開できるように、同僚講師と共にカリキュラムを見直す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機(Lincoln製 Model.AC/DC250)2台、TIG溶接機(Lincoln製 Model.V155-S)2台、ミグ溶接機1台、ガス溶接機1台、ガス切断機1台、グラインダー2台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 常勤講師(男性5名40代~50代:ヤップ人3名、チューク人1名、フィジー人1名) 保守管理要員(男性9名40代~50代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:実践的な内容の指導に必要理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
----------	--------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 27 日

要請番号(SL 424 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ヨルダン	溶接			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社ハカマ職業訓練所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イルビット JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 80 Km 主要都市(イルビット)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校で学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月～2010年11月、本部と3モデル訓練所を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。現在、VTCの訓練所でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。ハカマ職業訓練所には金属加工・溶接、自動車整備、冷凍・空調設備、電気、木工、配管など14の訓練コースがあり、訓練生は約270名である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとっている。また労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。ヨルダンでは、高い失業率(12%)が問題となっているが、特に若年層の失業率が30～40%と高い。ヨルダンにおいてはさまざまな国家プロジェクトが進行していること、応用範囲が広いことから溶接技術の需要は高いと考えられる。しかし、職業訓練所では設備・備品の不備、最新の技術を知る機会が少ないなどの問題がある。安全教育、危険作業の防止を徹底するとともに、訓練生の学習意欲を高め、基本事項をきちんと習得できる訓練環境作りが求められている。溶接技能として、手溶接・アーク・ガス溶接が必要となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ハカマ訓練所の溶接コースにおいて以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援(電気・ガス溶接、TIG、MIG、安全教育) 5. 北部地域の複数のVTIに対する巡回指導および合同ワークショップの実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機、アーク溶接機、TIG/MIG溶接機、裁断機、折り曲げ機械、ロール機械等。ノートパソコンを持参した方が良い。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(男性、50代) ・担当インストラクター3名(男性、30～50代) ・訓練生 約20名(男性、10代後半～20代前半) ・他コースの指導員、事務員など(男女約30名)		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性
	・免許/資格 () 又は ()				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 (男性) 理由: 男性向けコースのため				現職教員特別参加制度
・学歴 () () 理由:				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: インストラクター指導のため				<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・ 溶接技能者資格 理由: 指導に含まれるため					
地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(SL 551 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	溶接			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立された国立の職業訓練校で、テクニカルとビジネスの2部門に分かれ、それぞれに自動車、コンピュータコース等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約450名で、溶接コースは2学年で26名の学生(男子のみ)が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネジメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには、学生に対し溶接の実習(基礎～応用技術の指導)および講義(理論)を受け持つと同時に、同僚講師に対する高度な技術の指導も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> 学生に対する実習指導および理論講義(実習11コマ/週、理論6コマ/週、1コマ45分) 同僚講師に対する技術指導 既存設備を用いて、シラバスに沿ったより良い実習が展開できるように、レッスンプランを見直す。 プロダクションユニット(外部からの注文生産)の業務拡大支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 溶接機器(TIG、MIG、スポット、ガス)、板金加工裁断機、プレスマシン、ドリルマシン、グラインダー、工具一式

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> 免許/資格 () 又は () 性別 () 理由: 学歴 () () 理由: 経験 (実務経験) (10年以上) 理由:実務指導を行うため ガス・アーク溶接講習修了 理由:活動上必要な技術に関わるため 	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 <ul style="list-style-type: none"> 学科長 50代/男性 同僚講師 2名(30代/男性/指導経験6年、50代/男性/指導経験30年) 	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 27 日

要請番号(SL 424 - 14- D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D223)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ヨルダン	非破壊検査			27 / 1	27 / 2
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練技術学院(STIMI) <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 南東 方向 30 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内42の訓練所にて学生や社会人の技術向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月～2010年11月、本部と3モデル訓練所が対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。これに関連し、3モデル訓練所などに各分野のJVおよびSVが継続的に派遣され、現在、JV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。また現在、VTCは世界銀行の支援により包括的マネジメント強化に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ヨルダンを持続的な経済発展と国際競争力強化のため、工業団地建設等の工業振興政策をとっている。また、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。失業問題、特に若年層の失業率が30～40%と高い中、需要の高い金属・機械加工分野の人材育成が重要とされる。 職業訓練技術学院(STIMI)は金属・機械加工分野の人材育成を目的に1997年設立され、短大卒業資格に該当するDiplomaコース及びCraftsmanコースを有する。訓練生は約100名。ヨルダン職業技術学院プロジェクト(1997年～2002年)が実施された。同プロジェクトにより非破壊検査室にも機材が供与されたが、現在、同室はインストラクター不在の為10年間休止中である。溶接関連コースでの作成物検査に同室が必要なことは明らかであり、復活が切望されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 職業訓練技術学院(STIMI)の非破壊検査室において、機材及びインストラクターに対し以下の点で協力を行う。 1. 非破壊検査関連装置の妥当性検査を行う。(10年間未使用) 2. 使用可能な装置に関して動作環境を整え、作業手順書を作成する。 3. インストラクターに対して、非破壊検査関連装置の使用、保守、及び修理方法を指導する。 4. インストラクターの技術認証を企画・実施する。 5. 可能であれば、溶接課インストラクターに対して溶接の技術指導も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 X線検査装置(Rigaku, 250EGS3)、超音波流量計(TOKIMEC, SM-102A)、超音波探傷試験用A1,A2系標準試験片、携帯用極間磁粉探傷器(栄進化学、TYPE A-1)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長 男性、40代 ・溶接課インストラクター 男性1名、40代		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (イェム: B) 又は (イェム:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 同僚が男性の為 ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: インストラクターの指導に必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 15 日

要請番号(SL 166 - 14- D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D226)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	動力発電技術			27 / 1	27 / 2
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) パラオ公共事業公社				
	2) 配属先名 (日本語) 発電部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロール JICA事務所の所在地(コロール)から 南西 方向 3 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ公共事業公社は旧電力公社と上下水道公社が統合されたもの。発電部門はパラオ国内唯一の電力供給機関として全国に電力を供給しており、年間予算は2,400万米ドル、総発電能力17MW(2013年)。日本の支援として、これまで発電機の導入や送電線の敷設にかかる協力を行ったほか、2011年には太陽光発電施設の導入にかかる協力やアドバイザー型専門家派遣による電力事業の効率化支援を行ってきた。2012年に首都圏電力供給能力向上計画(無償)のE/Nが調印され、2014年5月から5MWのディーゼル発電機2基が稼働している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオ公共事業公社電力部門には2010年3月から3年間「電力供給改善」JICA専門家が派遣され、ディーゼル発電機の運転管理者への技術指導ならびにメンテナンス計画策定などの発電機の維持管理にかかる経営指導を行ってきた。しかし、未だに、発電機の維持管理に係る課題は残り。今後も発電機のオーバーホールを控えていることや、自己資金で購入した日本製ディーゼル発電機の運転を始めたもののその維持管理にかかる能力が十分でないことから引き続きJICAボランティアによる支援を要請してきた。同公社傘下の発電機オーバーホール等の立ち合いにより、経験と知見を必要とされる判断能力の改善を促す協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数メガワットのディーゼル発電機のオーバーホール(カムシャフト交換を含む)にかかる技術指導 ・ディーゼル発電機の運転維持管理にかかる指導(マニュアル整備、メンテナンス計画の作成等)。日本製発電機の英訳されたマニュアル類が一部不十分であるためボランティアによる補足指導を期待している。 ・国内の75KW程度の小型高速のものから、5MWの中速のものまでディーゼル発電機全般に係る運転、維持管理、故障対応などに対する助言指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 三菱重工製、新潟原動機製ディーゼル発電機(28HLX型エンジン 16気筒)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 電力部部長 男性 アイメリク発電所22名、マラカル発電所20名、ベリリュウ発電所13名、アンガウル発電所6名、カヤンゲル発電所5名			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (電気・電子)理由: 同僚への指導のため ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由: 技術者に指導を行うため 理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項 SVの住居はアパートや戸建て住居となり、住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要。			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (SL 475 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D227)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2 / /	日系/短期 年 月 日 から
チュニジア	工作機械					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・雇用省					
	2) 配属先名 (日本語) モナスティール木工職業訓練センター(GSFMB)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 モナスティール県モナスティール市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南 方向 160 Km 主要都市(モナスティール市)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、職業訓練庁(ATFP)傘下の木工業に特化した職業訓練センターである。訓練期間は、2年間で、3種の異なる技術者の資格を取得出来るコースに分かれており、木工科・家具製造科・木工彫刻科・絨毯織物科などの7つの学科を抱えている。センターでは、主にインテリアの家具(扉、窓、ベッド、机、ソファ製作など)製作に係る木工技術者を養成している。現在の訓練生数は総計約270名で、そのうち9割が男子学生。年間運営予算は、約2000万円。現在特に外国からの支援はない。過去1989年にJICAボランティアを1名派遣している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 チュニジア全土には、職業訓練庁(ATFP)傘下に、約130の職業訓練センターがあり、同配属先もその1つ。木工に特化したセンターは、国内に本センター一校のみ。同配属先では、家具製作を中心とした木工技術者を養成しており、センター内には、9つの作業場が設置されている。同作業場内には、約20種、計100台の木工関連機械が設置されており、配属先のメンテナンス専門の技術者2名を中心に、通常、機器の維持管理を行っている。しかし、同技術者やセンターの職員及び講師は、これら機械の維持管理に関する十分な知識と経験を持ち合わせていない。したがって、現在は、故障時に修理対応を行うといった状況である。その様な背景下、今般、これら機械の維持管理に関し、更なる知識を習得し、計画策定、予防策が立てられる様にと、木工機械の修理・保守・点検を支援するボランティアの要請があげられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のメンテナンス専門の技術者や同種講師らを対象に、以下の業務を行う。 ①9つの作業場に設置されている約100台の木工用機械の修理や保全に対するアドバイス。 ②修理保全の対処や対応の指導に加え、維持管理に係る計画策定やマネージメント方法に関する、助言及び技術指導。 ③機器の維持管理に係る手引書の作成。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 9つの作業場には、電動のこぎり、平削り盤、ろくろかな、穿孔機、ほぞ穴盤、研磨機などの約20種、100台の木工用機械が設置されており、多くはイタリア製。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長は現在不在。同敷地内にある服飾職業訓練センター長が兼任。 ・全講師:約30名 ・調整担当の同職種同僚:40~50代男性2名、10年以上勤務、訓練生と訓練内容の調整などを担当。 ・機械メンテナンスを行う専門の技術者:2名、男性、大卒以上 ・訓練生:約270名、男性9割、年齢15~30歳程度			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 指導対象者に合わせて ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 業務上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(地中海性) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。					



長期 (**長期 SV**)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (SL 224 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ドミニカ共和国	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
				年	月
				から	

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北西 方向 180 Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2011年予算約4000万米ドル、正職員約740名、本部以外に訓練校を4ヶ所持つ。フランス、台湾などの援助がある。国内の訓練センターも含め常時6名程度のSVが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では産業の発展と共に自動制御機器(PLC)技術が普及しつつあり社会的要請も増している。前々任SVはシーケンサーZENを使用し、PLC基礎コースをINFOTEP講師及び技術者に対して行い、PLCを購入し指導マニュアルを作成した。前任者は、課題実習盤を導入し回路設計の実習を計画している。また、同SV作成のテキストは、正式に教科書として採用され、今後製本される予定である。INFOTEPでは、午前と午後に分かれ一日4時間30日間で合計120時間のコースが年3回程度行われ基礎知識を教えている。生徒の中には3割程度の在職経験者や求職者が含まれる。先代までの知識の蓄積をより確実にして、講師を育成することを目的に、今回の要請に至った。台湾の支援で、三菱電機製、DELTA社製PLCと周辺機器が供与されており、これらの有効利用について適切なアドバイスを行うことも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) INFOTEP職業訓練校の電気科の講師と共に以下の活動を行う。 1. 実習用操作盤・制御回路設計の指導及び技術アドバイス(自動制御及び空圧制御回路の基礎) 2. 実習用操作盤・電気設計及びPLCプログラミングの指導マニュアルの作成(NSJ10及びCX-ONE、SIEMENS社製LOGOを使用) 3. 台湾から供与された機材(三菱電機製、DELTA社製PLC他)を活用し、教材を作成する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 OMRON製PLC、CQM1CPU21、CP1E-N30DR-A、NSJ10-TV00B-G5D、ZEN 及びCX-ONE、PLC実習盤K96-CS1、SIEMENS製LOGO、パソコン
4) 配属先同僚及び活動対象者 電気科主任(男性、経験20年 及び 男性、経験10年)、講師他5名 C/Pは30代(男性 PLC経験3年、大学の電気学科に在籍中)	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (理系)理由: 専門分野での指導が多いため ・経験 (実務経験) (15年以上)理由: 専門分野での指導が多いため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。
------	----------------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(SL 245 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
メキシコ	電気・電子機器			27 / 1	27 / 2	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ケレタロ州教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 科学技術高等学校 コレヒドーラ校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ケレタロ州ケレタロ市 JICA事務所の所在地(メキシコ・シティー)から 北 方向 200 Km 主要都市(ケレタロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はケレタロ州教育省科学技術教育局傘下10校の一つであり、メキシコ国産業集積地の一つであるケレタロ州ケレタロ市に2008年に設立され、家電や自動車部品を中心とする地元産業へ中堅労働人材を供給してきた。同校は現在2部制(午前・午後)にて授業を実施中。生徒総数1,000名、教員総数50名を有する大規模工業高校であり、メカトロニカ学科、プログラム学科を有する。就学対象年齢は15歳以上。これまで、日本以外からの援助受け入れ実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 本配属先は、自動車や家電産業を中心とする産業集積地の一つであるケレタロ州ケレタロ市に位置しており、地元産業からは専門人材の供給を期待されている。これに対応すべく、配属先では、新しい専門技術を習得できるようにカリキュラムを改善するとともに、空気制御システム、旋盤、溶接機器、PLC等の最新技術を取り入れた実習授業開発に取り組みたいとしており、また、教員に対しては、最新の知識・技術を学ぶための研修を提供したいと考えている。本SVには、これらの配属先の取り組みに対する支援が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 工作機械、空気及び水圧自動制御、オートメーション等について、最新の技術・知識を学べるワークショップ等を教員向けに開催する。 ② 上記分野について総合的な提案・助言を行う。 ③ 任地の民間企業を訪問・情報交換し、企業が配属先に求める人材に関するニーズを把握する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 NC工作機械、空気及び水圧制御システム、旋盤、溶接機器、PLC等の各種装置					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 大卒(学士)の教員3名、指導経験10年以上、男性、メカトロニカ科教員、40代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 講義を実施するため ・経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 講義を実施するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 306 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ボリビア	電気・電子機器		27 / 1	27 / 2	日系/短期
					年 月 日

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練学校コチャバンバ校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地 (ラパス市) から 南東 方向 234 Km 主要都市 (コチャバンバ) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国内の労働者の技術向上を目的として1988年に国立の職業訓練校として設立された。その後1996年には労働省から非営利財団として独立した。全国9県の県庁所在地に分校があるが、それぞれが各都市の商工会議所などの支援により独立採算で事業展開している。コチャバンバ校は、電子科の他、機械科、自動車整備科、保育科、調理科など9コースを開設しており、中級・上級技術者の育成を行っている。現在コチャバンバ校には、自動車整備科のSV1名が派遣されている。配属先全体の学生数約3000名。電子科の学生は550名。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、現在派遣中のSVの協力により電子科の実習環境の整備を進めており、2012年には「草の根・人間の安全保障無償資金協力」によりメカトロロボⅢ、センサー実験装置、三相交流実験装置、PICマイコン制御装置、三次元ロボットアーム、数値制御ルーター、LEGO学習ロボットが導入される運びとなっている。派遣中SVはこれの設置及び操作の指導を行い、教員が授業へ適切に導入できるように支援をすることとしているが、今後も継続的に実習授業で活用されるよう、また適切にメンテナンスが行われるよう支援を行う必要があることから、本要請がなされた。本件は後任要請であるが、特にPICマイコンを活用したアプリケーションソフトの開発指導も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚教員と協力し、以下の活動を行う。 1. 実習機材を適切に導入・活用するため、特に以下について技術指導・支援を行う。 (1) PLCの操作やPICマイコンの活用の指導を行う。また、同アプリケーションソフトの開発も支援する。 (2) 配属先で作られたロボットアームの開発支援を行う。 (3) LEGO学習ロボットやロボットアームを実習で使用するためのマニュアル作成を支援を行う。 2. 5Sの導入や、定期保守実施の定着により、実習環境を良好に保つことを指導する。 3. その他、授業の質が改善されるよう、種々の助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用機材(エレベータ装置、X-Y位置決め装置、模擬充電包装装置、モータ制御装置、コンベアー搬送・選別装置、回転式駐車場、その他1)の導入機材)、実験機材(PLC(オムロン、シーメンス等)など)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先キャンパス長(30代、男性、機械科長) 学科長(40代、男性、電子工学専門) 同僚教員:制御関係・電子関係各3名、機器関係・基礎関係・電力関係各2名、コンピュータ関係1名 電子科学学生約550名(中級及び上級技術者):15クラスで学生数は各クラス15名~40名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 同僚への指導を行うため PICを使った制御回路設計経験 理由: 同僚への指導を行うため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(高地温暖気候) 気温 (5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 306 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ボリビア	電気・電子機器					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) アントニオ・ベルタ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 234 Km 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カトリック教会系の教育NGO「信仰と喜び」に属する職業訓練校で、「子どもの町学園」内に設置されている。敷地内には「子どもの町小・中学校、高等学校」と「子どもの町児童養護施設」がある。元々は児童養護施設が最初に設立され、その後入所している子どもたちの学習のために小学校・中学校及び高校が、また入所児が成人して就職する際の支援となるよう職業訓練校が設立された。現在は養護施設の児童だけではなく地域の青少年も同校へ通学している。高等学校の学齢の生徒たちが、普通授業の終わった時間帯に自動車整備科、工業機械科、電気科、電子科の4コースのいずれかで学んでおり、主に16~20歳の生徒500名が在籍。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の課程(2年間)を修了した学生は中級技術者の資格を得ることができるが、就職機会や賃金の面では上級技術者(3年6か月)の資格を得ることがより有利である。そのため、同校では上級技術者の資格を授与できるようカリキュラム整備や実習機材等の調達を進め、当国教育省から認可を受けた。しかしながら、実際に授業を開始するためには、教員に対し実際に適切な授業が行えるよう、教材の整備や教授方法、実習機材の活用法などについての支援・助言を行う必要がある。特に電子科は入学を希望する学生が多い一方で、上級技術者コースの整備が遅れていることから、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先電子科において上級技術者コースが開設され、円滑に授業を行えるよう同僚教員らに対し以下のような支援を行う。 1. 現在準備されている電子、電気に関するカリキュラムを見直し、適切な内容にする。 2. 実際に授業を行えるよう、教科書や教材、指導書などの準備を行う。 3. 実習教室に実習機材を適切な形で設置し、授業で正しく活用されるよう準備をする。 4. 現在授業が行われている電子科中級コース及び電気科に対しても、内容の精査を行い、質・効果の高い授業となるよう助言をする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・PLC(AC入力)(OMRON,ZEN20C3AR-A-V)・PLC(DC入力)(OMRON,ZEN20C3DR-D-V2)・モーター制御、4階エレベータ、X-Y位置決制御用実習装置(自作)等、他					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 子どもの町学園 園長(40代、男性、カトリック神父、イタリア人) 学園コーディネーター(30代、男性、イタリア人) 配属先校長(40代、男性) 配属先コーディネーター(30代、男性、電子工学専門) 電子科学生(16~20歳、1年~3年各クラス約20名)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:業務上必要 職業教育に携わった経験 理由:業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(高地温暖気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(SL 315 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局
	2) 配属先名 (日本語) 電器産業研究技術開発公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 北西 方向 400 Km 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 人口250万を擁する国内第2の都市メデジン市は、2013年に米経済誌により「世界一革新的な街」に選ばれるなど、近年商工業を中心に目覚ましい発展を続けている。配属先は1995年の設立から一貫して、同地における電気機器産業を生産から輸送、販売といった一連の流れで捉え、関連産業全体の振興、競争力強化を目指した活動を進めている。中小・零細企業中心の生産現場における製品の質向上については県内の8大学の工学部等関連学部とも協働を進めている。職員数は約80名。2014年度の年間予算は約600万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は地域の電気機器産業の更なる振興を目指し、大企業から中小・零細を含む域内企業のサポートを行っている。一方で近年、同産業においてはエネルギーのより効率的な活用に関心をもち、配属先としても、より効率的で消費電力の少ない製品の開発、また太陽光等の現状のエネルギーの代替となる再生可能エネルギーに着目した活動を進めている。具体的には省電力化のための電気機器の試作品の開発、太陽光等の再生可能エネルギー発電システムの試作品の開発、電気自動車の試作品の開発等のプロジェクトを進めている。こうした状況から、特に「①変圧器や蓄電器、発電機や各種ケーブルといった電気機器の質向上」、「②エネルギー効率を考慮した電子回路基板の設計や絶縁体の活用」にかかる助言が期待されSVの要請へと繋がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 中小・零細企業訪問を通じて配属先同僚とともに以下の活動を行う。 1. 既存の変圧器、蓄電器、発電機、ケーブル等の電気機器製品の質向上に向けた助言を行う。 2. 可能であれば、上記電気機器製品の改良版の試作品の製作も期待される。 3. エネルギー効率を考慮した電子回路基板の設計および絶縁体の活用の指導 ※訪問対象企業は約70社。変圧器、蓄電器、発電機や各種ケーブルを生産。 ※部品生産から組立工場まで企業規模は多岐にわたるが零細・中小企業が活動の中心となる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・一般的事務機器 ・配属先は訪問先企業で使用されている電気機器製品生産に関する機材を活用し活動を行っている。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 同僚の経歴、活動内容から ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 経歴に即した活動が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(高原気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	・配属先同僚は英語でのコミュニケーションが可能である為、選考指定言語は「英語C」でも可。 ・電気自動車または再生可能エネルギー発電システムについての知見があれば好ましいが必須では無い。
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 324 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
パラグアイ	電気・電子機器					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省					
	2) 配属先名 (日本語) カルロス・アントニオ・ロペス職業訓練校/工業高校 電子科				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 当職業訓練校は1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術協力プロジェクトなどが実施されてきた。職業訓練校(昼間1年又は夜間2年制)に工業高校(3年制)が併設されており、現在、職業訓練校には9科(工作機械、建築、電子機器、自動車整備、印刷製本、電気、木工家具等)、高校には4科(建築、自動車整備、電子、情報科学)が設置されている。卒業生は専門技術を活かして国内の様々な職場で活躍している。2006年度には、無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施された。現在、機械加工SV(24年度4次隊)が活動中で、自動車整備SV(26年度2次隊)が派遣予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1991年から始まった同校へのSV派遣はこれまで30名以上に及び、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。電子科にはこれまでSV4名が派遣されてきた。電子科職業訓練コースの期間は1年間で、大半の生徒が中学卒業レベルである。10月にすべての授業を終え、その後240時間の実習に入り、多くの生徒が卒業後にその実習先に就職する。パラグアイでは日々、工業化が進んでおり、労働市場からも最新機器を扱える人材、特に情報通信技術(ICT)分野における人材のニーズが高まっている。前任者(2008年3月~2010年3月)は主に機材や実習室の整備を行ってきたが、労働市場のニーズに応えるべくカリキュラムや指導計画の改善、指導者の指導力強化も必要とされているものの、国内にはそれに答えられる人材が不足していることから本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 電子科の教職員(主に職業訓練校)に対し、下記について支援を行う。 ①カリキュラム及び年間指導計画の改善について助言する。 【現在の指導内容】 直流、交流、半導体、ブール代数、ポート、応用数学、シーケンス、デジタル論理、情報科学、テレビ、ラジオなど ※特にデジタル理論の強化を希望。 ②教員の知識向上などを通じた指導力強化などについて助言する。 ③生徒が労働市場の最新のニーズに合った技術を習得できるように学習環境の整備について助言する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ(LEADER)、アナログ及びデジタルテスター(SANWA)、信号発生器(KENWOOD)、周波数測定器(NATIONAL)、サーキットトレーナー、電圧レギュレータ/スタビライザーなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 主指導員 男性 50代(CP、勤続30年、専門分野:電子) その他指導員 男性3名 40~60代 生徒 訓練校:18~20歳程度(昼:約20名、夜:約20名) 学校全体:教職員約50名、生徒数約750名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (電気・電子)理由:専門分野の知識が必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:経歴に基づいた指導が必要 又は専門学校卒 理由:専門分野の知識が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(亜寒帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号(SL 324 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1
パラグアイ	電気・電子機器		<input type="radio"/> 〇 <input type="radio"/> 〇 <input type="radio"/> 〇	/	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発局 日本パラグアイ職業能力促進センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターはパラグアイの産業近代化を図るため、電子技術分野を中心とする技能労働者育成を目的として設立された。首都アスンシオン近郊のサンロレンソ市に立地した施設であり、一般対象の職業訓練短期コースと2年制の短大コースを併設している。受講生は一般コースが年間1000人以上であり、短大コースは各科(5科)各定員15名である。5科とは電子科、電気科、制御科、情報科、冷凍空調科である。2002年から2004年まで職業訓練の提供及び同技術者を養成するための技術協力プロジェクトがJICAにより実施された。本要請の配属先は電子科となる。現在1名のSVが制御科で活動中である(2014年12月まで)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 上記技術協力プロジェクト終了後5年が経過した2009年に、当該分野における中堅技術者育成のための2年制の短大コースが新設された。パラグアイでも徐々にではあるが工業化が進んできており、日進月歩の産業界のニーズに合致した教育・実習内容の改善が課題となっている。特に電子技術分野では優秀な技術者は企業などに就職するケースが多く、教師の育成及び指導内容のレベルアップのためにSVが要請された。コロネル・オビエド市にあるカアグアス支局にも同職種SVが活動中であるため(2016年1月まで予定)、必要に応じて連携した活動を行うことも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 電子科に所属し以下の活動を実施する。 1. 教師陣に対しシミュレーションソフトを使ってデジタル回路設計(PLD、DSP、PIC、マイコン)及びアナログ回路設計の指導をする 2. 実習機材整備にアドバイスする 3. 関連分野の生徒に対して講義を実施する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パワーサプライ、レギュレータ、信号発生機、オシロスコープ、マルチメータ、シミュレーションソフト(Proteus、Multisim、MPLAB等)、コンピュータ等				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師、男性 20代後半 教師、男性 20代後半 教師、男性 20代前半 生徒 2年制短大コース(1学年15名程度)、短期コース一般生徒			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (専門学校卒) (電気・電子) 理由: 同僚が同等以上のレベルの為 ・ 経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 19 日

要請番号 (SL 327 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ペルー	電気・電子機器			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から

1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)

2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)アレキパ・プーノ地方局 NGO

3) 任地 アレキパ州アレキパ市
JICA事務所の所在地(リマ市)から 南 方向 970 Km
主要都市(アレキパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の規模・事業内容
全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先はペルー第2の都市アレキパ市に位置し、4つのセンターを統括。2014年度は電気・電子分野のほか金属機械工学、自動車整備、溶接、食品加工等14コースを開講。電気・電子分野コースの講師数は36名、総学生数は約900名。学生の9割は16~18歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。訓練コースは前後期制の3年間で総訓練時間数は約7500時間。年間予算は約4800万米ドル。

1) 要請理由・背景
アレキパ地域は近年鉱工業振興による経済発展が目覚しく、特に製造業部門において産業用ロボットやプロセス制御に関する十分な知識・技術を有する人材ニーズが高まっており、配属先ではそれに見合った人材育成が急務となっている。また、当該分野の訓練受講を希望する学生も増加傾向にあるため、電気・電子分野講師の質向上、コース内容の改善・充実が強く求められている。2014年内にマルチプロセス制御装置を新規導入予定。1984~1989年に職業訓練センターとしての機能向上を目指したJICA技術協力プロジェクトが実施され、この間専門家派遣、機材供与のほか、現局長はじめ50名以上の職員がJICA研修員として派遣された。その後2008年以降、4名のSV(渉外促進、ディーゼル機関、縫製、電子工学)が派遣された。今回は前述の経済社会状況を踏まえ、新たなSV要請となった。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)
電気・電子分野コースにおいて、次の活動を行う。
①C/Pはじめ現地講師に対する指導法改善に向けた助言
②新規に導入するマルチプロセス制御装置の取り扱いやその他技術指導のためのマニュアル作成への助言
③指導カリキュラム、授業内容改善のための助言・提言
主な訓練内容は、位置制御のためのマイクロプロセッサやマイコンのプログラミングと電子回路設計、プロセス制御に関するシステムとソフトウェアの取り扱い、移動ロボット設計のためのソフトウェアや数学的手法の活用など。

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等
PC(OS Windows7, XP)、PLC(MicroLogix1100, SIEMENS S71200)、空圧式制御装置(FESTO他)、油圧式制御装置(理研工機)マルチプロセス制御装置など

4) 配属先同僚及び活動対象者
電気・電子分野コース長(男性・40代・電子分野指導経験17年)、同コース講師2名(男性・40代・電子工学技師・指導経験19年)、他講師複数

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (スペイン語)
7) 選考指定言語
英語 (レベル: C)
又は (レベル:)

資格条件等
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)
・免許/資格 ()
又は ()
・性別 ()理由:
・学歴 () ()理由:
・経験 (実務経験) (10年以上)理由:同僚と同等以上の経験が必要
理由:

活動上の單車/自転車の必要性
 單車 自転車 不要

現職教員特別参加制度
 可 春募集時のみ適用
 否 SVは通年対象外

地域概況
気候(砂漠気候) 気温(15~30 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
通信(インターネット可 電話可 無線) 水道(安定 不安定 なし)

特記事項
選考指定言語はスペイン語Cでも可。大学または高等専門学校等で電子工学系を専攻した方が望ましい。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号 (SL 327 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	電気・電子機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)
	2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)ピウラ・トゥンベス地方局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ピウラ州ピウラ市 JICA事務所の所在地(リマ市)から 北西 方向 1050 Km 主要都市(ピウラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先は当該地域にある7つのセンターを管轄し、電子工学、自動車整備、機械保守整備、経営管理等、計8つの訓練コースを開講。総学生数約3000名、講師職員数は約180名。学生の90%は16~18歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。年間予算は約600万米ドル。センター長は元JICA研修員(2011年)。KOICAボランティアの受入経験有。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 近年発展が目覚ましいペルーの工業生産分野において、ピウラ市周辺でも地域企業の自動制御による生産技術向上に関するニーズは高く、当該分野の人材育成が急務である。これに対応する形で、SVの活動先となるピウラセンターでは2014年から新たに自動制御操作コースを開設することとなった。コースは前期・後期の2期制、3年間(総授業時間数4578時間)で修了。自動制御操作コースの受講人数は30名/半期の予定。カリキュラム内容としては、自動制御基礎、PLC*、プロセス制御のための装置の最適化、保守整備等。当面は電子工学コースの講師2名が同コース講師も兼任する予定であり、SVにはこれら講師の知識・技術の向上及び教授法改善のための支援のほか、必要に応じ講師研修の一環としての学生への講義も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 自動制御操作コースにおける講師の知識・技術の向上及び教授法改善のため、以下の活動を行う。 ①講師に対する自動制御に関する研修会の企画、実施(2月、7月、12月) ②自動制御に関する機械装置の取り扱い、教授マニュアルの作成 ③自動制御分野におけるコース運営、カリキュラムの改善のための提言

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLCモジュール(TELEMECANIQUE)、PLCコンパクト(SIEMENS)、空圧式制御装置(FESTO)、デジタルオシロスコープ(Tektronix)、プロセス操作管理モジュール、SCADA
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: センター長(50代男性、所長職10年) 電子工学・自動制御操作コース担当講師①(30代男性、大卒、工業電気及び産業工学専門、講師経験12年)、②(40代男性、電気技師、講師経験9年) 対象者: 上記講師2名、学生(16~29歳、男性):30名/半期

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 講師育成を含むため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	選考指定言語はスペイン語Cでも可。 PLC*:Programmable Logic Controller(プログラマブルロジックコントローラ)の略
----------	------------------------------------------------------------------------------

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (SL 475 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年	JOCV/SV
チュニジア	電気・電子機器			○ 1 年	27 / 2
			○ ヶ月	/	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・エネルギー・鉱山省				
	2) 配属先名 (日本語) 機械・電気産業技術センター(CETIME)				○ NGO
	3) 任地 マヌーバ県マヌーバ市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 西 方向 10 Km 主要都市(マヌーバ市)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、マヌーバ市に位置する公的機関で、電気・電子機器製造業に係る技術的な支援を行っている。設立は1982年で、関連企業への技術コンサルティングや技術セミナー・訓練の実施、製品の検査、技術情報の収集・提供などの事業を行っている。年間運営予算は約1億2千万円。2009～13年に実施された品質・生産性向上JICA技術協力プロジェクトの対象機関でもある。現在まで6名のJICAボランティア(品質管理、原価管理、生産管理機械等)を派遣している。その他欧州等諸外国からの支援も受けている。サイトは以下 http://www.cetime.ind.tn/				
要請概要	1) 要請理由・背景 電気・電子機器製造業はチュニジアで最も規模の大きいセクターで、国内には1,000以上の企業があり、12万人以上の従事者がいる。配属先は、事業の一環として、関連企業及び工場の品質・生産性の向上を支援する目的のもと、製品・機器製造のための産業機械(モーター、オイル分析装置、音響受波器、ガスタービンなど)のメンテナンス技術力の向上のため、工場巡回指導やセミナーの開催等を行っている。今般、担当職員らの更なる技術の向上を目指し、ボランティアの要請があげられた。(具体的なスキルとしてはTPMやCMM2など)また2014年度中には、上記JICA技術プロジェクトの第2フェーズが開始され、品質・生産性向上のための専門家が配置される予定である。ボランティアには、同プロジェクトの取り組みを現場レベルで協力しながら、適宜支援することも求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の担当職員が実施している、上記産業機械(モーター、オイル分析装置、ガスタービンなど)メンテナンスの技術向上に係る巡回指導(主に工場)やセミナー等の現状及び問題点を把握し、その改善の支援を行う。特に、品質・生産性の向上という観点の下、機械の維持管理に係るマネージメント手法や予防の手法を指導する。 ②上記JICA技術プロジェクト第2フェーズの取組みと関連業務については、適宜現場レベルの協力を実施し、プロジェクトの取組みの定着や成果の拡大をサポートする。 ③上記の活動を通じ、ボランティア事業による同分野への協力の可能性を分析し、今後の協力の在り方を提言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先内:ラップトップPC、プリンター、スキャナー、音響受波器 その他、巡回を実施する工場などに設置されている産業機械など				
要請事項	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:女性1名、50代 ・同僚職員:男性5名、女性1名、30代(機械工学、電子工学らの大卒エンジニア、品質・生産性向上に係る実務経験も有す) ・関連企業経営者、職員、製造工場従事者など			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子)理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上)理由:業務上必要 ・ 同分野工場における実務経験 理由:業務上必要			7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~48 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(SL 475 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	電気・電子機器				27 / 2	年 月 日

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・エネルギー・鉱山省
	2) 配属先名 (日本語) 機械・電気産業技術センター(CETIME) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マヌーバ県マヌーバ市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 西 方向 10 Km 主要都市(マヌーバ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1982年に設立され、電気・電子機器製造業に係る技術的な支援を行っており、関連企業への技術コンサルティングやセミナー・訓練の実施、製品の検査、技術情報の収集・提供などを行っている。年間運営予算は約1億2千万円。2009～13年に実施された品質・生産性向上JICA技術協力プロジェクトの対象機関で、2014年度中には第2フェーズが開始され、品質・生産性向上のための専門家が配置される予定。現在まで6名のJICAボランティア(品質管理、原価管理、生産管理機械等)を派遣している。その他欧州等諸外国からの支援も受けている。サイトは以下 http://www.cetime.ind.tn/

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 電気・電子機器製造業はチュニジアで最も規模の大きいセクターで、国内には1,000以上の企業があり、12万人以上の従事者がいる。本年、配属先では家庭用電気製品などの電磁気製品の規格認証検査(EMC test)及び確認された不適合部分への改良助言機能(EMC engineering)を強化するべく、敷地内に電磁気製品の検査・実験室が設置された。しかし、同検査・実験室を担当する職員の経験と知見が不足しており、十分な機能を発揮するに至っていない。今般、その様な状況を改善するべくボランティアの要請があげられた。なお、同研究所が適合性を検査している電気製品の規格例は以下のとおり:規格例:IEC61000-4-2～11、EN55011、55013、55014-1、55014-2、55015、55020、55022、55024、55032、ISO7673-2、ISO10605、ISO11452-Xなど
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 上記検査・実験室の機能状況および担当スタッフの実施する電磁気製品の検査に係る技術レベルを把握し、その改善支援のための指導を行う。 ② 上記JICA技術プロジェクト第2フェーズにおいては、品質・生産性向上の専門家が派遣される予定である。必要に応じて、適宜その取組みと関連する業務についても、現場レベルで協力を図りながら、サポートをする。 ③ 上記の活動を通じ、ボランティア事業による同分野への協力の可能性を分析し、今後の協力の在り方を提言する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 半無響室、シールドルーム2つ(SIEPEL社製)、アンテナ(Schwarzbeck社製)、増幅回路(Prana社製)など

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:女性1名、50代、大卒技術士 ・同僚:エンジニア1名(30代、男性、電気工学大卒)、実験技術者2名(30代、男性)	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:業務上必要 理由:	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号(SL 475 - 14- D - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2 / /	日系/短期 年 月 から
チュニジア	電気・電子設備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) クラム職業訓練センター(CFPTI)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 チュニス県クラム市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 北東 方向 10 Km 主要都市(チュニス市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1993年に設立された、職業訓練庁(ATFP)の傘下の職業訓練センターである。冷凍・空調設備、電子自動制御、工業機器保守など10の学科があり、国内で唯一エレベーター保守の学科を持つセンターである。訓練期間は2年間で、3種の異なる技術者国家資格(BTP/CAPなど)を取得出来るコースに分かれている。訓練は通常、センター内の授業と外部提携の企業や工場内実習とが半分ずつ順に行われる。訓練生数は約600名、教員数は約50名。年間の運営予算は約2千万円である。配属先は、イタリアの協力により開校されたが、現在は、外国からの支援は特にない。JICAボランティアの派遣は今回が初めてである。					
要請概要	1) 要請理由・背景 チュニジアには、全国に約130の職業訓練センターがあり、配属先もその1つである。現在、配属先のエレベーター保守学科の実習室には、訓練用のエレベーターが設置されており、2名の教員が指導にあたっている。しかし、同教員らには十分な経験がなく、授業の内容や質の改善が求められている。その様な状況下、同僚教員らの技術力の向上や授業の質の改善を目指してボランティアの要請があげられた。ボランティアは、現在実施されている授業内容を把握、分析しながら、改善に向けたアドバイスを適宜行う。また、最新の知識や技術に関する紹介や導入を行いながら、授業や訓練生の技術力を高める様支援する。チュニジアにおいては、同分野の技術者は未だ数が少なく、同学科卒業生らのなかには、起業する者もあり、ニーズの高い技術であると言える。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のエレベーター保守学科において、以下の業務を行う。 ①現在指導されているエレベーター保守や組み立て技術の授業内容の問題点・課題を把握しながら、授業の質と担当教員らの技術力向上のために助言、指導を行う。 ②国内の市場で必要とされている技術レベルを見極め、それに適した指導を行う。また最新技術の導入及び紹介を行う。 ③同学科の学生に対して、適宜直接指導を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エレベーター保守学科専用の実習室、訓練用Hyundai製エレベーター3基(3階まで移動可能)、イタリア製エレベーター2基(取り外してある)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長を含むセンター教員数約50名、内女性10名。 ・指導対象者:担当科目教員2名(機械工学、電気工学の大卒エンジニア)、20~30代 ・学生:約600名 平均年齢23歳、女性は数名。 ・エレベーター保守学科:2クラス、各20名、男性			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:業務内容上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(3~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	現地においては、仏語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号(SL 469 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D233)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	建設機械				27 / 1	年 月 から
				27 / 2		
				/		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 設備・運輸・ロジスティクス省
	2) 配属先名 (日本語) 道路保守・建設機械訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テマラ県スキラット市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 南西 方向 30 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターはわが国の無償資金協力により1993年に設立され、モロッコ唯一かつ西アフリカでも有数の建設機械の訓練センターであり、道路整備・保守事業にかかわる技術者を育成している。1993年設立当初よりJICAから機材供与を行うとともに5年間の技術協力プロジェクトを実施し、訓練コースの立ち上げ・運営のための技術支援を行い、重機運転技術、重機整備、道路保守整備、重機整備管理の4部門で訓練を実施している。現在は1名の長期SV(建設機械)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターでは訓練用に主にKOMATSU製のグレーダー、ブルドーザー、振動ローラー、パワーショベル、ホイールローダー、クレーン車、整備設備積載車、ダンプカー、軽油積載車、トラクター式ショベルなどの重機を保有しているが、このうちグレーダーおよびパワーショベルの運転操作につきさらなる技術向上が求められており、今回の要請につながった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.グレーダー、パワーショベルの運転操作について地勢にあわせた運転技術を訓練生に指導する 2.グレーダー、パワーショベルの運転技術指導法を講師に伝授する。 3.グレーダー、パワーショベルの使用年数を伸ばすべく重機の取り扱いについて助言指導する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ブルドーザー KOMATSU D85EX-15、パワーショベル KOMATSU PW200-7K(B)/PC200-7、トラクター式ショベル KOMATSU WB93R等
4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性40代) 部門長4名(男性50代中心) 講師13名(男性40-50代)	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は フランス語 (レベル: D)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:実務指導を伴うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 551 - 14 - D - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D233)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	建設機械			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 月	27 / 1
				27 / 2	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ノーザン技術短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1959年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、自動車科、電子工学科、溶接科等の学科を有し、ザンビアの産業人材育成を担う中核校として知られている。学校全体の学生数は約2,400名で、重機修理科は約300名が在籍している。ボランティアが配属される重機修理科は、建設機械の修理技術を学習できる数少ない教育機関で、卒業生は鉱山関連の会社へ就職したり、地方の職業訓練校の講師になったりしている。なお、現在、自動車科において、SVが活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 急成長しているザンビア産業界において、市場のニーズに合った人材育成は遅れている。そのため、需要があるにもかかわらず建設機械のメンテナンスや修理を外国人技術者が行うことも少なくない。また、職業訓練校の講師は、座学中心で教科書で理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で豊富な実務経験を積んだSVの協力を得て、学校教育の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。初代となる同SVには、学生および講師に対する建設機械修理の基礎的な技術指導(理論も含む)が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する実習指導および講義(実習10時間/週、理論6時間/週) ・同僚講師の授業に対するアドバイスおよび指導 ・レッスンプラン見直しに関するアドバイス ・重機修理科における5S等のカイゼン指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 建設機械(掘削機、ブルドーザー)、各種コンポーネントの不動パーツ(エンジン、トランスミッション等)、油圧シミュレーター、グラインダー、溶接機器、整備工具一式等				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・学科長 60代/男性 ・同僚講師 9名/30~60代/男性および女性/指導経験10~30年			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:指導上必要なため ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:実務指導を行うため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(SL 139 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
サモア	船舶機関		年 月 日 から		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省
	2) 配属先名 (日本語) サモア船舶公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地(アピア)から 東 方向 1 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サモア政府経営の国営企業であり、現在5隻のフェリーボート及び1隻の観光船を所有している。フェリーボート3隻は日本で建造し無償資金協力にて供与されている。フェリーは国内航路と国際航路があるが、当国の主要な島であるウポル島とサバイ島を結ぶ航路は1日に5往復されており、国民生活及び物流の大動脈となっている。職員数は、事務所及び作業場で65名、船員60名の計125名。2013年には、船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)を開校し、将来の船員育成にも取り組んでいる。2013年3月末までSVが船舶機関として技術者の能力向上のため活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本政府の無償資金協力にて3隻のフェリーボートが供与されており、それらボートのメンテナンス及び船舶運営管理に対する労働者のキャパシティビルディングのため、過去に専門家及びSVを派遣してきた。フェリーボート故障時には、OJTを通して助言してきたが、ワークショップ責任者及び電気系統技術者へは更なる知識・技術向上が求められており、今回の要請に至った。 また、同会社が2013年に開校した船員養成学校にて、電気系統の講義を受け持ち、生徒へ助言・指導及び講義することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主に船舶の電気系統の修理及びメンテナンスに係る助言。 2.電気関係技術者(メンテナンスチーム)にトラブルシューティングなどのワークショップを行う。 3.船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)にて英語で講義を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ワークショップ責任者(男性、40代) 電気系統技術者(男性、20代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(実務経験)(10年以上)理由:技術的な助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号 (SL 251 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
パナマ	船舶機関					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省					
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 パナマ市 JICA事務所の所在地(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、旧パナマ航海学校(1958年設立)を母体に2005年12月に新設された国立大学で、航海学部、海洋学部、海運学部、海事工学部がある。教員数約150名(非常勤、臨時含む)、学生数約900名で、学生の7割以上は航海学部へ所属。93年～00年にJICAの技術協力プロジェクト「航海学校強化」が実施され、その後は2013年3月まで、航海、機関、海洋などのSV15名の派遣により協力が行われた。その他外国からの援助は、台湾の交友国立海洋大学との姉妹校提携、米国の海洋生物研究所との提携、中国の民間会社から機関訓練用設備がある。2014年度予算は6,000,000USドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先航海学部ではこれまで職業人の育成に重点が置かれ、研究活動の重要性は理解していたものの、様々な事情から本格的な研究活動の取組みは行われていなかった。そんな中、前任SV(～2013年3月)のイニシアチブによりトライポロジ(摩擦摩耗に関する科学分野)の研究プロジェクトが開始され、これをきっかけに航海学部でも研究活動に取り組む教員が増え、現在同学部内で3つの研究プロジェクトが進行中である。航海学部、ひいては大学全体での研究活動を活性化させるため、シニアボランティアによる協力要請が上げられた。また、現地教師および学生の技術・能力向上のため、ボランティア自身の専門分野における特別講義の実施、および各種機器のメンテナンスにおける協力も求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 航海学部機関学科にて、主に以下の活動を行う。 ・船舶機関に関する研究活動促進のための支援 ・教師および学生に対し、船舶機関に関する特別講義、講演、講習会の実施 ・各種機器(エンジンプラント、シュミュレーター等)のメンテナンス指導 ・普段の授業における教師への技術アドバイス					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ディーゼルエンジンプラント(赤坂600馬力、水制動機等一式を含む)、発電機並行運転訓練装置(テラサキ)、自動制御訓練装置、ボイラ訓練装置、他					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・C/P…航海学部機関学科長(男性/40代/修士/教員経験10年) ・航海学部機関学科教員15名(うち女性3名/非常勤・臨時含む/教員経験5～20年以上) ・航海学部学生約650名(18～24歳)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (機械工学)理由: 大学教員への助言を行うため ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 大学教員への助言を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	活動先ではある程度の英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Bでも可					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 SV**)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 021 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	自動車整備			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) JVCテクニカル・カレッジ <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン市 JICA事務所の所在地(プノンペン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年NGOである日本国際ボランティアセンター(JVC)が開校し、2000年から自立運営、2009年から労働職業訓練省直轄となった。日本の自動車整備士3級程度の内容の職業訓練を実施。職業訓練のコース期間は2年間で、理論と実技を教えている。併設の整備工場もあり、外部からの整備車両も受け付け、実習の場として機能している。学生数は1学年約100名。学校の収入は学生からの学費250ドル/年(学生の実況に応じて減額ないし免除あり)で年間35,000ドルほど。トヨタカンボジア社から奨学金支援(25ドル/月で26名が受給)などの実績もある。職員数は16名。卒業生はほぼ100%就職。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 整備技術指導学校教員は、十数年前の日本自動車整備参考書をカンボジア語に翻訳した自動車整備教科書を使用し自動車整備の基礎を中心に教育実施している。しかし、現在のハイブリッドクラスのような新しいメカニズムの教育指導が進んでいない。そのため、整備工場でも、ハイブリッドクラスの車両が整備入庫しても、修理技術、故障チェックの機器も無く、整備が出来ない現状である。訓練校の教員が新しい知識と技術を身に着けることが急務となっている。このような背景から、電気エンジン等新しい技術を指導できるSVの要請が上がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学校の教員に対して以下の支援を実施する。 ① 整備技術教育内容のレベルアップ 整備専門教員に対し、最新整備教科書による技術教育指導、実習指導の支援をする。 ② 整備技術のレベルアップ 最新の整備技術の実務指導をし、新型の車両整備も受け入れるように指導する。 ③ お客様対応、接客マナー、整備工場職場規律、等の現場教育指導も指導する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子燃料制御装置(EFI)システム、エンジンコントロールシステム、セーフティークレーン、ドリルプレス、Launch、AUTOLAND Scientech、コンピューター等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員3名(経験15年程度、40歳代、男性) 教員5名(経験5~10年程度、30歳代、男性) 教員2名(経験5年未満、20歳代、男性)で、全員本校の卒業生。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (2級整備士 (G・D)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 教員に教えるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	※特に電気エンジンについての知識と経験が求められている。
----------	------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 051 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
バングラ デシュ	自動車整備		年 月 から		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省
	2) 配属先名 (日本語) 北ダッカ市役所 廃棄物管理局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南ダッカ市内 JICA事務所の所在地 (北ダッカ市) から 南 方向 10 Km 主要都市 (北ダッカ市) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は廃棄物収集管理事業を運営している機関。当該部署へのJICA支援は、2007～2013年まで技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクトが実施され、2009年には無償資金協力により100台の廃棄物収集車両が供与された。協力隊事業では2006年より延べ11名の環境教育隊員が南北ダッカ市に、2012年からは車両整備場にシニア海外ボランティア(自動車整備)が派遣されている。なお、2011年12月にダッカ市は南北に分割されたものの、車両整備場は1箇所のみで、北ダッカ市役所が管轄しているが、地理的には南ダッカ市内に位置する。現在南北両市に車両整備場を1箇所ずつ配置する計画が検討されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 南北ダッカ市では、衛生環境や廃棄物に対する社会全体の意識は高くない。行政による廃棄物管理強化の取り組みが始まってはいるものの、急速な経済発展や人口集中に行政の対応が追いついていない状況である。特に住宅密集地域においては、廃棄物収集運搬能力を向上させることが喫緊の課題となっている。このような状況のもと、2009年に低二酸化炭素排出廃棄物収集車両100台が環境プログラム無償によって供与されたが、北ダッカ市の傘下にある廃棄物車両整備工場では、車両の総合的な維持管理を実施するための知識・技術が不十分である。そのため、専門性の高いボランティアの要請が出された。本案件はグループ型派遣であり、フィールドレベルで廃棄物収集状況をモニタリングする環境教育隊員5名との情報共有や廃棄物収集車両の運行状況改善において連携が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下のとおり、低二酸化炭素排出廃棄物車両の長期使用を前提とした整備工場の総合的な運営指導を同僚および配属先長に対して行う。 ・車両構造や修理マニュアルの活用について指導を行うとともに、整備技術の向上および車両の定期点検導入を支援する。 ・適正部品の調達に関する指導を行うとともに、メンテナンス機器の新規導入について提言する。 ・在庫部品並びに発注部品の維持管理を含む、部品倉庫の包括的な運営改善を支援する。 ・整備工場の人員配置について助言するとともに、適切な人材確保および運営体制の構築を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 低二酸化炭素排出廃棄物収集車両(日野自動車製のシャーシの上部に新明和工業製の廃棄物収集車体を載せたオーダーメイド製品)、一般整備工具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 廃棄物管理局長 男性 40代 廃棄物収集運搬担当エンジニア 男性 40代 整備工場長 男性 40代 整備士・アシスタント 男性2名 30代 ほか整備工場スタッフ 男性5～6名 20～30代

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (2級整備士 (G・D)) 又は () ・性別 (男性) 理由: 職場同僚が全員男性のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン気候) 気温 (10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 29 日

要請番号 (SL 060 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード D235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	自動車整備				27 / 1	年 月 日

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) 警察本部 車両管理部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カトマンズ JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、警察車両の整備・管理を実施し、警察官を対象に自動車整備や要人車両先導等の訓練を実施する部署である。過去に自動車整備や武道指導のJOCVを多数派遣していた。現在のシニアボランティアは2代目で、自動車整備に係るトレーニングおよびワークショップ改善のための提言を実施している。年間予算は、約5000万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、地方5か所の車両整備施設を統括する警察車両管理の拠点として設立された。地方の支所には、それぞれ自動車整備士が配置され、配属先はこれらの支所と連携することによって、警察車両の効率的な管理を実施しようとしている。既に前任者により、課題が提示されているが、継続的な支援が必要なため後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前任者の活動を引き継ぎながら、状況に応じた活動を配属先と協議して進める。 1.配属先および地方支所における警察車両管理の充実を図るため、問題点を抽出し、配属先へアドバイスをを行う。 2.ガソリンエンジン用EFI、ABSシステム、エアバック、コモンレールシステム等の技術研修およびドライバーに対する安全運転、エコ運転の研修を実施する。 3.不十分な整備施設の効率的な運用を目指す。 4.コンピューターによる車両管理システムを運用するためのエクセル研修支援を行う。 5.問題車両に対する診断と助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修用の視聴覚教材、プロジェクター、キャプテター、エンジン等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフは男性のみ。 部長(40代)副部長(30代)を同僚として業務にあたる。 指導対象者は、警察官、車両技術者(20代~50代)多数。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 自動車整備士2級 理由: 活動上、必要な資格であるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号 (SL 227 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	JOCV/SV
エルサルバドル	自動車整備			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院サンタテクラ校				○ NGO
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 15 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 高等技術学院は高等技術教育による技術エキスパート養成を目的として開設され、日本の短期大学に相当する。教育省 管轄下にある「高等技術学習における斬新的教育モデルMEGATEC」などを実施しているが、運営は独自に行われている。 配属先は国内5校の本部で、自動車工学科など10学科17コース、学生数は約4千名である。過去、英国政府、米州開発銀行 の援助があり、2014年7月現在、JICAボランティア派遣は1名(配属先に自動車整備SV、2015年1月まで。東部校に電気・ 電子機器SVが2014年9月着任予定)、KOICAボランティア1名(電子分野)が活動している。2014年の年間予算は約120万米 国ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の自動車工学科は2年制の昼間部と3年制の夜間部があり、卒業時には高等技術者資格が与えられる。2014年の 学生数は昼間、夜間合わせ約800名、学科長はじめ30名弱の教職員により運営されている。指導内容は自動車整備実習 場や外部民間企業での実習と理論授業から構成され、カリキュラムに基づいて総授業時間数約2200時間となっている。配 属先では就職率向上を目指し、民間企業や自動車ユーザーの需要に応える人材育成のため、カリキュラム見直しや実習 場の整備(新機材の導入、5S手法や労働安全の視点を取り入れた環境改善など)を進めており、現在派遣中SV(2015年1 月まで)もこの要望に沿って活動している。またディーゼルエンジンコモンレール、CAM、BUSの制御システムに関する指導 も求められているが機材不足の状況にある。カリキュラムも膨大であることから、引き続き協力を得たいとして、後任の要 請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の自動車工学科に所属し、民間企業や自動車ユーザーのニーズに応える人材育成を目指し、同僚と共に活動を行 う。 1.自動車工学科指導カリキュラムの見直しに協力する。 2.自動車整備実習場の環境改善に関する助言を行う。 3.同僚教員及び学生を対象として、自動車に関する講義を定期的実施する。特にハイブリッド車、エタノール燃料などの 新しい技術に関するものが望まれている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 四柱リフト、コンプレッサー、実習用乗用車(1990~2003年式のトヨタ・ホンダ・現代・起亜車計7台)、電気溶接機、油圧プレ ス、工具などの自動車整備実習機材				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・自動車工学科長:男性、40歳代、同学科卒業生 ・同僚教員:男性約20名、20~50歳代 ・学生:男性約800名、16~20歳代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (2級整備士 (G-D)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 教員への助言が必要である 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	選考指定言語は英語Aでも可				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(SL 551 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	自動車整備			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ・ビジネス&テクニカル・カレッジ <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1956年に設立された歴史のある国立の職業訓練機関で、ビジネス、エンジニアリング、ホスピタリティの3部門に分かれ、それぞれにコンピュータ、自動車、服飾コース等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約1,000名で、自動車コースは、2学年で100名の学生(男子90名、女子10名)が在籍しており、当国職業訓練機関の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネジメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では、日本からの輸入中古車が数多く市場に出回っているが、車両の進化に伴い、しっかりとメンテナンスや修理を行える技術者が不足している現状がある。また、職業訓練機関の講師は、座学中心で教科書で理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、実践的な授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で豊富な実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには、学生に対する実習指導(故障診断、修理、整備等)および講義、若手同僚講師の育成等が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> 学生に対する実習指導および理論講義(実習12時間/週、理論4時間/週) 同僚講師の授業に対するアドバイスおよび指導 交換部品欠品で有効活用されていない実習機材の修理に関するアドバイス
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(トヨタ2E、4Y、3L)、実動車(トヨタナディア、ダイナー、BMW318)、コンプレッサー、バッテリーチャージャー、カットモデルステアリング、トランスミッション等)、整備工具一式

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> 免許/資格 (2級整備士 (B・D)) 又は () 性別 () 理由: 学歴 (専門学校卒) () 理由: 指導上必要なため 経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由: 	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 551 - 14- D - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	自動車整備			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月 日	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2)配属先名 (日本語) ルアンシャ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 コッパーベルト州ルアンシャ郡ルアンシャ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 330 Km 主要都市(ルアンシャ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1958年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、大きくエンジニア・コースとビジネス・コースに分かれ、それぞれに自動車科やコンピュータ科を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。学校全体の学生数は約400名で、自動車科には、現在、120名の学生が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。過去に数名のJV(自動車整備)およびSV(電子機器)が派遣されているが、現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。

要請概要	1)要請理由・背景 当国では、日本からの輸入中古車が数多く市場に出回っているが、車両の進化に伴い、しっかりとメンテナンスや修理を行える技術者が不足している現状がある。また、職業訓練校の講師は、座学中心で教科書で理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った実践的な授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で豊富な実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには、学生に対する実習指導(故障診断、修理等)および講義、若手同僚講師の育成等が期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する実習指導および講義(実習14時間/週、理論6時間/週) ・同僚講師の授業に対するアドバイスおよび指導 ・プロダクションユニット(外部から持ち込まれる車両修理)のスタッフに対する技術指導 ・交換部品欠品で有効活用されていない実習機材の修理に関するアドバイス
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(ニッサンA14型)、ホイール・バランス、ドエルアングルテスター、トランスミッションカットモデル、各種旋盤機械、整備工具一式等

4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・自動車科主任 50代/男性/指導経験25年 ・同僚講師 5名/30~70代/男性/指導経験5~40年	5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (2級整備士 (G・D)) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:指導上必要なため ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:実務指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	地域概況 気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居は、同校敷地内にある講師用アパートに入居予定。	



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(SL 475-14-D-06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
チュニジア	繊維				27 / 2
					年 月 日から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業省
	2) 配属先名 (日本語) 繊維工業技術センター(CETTEX) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベンアルース県ベンアルース市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南 方向 15 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、繊維業及び衣服業に係る技術的な支援を行っている公的機関。設立は1992年。主な事業内容としては、同業界の企業に対する評価の実施や商品開発の支援、新技術や先端技術の指導などの技術支援、繊維に関する研究、企業内・外研修の実施、また同業界における統計などを含めた情報の普及や伝播などを行っている。年間運営予算は、約2億2千万円。これまでに、服飾を中心とした7名のJICAボランティアが派遣された。今年度の実施が見込まれている、品質・生産性向上のJICA技術協カプロジェクトとのカウンターパート機関になる。 http://www.cettex.com.tn/index.php?id=5

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国において繊維・衣服業は、製造業では第2位を占める主要産業である。国内には2000以上の大・中小企業があり、20万人以上の従事者がいる。とりわけ輸出向けの既製服製造が盛んで生産量の90%以上を占め、特にヨーロッパ諸国にとっては、第5位の輸出国である。その様な背景下、同配属先は国内唯一の繊維業技術センターとして上記事業を展開しており、今般、新たに研究室を設置し、繊維・衣服の消費者の安全と健康を確保するための研究や分析を進めている。同研究室の設置は、国内関連企業製品の国際・国内の安全規格保持を支援するプラットフォームとしての機能を目的としている。現在、研究室の設置に向けて、機材調達等の準備を進めている段階である。なお、品質、耐久性等の研究室は既に稼働している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 上記研究室における、衣服の安全性を確保するための研究(繊維・衣服の毒性実験など)を支援し、研修の開催などを通じて、同僚らに対して助言及び指導を行う。 ② 研究室の関連器具、機器の維持管理方法について、助言及び技術指導を行う。 ③ 上記JICA技術プロジェクト第2フェーズの取組みと関連する業務については、適宜現場レベルの協力を実施し、プロジェクトの取組みの定着や成果の拡大をサポートする。 ④ 上記活動を通じ、ボランティア事業を通じた同分野への協力の可能性を調査・分析し、今後の協力について提言する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室、研究室、研究機材(クロマトグラフィー、分光計GC-MS, LC-MSなど)、出張時は、車両及び運転手提供可

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長:50代、男性1名、大卒の繊維分野エンジニア(民間企業での経験も有り) ・管理職約15名(研修部、イノベーション部など)大卒レベル以上の繊維、化学分野のエンジニア、技術者など、20~50代 ・研究室主任:女性1名、40代、化学分野のエンジニア(大卒以上) ・その他職員:約100名	5) 活動使用言語 (フランス語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:業務上必要 理由:	6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)

地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

特 記 事 項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号 (SL 021 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D261)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
カンボジア	食品加工			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 日から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省
	2) 配属先名 (日本語) 王立農業大学 農産学部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地(プノンペン)から 南西 方向 12 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当国の農業教育機関としては最高位にある大学。農学・畜産学・獣医学・森林学・水産学・農業技術管理・農業経済・農産加工・土地経営管理・ゴム園運営の10学部及び修士課程が有り、学生総数は約2,200名。2001年度よりJICAボランティアを受け入れており、これまで食品検査・土壌肥料・家畜衛生・養殖等の分野で協力が行われた。現在JICAボランティアはSV1名が活動中。ほかにJICAの草の根技術協力で名古屋大学・東京農業大学が別の分野で活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当大学農学部では現在5代目のSVが活動中。過去のボランティアは学生及び教師を対象に、醸造技術・微生物検査技術・食品衛生・食品加工技術について指導してきた。2004年世界貿易機関(WTO)に加盟したカンボジアでは、自国の農産物を使った加工食品を輸出産品に育てることが期待されており、この分野で活躍できる大卒の人材育成が重要かつ急務となっている。今後配属先では、食品加工の機械化・技術向上とともに、品質管理および商品開発の推進を図るため、質量ともに豊富な人材育成を推進する技術支援が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 食品検査技術(細菌・重金属・農薬など)の指導 2. 食品化学・食品衛生学・発酵生産学・醸造学・食品分析技術などに関する講義と実習
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遠心分離機、インキュベーター、オートクレーブ、乾熱滅菌器、蒸留水製造装置、ウォーターバス、大型冷蔵庫、冷凍庫、電気オーブン、バキュームフライヤー、真空ポンプ、精密天秤、その他
4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P: 農産学部長(男性・40代・修士) 指導対象: 関連同学部教師7名、外部講師4名、研究生2名、 同学部学生の2年~4年生(男女20代約240名)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 新規案件となっているが、26年度春募集でも同職種のSVの要請が上がっており、本要請のSVは2名体制で同学部で活動することになる。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号 (SL 212 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E102)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベリーズ	再生可能・省エネルギー		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー・科学技術・公益事業省				
	2) 配属先名 (日本語) エネルギー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カヨ郡ベルモパン JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 南西 方向 80 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2012年3月の省庁改編で天然資源・環境省エネルギー局から、新設の現行省庁下に再編された部局で、省エネルギー、再生可能エネルギー推進を含むエネルギー政策全般を担当している。エネルギー局技術系職員数は3名、2010年に米州開発銀行(IDB)と共催でJICAが行った省エネルギー分野の本邦研修に職員が参加している。また、ドイツ政府、カリブコミュニティ気候変動センター(CCCCC)から支援を受けている。また、オーストラリアからもボランティアを受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では国民生活の向上によりエネルギー使用量の増加が顕著であり、省エネルギー対策や代替エネルギー利用の検討がなされている。歳出削減のためにもエネルギー効率の向上は必須で、建物のエネルギー効率向上や環境配慮建築に関心が高まっている。エネルギー局では現在、JICAボランティアの協力を受けながら、政府庁舎ビルの1棟とホテルビルの1棟をモデルとしてエネルギー診断を進めており、その診断をもとに改善案を提案する予定である。ビル、建物に関する省エネルギー対策を更に進めるため、3代目のボランティア要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)モデルビル(病院の予定)のエネルギー診断を行う。また、改善案を策定する。 2)改善案に従って建物の改修を進め、モニタリングをおこなう。これは現在診断が行われている政府庁舎やホテルについても行う予定である。 3)関連ビル関係者の省エネルギー教育・研修を行う。 4)モデルビルのエネルギー診断、モニタリング等で得られたデータを基に、当国省エネルギー基準の策定を進める。ビル・建物のエネルギー診断の知識・経験、省エネルギー法に関する知識が必要。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー機、必要に応じ公用車				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 実質的な同僚は計3名 局長 50代(男性)、スタッフ40代(男性)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 専門知識が必要であるため ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 職員指導を行うため ・ エネルギー管理士 理由: 専門知識が必要であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 445 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1年
トルコ	再生可能・省エネルギー			27 / 1	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中小企業開発機構 KOSGEB	
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構 KOSGEB	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンカラ JICA事務所の所在地(アンカラ)から 西 方向 3 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 中小企業開発機構KOSGEBはトルコの中小企業政策立案の担うと同時に、中小企業政策に基づく具体的な施策を実施する科学産業技術省傘下の機関である。全国に75の中小企業向けサービスセンターと28の技術開発センターを持ち、職員数は360名の中小企業専門家を含む1100名である。中小企業省エネ対策推進関連では、フランス開発庁による「中小企業エネルギー効率プロジェクト」(2012-2015)、UNDP,UNIDOおよびトルコ側関係機関と「トルコ産業エネルギー効率改善」(2011-2016)プロジェクトを実施中であるが、並行して実践的な省エネ診断技術につき組織内のノウハウ蓄積を希望している。	

要請概要	1) 要請理由・背景 トルコはエネルギー資源に恵まれていない為、一次エネルギーの70%を輸入に依存しており、原油価格、エネルギーコストが経済を圧迫している。一方、国内の中小企業数は3万社以上あり、企業数の99%を占めている。現状中小企業のエネルギー消費は、全産業エネルギー消費の48%を占めるため、中小企業を対象とした省エネルギー施策の確立は重要な意義を持つ。KOSGEBには中小企業の省エネ施策の円滑な運用を実施する役割が期待されており、当該分野での他ドナープロジェクトも実施されているが、中小企業への省エネ施策はまだ始まったばかりであり、実務者レベルの知識、経験が不足している。このため、中小企業に対する省エネ診断を実践的アプローチで指導できるシニアボランティアの派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) KOSGEB省エネ対策支援に従事するスタッフに対して以下の指導技術を行う。 ・ 講義を交えた省エネ診断研修プログラムを策定し、実施する。 ・ 調査対象となる中小企業(主に製造業)を訪問し、各設備に関連する省エネの可能性を診断する。 ・ 診断実施前作業や省エネ診断レポートの作成、各中小企業に提言を行う実務の指導。 ・ 省エネ診断基準策定への提言と診断マニュアルの策定支援 (他ドナーとのプロジェクトの動きに合わせ、活動内容も流動的になりうる)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 KOSGEB内執務室デスク、各サービスセンター内デスク

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 担当部長(女性) 課員(男性3名、女性1名) 技術スタッフ十数名(平均35歳) ※ 活動の枠組みや方針については部長及び課員と協議し決定するが、実際の活動については、技術スタッフへの直接的な指導となる。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (トルコ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・ 免許/資格 () 又は ()	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・ 性別 ()理由: ・ 学歴 (大卒) ()理由: 関係者が大卒以上であるため ・ 経験 (実務経験) (10年以上)理由: 経験に準じた指導を行うため 理由:	現職教員特別参加制度

特記事項 十分に技術的知識を説明できる英語能力と同分野での経験が求められる。また、活動を実施するためには最低限のトルコ語は必須であるため、現地で2ヵ月程度の語学訓練を受ける。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 (SL 024 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ラオス	電力			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー鉱業省
	2) 配属先名 (日本語) エネルギー管理局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国が定める電力技術基準に従い、電気事業の許認可を実施する組織で、総務課、発電施設課、エネルギー事業課、電力輸出プロジェクト課の4課があり、職員数は26名、給与を含む年間予算は約800万円。ボランティアが所属する電力輸出プロジェクト課は、主に独立電気事業者(外国企業含む)から提出される15MW以上の新規水力発電プロジェクトにかかる実行可能性調査(FS)の審査、設計審査、建設時の現場検査、共用期間中の検査モニタリングを実施している。エネルギー鉱業省では、技術協力プロジェクトにより電力技術基準が制定されたほか、研修員派遣、無償資金協力、電力政策アドバイザー専門家派遣等が、継続して行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 電力輸出により、全セクターの開発に資する外貨を獲得できることから、政府は民間誘致による水力電源開発を推進しており、2020年までに90地点以上の水力発電施設が敷設・稼働する計画である。配属先は、この電源開発にかかる独立電気事業者の設計・施工・運転管理を監理規制する部署であるが、職員の技術力は高いとは言えず、電力技術基準に沿った書類チェックが中心のため、現場施工監理等の実務経験も不足し、ダム建設にかかる基礎工事や安全性等の不備を適切に処理できず、工事の遅れや中断等の重大事態を引き起こしている。職員の能力向上を目指し、これら諸問題を是正するために、水力発電事業にかかるダム建設の土木設計施工等に関する審査・検査実務への助言を期待されて要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 水力発電ダムの建設・運転事業者が提出する設計・施工・運転管理図書について、配属先職員が実施する電力技術基準(英語)に沿ったチェック作業の適正化及び効率化を図る。 2. 水力ダムの建設現場において、管理局立会い検査への助言を通じてOJTを実施し、職員の能力向上を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット回線、執務机、事務機器

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 専門的知識が必要のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号 (SL 027 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ベトナム	経営管理					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省					
	2) 配属先名 (日本語) 第3品質評価・測定・認定機関				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 科学技術省系列の品質標準機関(STAMEQ)傘下に北部、中部と並び南部に設置された機関で略称Quatest3として広く知られている。製品や原料等の品質検査、計測機器の校正、製品の認証、労働安全検査、環境調査や影響評価、企業への生産性向上に向けたコンサルティング、標準化に係る研究・開発、人材養成、バーコード管理など標準化、品質に係る業務を独立採算制で広く行っている。2008年には顧客管理、建設検査1名ずつの短期SVが、2008年と2010年に品質管理、生産管理の長期SV各1名が派遣された。2014年には高層建築の検査、認証能力向上支援のために建築のSV1名が派遣予定である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2015年のAFTA(ASEAN自由貿易地域)内関税撤廃を目前に控え、2020年までの工業国化を目標とするベトナムにとり、各産業の競争力の強化、生産性の向上は待ったなしの課題である。配属先は生産性向上セミナー、ワークショップの開催やコンサルティングを企業に対し実施する部門を有しているが、効果的に進めるための高度かつ実践的な知識、経験、ノウハウを有するスタッフが未だ不足している現状にある。このため、これまでボランティアから受けた支援成果を発展させ、より高度な技法を用いてベトナム企業の競争力・生産性向上を支援できる体制の整備と充実をめざし、再度の長期SVの派遣が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚と協働し下記を行う。 ・生産性向上・品質向上のコンサルティングプログラムを整備、発展させる。 ・SIX SIGMA、Lean Production等の生産性向上手法の産業界での普及・発展を支援する。 ・企業の実情に合わせた手法を用い、モデル企業の実績・品質向上を支援する。 ・スタッフの生産性向上・品質向上のコンサルティング能力を向上させる。 ・スタッフに対する経営コンサルティング人材養成プログラムを整備、発展させる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務家具、事務機器、ネット環境。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・コンサルティング部門長: 1名、男性、50代 ・同僚コンサルタント: 24名(修士4名、大学卒20名、男性主体)(海外留学、研修等の経験を有するものも多く、所内では英語での実務が可能。) ・補助スタッフ: 6名(女性主体) ・セミナー、コンサルティングの対象者: 企業の経営者、管理職が中心			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 他のスタッフとのバランス上必要 ・経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 実践的な支援のため ・ 食品、繊維等の工場実務・コンサル経験 理由: 実践的な支援のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	座学のみでなく、事務所、工場などでの実践的指導も求められる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 25 日

要請番号(SL 045 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	経営管理				27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウランバートル市役所
	2) 配属先名 (日本語) ウランバートル市実施エージェンシー首都労働局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同局は市長直轄の政策実施機関として、労働市場の調整、雇用促進、市場調査を目的に2007年に労働取引所として設立された。2012年に「雇用と収入の確保ができたウランバートル」の目標を掲げ、課題に対応するため首都労働局に名称変更し、機能と権限が拡大された。スタッフ14名(プロジェクト実施時は臨時職員を雇用)、年間予算6千万円程度。首都における労働政策立案、中小企業支援、調査・研究、就職斡旋、職業訓練、金融、関連プロジェクト実施等の業務を行っている。過去にSVを派遣し、就職斡旋の支援に係る活動を行った。また2013年9月、JICAが実施した信用保証制度に関する本邦研修に局長が参加した実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国は鉱業セクター及び農牧業セクターに偏った産業構造となっており、産業多角化や雇用促進が重要な課題となっている。政府の施政方針(2012年～2016年)において、「雇用と収入の確保」が第一の目標として掲げられており、中小零細企業の育成や振興は重要な政策課題である。同局は2012年に労働取引所から機能拡張された新しい組織のため、組織体制が弱く、施策立案能力の向上、各種支援制度の確立、支援対象者へのサービス提供のためのノウハウの不足等、多くの課題がある。特に新たに取り扱うことになった小規模金融や信用保証に関し、日本の中小企業支援施策などの事例を参考にしつつ、業務改善と人材育成を行うことを目的にSVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中小零細企業支援のための施策、小規模金融、信用保証制度の運営に関し助言する。 ② 同市貧困層の生産人口増加をめざした施策(小規模農業・家内工業振興等)の助言を行う。 ③ 日本の中小企業支援のための法律、施策、組織等について紹介する。 ④ 同局で実施している市場調査の指標設定や分析手法等について可能な範囲で助言を行う。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	執務室(大部屋)、パソコン、プリンタ、スキャナ、インターネット

4) 配属先同僚及び活動対象者	5) 活動使用言語 (英語)
局長(女性、40代) 課長(女性、30代) C/P中小企業担当職員(男性、20代、業務経験5年) 英語で業務可能な人材は5名、日本語会話可能な人材は1名	6) 生活使用言語 (モンゴル語)
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験(実務経験) (10年以上)理由: 幅広い知識・経験を要する 理由:	活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 JICAが実施している【円借款】ツーステップローン(中小企業融資)、【技術協力プロジェクト】モンゴル・日本人材開発センタービジネス人材育成プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 242 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	○ 2 年	JOCV/SV
ジャマイカ	経営管理			○ 1 年	27 / 1
		○ ヶ月	27 / 2	年 月 日	
				/	から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働社会保障省
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ生産性センター ○ NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、同国の公共機関および民間企業等の生産性・効率性を向上し競争力を高めることを目的としている。そのため、政策への提言、対象機関への技術・情報の提供を行い、同国の組織文化を生産性向上を意識する文化へ変貌させることを目指している。ボランティアが配属される技術支援サービス課では顧客に対して5S、改善による業務効率化についてのコンサルティング、研修を実施している。予算は約1億5千万円。現在は前任者である生産性向上のSVが活動している。

要請概要	1) 要請理由・背景 同センターは、劇的な生産性の向上がなければジャマイカの経済はプラス成長に転じるどころか、マイナス成長を止めることもできないという現在の危機感に対応するため、様々な苦境を乗り越えた日本の経験を取り入れることは非常に重要であると認識している。同センターがジャマイカ政府の開発目標達成に貢献するためにSVの継続した協力が期待されている。 企業の業務監査など現在活動中SVの業務を継続しながら、配属先の能力強化を行い、全国の中小企業、サービス業、製造業者や各種政府機関を含む組織、団体に生産性向上のためのサービスを提供する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同センターの職員へ以下の事柄について指導する。 ・生産性向上ソリューションを提供するための主要業績評価指標の測定、解釈及び利用。 ・官民の組織における生産性連動賞金制度と生産性向上に係る提言に利用するための財務・生産性指標の分析・解釈。 2.同センターの職員及びクライアント(地方の企業等も含む)に対し、TQM, Kanban, 5S, ISO, BPRなどの適切な生産性向上の手法とツールの使用およびプロモーションについて指導する。 3.生産性向上にかかる訓練資料を作成し、訓練を実施する。 4.同センター内で毎週開かれる能力開発セッションに参加して職員の能力開発の支援をする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種事務機器、過去のボランティアのトレーニングマニュアルなどの成果品。
4) 配属先同僚及び活動対象者 上司 男性 経済学博士 局長 50代 同僚 女性 教育学修士 課長 30代 同僚 男性 経済学修士 課長 40代	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:高度で理論的な知識が必要 ・経験(実務経験)(10年以上)理由:現場での経験実績が必要 ・ 生産性向上、5S、カイゼン、BPRの経験 理由:現場での経験実績が必要	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外
	地域概況 気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (SL 312 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
チリ	経営管理			27 / 1	27 / 2	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2) 配属先名 (日本語) 製造業輸出組合(ASEXMA) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サンティアゴ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 輸出を主力とする製造業及び様々な業態のサービス業等によって組織された企業組合であり、外国貿易のための市場開拓に向けた業務能力の向上のための講習会、事業展開のための各種コンサルティング、見本市の開催、チリ産業振興公社(CORFO)の財源獲得等の事業支援を実施している。加盟企業は約450社、加盟企業従業員総数は約6万人を数える。1984年設立。年間予算は約120万ドル、常勤職員22名。現在前任者にあたる24年度4次隊SV1名(職種:品質管理)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 輸出産業を取り巻く環境は厳しさを増しており、品質の確保と生産性の向上を継続的に実施していくことは競争力確保のために不可欠のものとなっている。同組合は過去2007年、2013年の2回、品質管理のSVを受け入れており、加盟企業のQCサークル普及やリーダー育成等が進む等の成果を残している。今後も進展するグローバル化と国際競争の激化に対応するため組合企業の競争力を継続的に強化していくことが重要な課題となっており、日本式品質管理手法の導入を引き続き行っていくため今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現在輸出を行っている又は将来輸出を計画している企業に対して品質管理や生産性向上の観点から実地の企業診断、企業指導を行うとともに、下記項目に関してセミナー・講演を開催し、組合企業におけるレベルアップを図る。 1. 品質管理手法・技術の紹介(QCサークル普及、標準化、ISO9001取得支援等) 2. グループ活動、改善活動に関する日本企業の取組みの紹介
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC等一般的な事務機器、視聴覚機材

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:男性(1名)、40歳代、工学士 対象者:会員企業主、工場/現場管理者(主として男性)30歳代~60歳代	5) 活動使用言語 (スペイン語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 指導対象者を配慮した要望 ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 活動遂行上必要 理由:	6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 312 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
チリ	経営管理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) アラウカニア州技術協力センター(SERCOTEC)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テムコ JICA事務所の所在地(サンティアゴ)から 南 方向 680 Km 主要都市(テムコ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年に設立された経済復興復興省内の一部局で、中小零細企業の競争力強化の支援、従業員の職務能力向上、小規模プロジェクトへの資金援助・融資等を行っている。配属先は、任地テムコ市が属する第8州アラウカニア州を担当しており、職員43名、年間予算36億ペソ(約7億2千万円、2013年度)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本要請の実質的な前任SVは、任地(テムコ市近郊ラウタロ市)の羊毛産業育成を目指し配属先及びラウタロ市から合計3,600万ペソ(約720万円)の資金援助を引き出し、小規模(処理能力数十頭/日)な羊毛工場を設立するプロジェクトを立ち上げた。地域の羊毛生産者組合が配属先に対し資金援助を申請し工場運営の主体となり、配属先は資金提供のみでなく経営や技術的なアドバイス等も行っている。現在同工場は建設や機材搬入等をほぼ終え、操業開始に向けた各種手続きや作業の段階にある。最終的に同工場を持続可能な状態とするには、羊毛の買い付けから加工、販売まで幅広い分野の課題に対応するための知見が必要であり地元リソースだけでは不足するため、工場運営の専門知識と経験を持つ人材の支援が必要とされ本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) テムコ市にある同センターをベースに、ラウタロ市(テムコ市から約30分)にある、同センターが資金援助・技術支援を行っている羊毛工場における 1)他地域の羊毛生産者との協働体制、安定した羊毛仕入体制の確立 2)羊毛生産工程の効率化、生産管理体制の確立 3)羊毛製品の販路開拓、マーケティング等に対するアドバイスをし、同工場の持続的な運営と発展に寄与する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的な事務機器・調度品、PC等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:同センター商業開発担当、女性、 配属先同僚:計43名 活動対象者:工場運営主体である羊毛組合メンバー、工場周辺の牧羊者、工場労働者、納入業者、加工業者等		5) 活動使用言語 (スペイン語)		
		7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:活動遂行上必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可	春募集時のみ適用
			<input checked="" type="radio"/> 否	SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 445 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
トルコ	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 中小企業開発機構 KOSGEB
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構 KOSGEB <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンカラ JICA事務所の所在地(アンカラ)から 西 方向 3 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 中小企業開発機構KOSGEBはトルコの中小企業政策立案の担うと同時に、中小企業政策に基づく具体的な施策を実施する科学産業技術省傘下の機関である。全国に75の中小企業向けサービスセンターと28の技術開発センターを持ち、職員数は360名の中小企業専門家を含む1100名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トルコ国内の中小企業数は3万社以上あり、企業数の99%を占める。今後持続的な経済成長を促進してゆくためには、中小企業振興施策が不可欠であり、さらに国際的な競争力を強化させる必要がある。KOSGEBは中小企業の振興施策プログラムやサービスの充実を推進する一方、業務量が増大する中で、自組織内の業務効率化と職員の能力向上に尽力する必要性を感じている。同人事部では職員用人材育成につき経験が浅く、現在実施している外部委託型集合研修を、自組織の中でプログラム化し、更に良いものに改善したいという意向を持つ。そこで職員の人材育成プログラムを新たに構築するために、日本における経営管理モデルや人材育成のモデルにつき知見のあるシニアボランティアの支援を要請してきた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・経営管理(主に人事・人材育成)の見地から、同組織を分析し、助言を行う。 ・担当者と共に、同組織内の職員の研修・教育ニーズ分析を実施し、助言を行う。 ・日本で実施されている組織内の人材育成の例を紹介する。 ・配属先と共に職員向け人材育成プログラムの基盤構築を行う。 (派遣に先駆けて短期ボランティアが事前調査や基盤作りを行う予定であり、当派遣は更に発展した組織全体にかかわるマネジメントコンサルタント的意義を持つ)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 KOSGEB内執務室デスク
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・人事部部長 1名(カウンターパート) (30代男性、経営学博士) ・人事部スタッフ 2名 (30代男性・女性)

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (トルコ語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:関係者が大卒以上であるため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由:経験に準じた指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-10~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 経営管理または組織の人材育成に携わった経験のある方が望ましい。またプレゼン能力、英語能力も求められる。また、活動を実施するためには最低限のトルコ語は必須であるため、現地で2ヵ月程度の語学訓練を受ける。



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (SL 551 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ザンビア	経営管理			1年	27 / 1	日系/短期
			ヶ月	27 / 2	年 月 から	
				/		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 通商・貿易・産業省					
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア開発庁				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南部州リビングストーン JICA事務所の所在地 (ルサカ) から 南 方向 482 Km 主要都市 (リビングストーン) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 2006年に設立された通商・貿易・産業省傘下の政府機関。ザンビアの経済開発を推進するため、投資促進、輸出振興、中小零細企業の経営支援等の業務を実施している。年間予算は約10億円。同庁ルサカ本部には経営管理のシニア海外ボランティア(SV)が1名活動中で、同省管轄のJICA技術協力プロジェクト「品質・生産性向上(カイゼン)展開プロジェクト」が進行中。また、地方中小零細事業者支援(一村一品プログラム)アドバイザーとしてJICA専門家が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア開発庁の業務を支援するため、中央本庁においてすでにSVが協力活動を行っているが、今回はその地方展開としてリビングストーン事務所管轄の地方を支援するため、要請が上げられた。リビングストーンは世界遺産であるビクトリアの滝があることで観光都市として発展を遂げているが、今回の要請では、観光産業関連の支援ではなく、一般の中小零細企業への経営指導や生産性向上に協力する。リビングストーン事務所の管轄はリビングストーン市内だけでなく、当国南部州全体を担当している。これまで企業で培われた経験豊富なSVの指導が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・中小零細企業の経営支援(経営診断、経営アドバイスなど)。 ・企業によっては投資促進や輸出振興への支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 業務用机、HPプリンタ等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・地域事務所マネージャー1名(男性、30代)		5) 活動使用言語 (英語)			6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先からの条件 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由:)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(SL 551 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 通商・貿易・産業省
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア商工会議所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 商工業の発展のために1933年に設立され、現在約100社が登録。その業界は、金融、保険、交通、工業、製造業、農業、小売業、通信、技術、建設業、エネルギー、観光業と様々である。主な業務は、意見の公表・具申・建議、調査研究、証明・鑑定・検査、技術や技能の普及・検定、取引の仲介・あっせん、貿易振興等。ドイツからの支援あり。年間予算は約4000万円。同分野で、経営管理のシニア海外ボランティア(SV)が1名が活動、JICA技術協力プロジェクト「品質・生産性向上(カイゼン)展開プロジェクト」が進行中。また、地方中小零細事業者支援(一村一品プログラム)アドバイザーとしてJICA専門家が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 商工会議所のさらなる活発化を目指し、今回SVの要請が出された。すでに派遣が始まっているドイツからの専門家は主に地方における商工会議所の指導を担当している(支援契約が、地方強化となっている)が、JICAのSVには首都にある商工会議所本体の強化のために要請された。商工会議所本体としての組織力及び分析力の向上、会員への情報提供の強化、輸出振興や投資促進への貢献が期待されている。可能性があれば、ドイツとの連携支援等が期待できる。また、JICA技術協力プロジェクトや専門家との連携についてすでに決定された業務はないが、活動を進める上でそれらとコミュニケーションを取り、連携効果が期待できる活動を探り可能性があれば積極的に進めていく。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・国内取引におけるモニタリングや分析 ・会員等から上げられる取引に関する意見の調査研究 ・会員への貿易や取引、投資に関する知識向上 ・会議所職員の能力向上 ・輸出振興への支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、機器等。

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 <ul style="list-style-type: none"> ・会議所代表(50代、女性、MBA取得) ・政策支援マネージャー(30代、男性、経営学部卒) ・調査研究職員(40代、男性、経済学部卒) ・会員担当職員(30代、男性、大卒) 他 	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (その他)	7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (政治・経済学) 理由: 配属先からの条件 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由: 	活動上の単車/自転車/の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (SL 551 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	経営管理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 通商・貿易・産業省					
2) 配属先名 (日本語) ザンビア中小企業協会					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ルサカ州ルサカ JICA事務所の所在地 (ルサカ) から 市内 方向 0 Km 主要都市 (ルサカ) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 中小零細企業振興のため2000年に設立された。異業種交流会や官公署の発注する調達情報、会員企業・関連企業等の技術及び製品に関する情報等を収集・発信し、会員の経営上の支援や助言指導を行っている。年間予算は約3900万円。同分野で、経営管理のシニア海外ボランティア(SV)が1名が活動しており、JICA技術協カプロジェクト「品質・生産性向上(カイゼン)展開プロジェクト」が実施中である。また、地方中小零細事業者支援(一村一品プログラム)アドバイザーとしてJICA専門家が派遣されている。					
1) 要請理由・背景 中小零細企業振興のための中央協会であり、国内69郡(全郡の約70%)にある「ビジネス・アソシエーション」と連携し、地方の産業振興に支援を行っている。しかし協会自体の運営はまだ順調とは言えず、今回のシニア海外ボランティア(SV)の要請となった。将来的には、地方郡の中小零細企業への経営指導や助言を行っていくことが目標であるが、今回は初代SVとして、協会自体の経営体制の強化を図ることが期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・協会の「2014～18年戦略計画」策定への助言 ・協会の予算策定への助言を行い、効果的な運営体制づくりの支援 ・協会の「年間実行計画」策定への助言と実施 ・協会の経営体制整備後、地方郡のビジネス・アソシエーションと連携し、地方にある中小零細企業の経営指導等を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、機器等。(PC及びプリンタ等)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・協会代表(40代、女性、MBA取得) ・政策支援マネージャー(60代、男性、経営学部卒) ・ビジネス発展サービス・コーディネーター(女性、教育学部卒) ・能力時向上プログラム・アドバイザー(30代、男性、大卒) ・ビジネス発展アドバイザー(40代、男性、大卒)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) () 理由: 配属先からの条件 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等				地域概況 気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 763 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省
	2) 配属先名 (日本語) タシケント金融大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同大学は経済金融セクターの専門家を養成する目的で1991年に設立された。財務管理、会計監査、信用貸付、金融経済ほか7つの学部約8,000名の学生が在籍し、500名弱の教授・講師陣が教育に携わっている。日本を始め、米国、英国、ロシア、ドイツほか11か国18の大学と交換留学協定を締結。これまで3名のSVが銀行業務、国際会計基準の指導で派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 世界の投資マネーを同国の資本市場に取り込み、企業活動の国際化を推進することは、同国の経済発展にとって重要な課題となっており、そのためには世界共通の会計基準が採用される必要がある。すでにEUやロシアは国際会計基準(IFRS)を義務付けており、同国においても将来的に国際会計基準に則った財務報告が求められるであろうことから、国際会計基準について講義が行える人材を必要としている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 学生・院生を対象に、国際会計基準(IFRS)に関する講義を行う。 ② 国際金融論(株、為替、国際決済等)に関する講義を行う。 ③ 受講者のレベルに合わせ、財務や会計に関する基礎講座を設ける。 ④ 配属先の要望に応じ、各種セミナー等を開催する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC、プロジェクター、電話、FAX
4) 配属先同僚及び活動対象者 会計監査学部長(男性、30代) 各学科教員(20~50代、約20名) 学生及び院生	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (ハール: A) 又は (ハール:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等のレベルが必要 ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 経歴に基づく実践的指導を要する 理由: 柔軟性と応用力が求められる ・海外での業務経験	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	実務経験は、国際会計あるいは金融分野での経験を指す。
----------	----------------------------



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 29 日

要請番号 (SL 027 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベトナム	品質管理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 計画投資省 2) 配属先名 (日本語) 企業開発庁南部中小企業支援センター(TAC-HCM) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市) から 南 方向 1700 Km 主要都市 (ホーチミン市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先(TAC-HCM)は、ベトナム国の中小企業振興に関する政策策定及び省庁間の調整を担う計画投資省企業開発庁の下に設立された、南部地域の中小企業振興のための企画などを行う実務機関である。他にハノイとダナンに北部と中部を担当するTACが存在する。具体的業務としては、セミナー等の啓発事業、各種コンサルティング、企業連携の促進、ネットを利用した企業間の情報交流などが中心である。職員数は所長以下約10名。2013年10月から2014年6月までSVが活動し、同配属先の企画・運営能力向上への取組が開始されたところである。					
1) 要請理由・背景 ベトナム国にとり2018年予定のASEAN域内の貿易完全自由化に備えた裾野産業育成が急務であり、また日系進出企業からの現地調達率向上の要望は根強い。過去3年間に、ホーチミン地区では延べ16人のSVが、生産現場での直接的な支援活動を行い、その成果が高く評価されている。今後は、ベトナム側による自律的な裾野産業育成支援が行われるようになることを大目標に据え、生産現場での品質改善、生産性向上等に係る支援を継続しつつ、配属先の企画・運営力を強化すべく、本要請に至った。2015年3月にはSV1名が派遣させる予定である。将来的には、ホーチミン地区に最大3名程度をグループ派遣とする計画である。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 裾野産業分野を中心とする中小企業の工場を直接訪問し、3S/5S等を切り口に、経営能力向上、品質改善、生産性向上を支援する。 2) 配属先が開催する品質改善、生産性向上に係る各種セミナー、ワークショップなどに協力する。 3) 上述1)2)の活動を通じ、配属先の中小企業支援能力、特に支援プログラムの企画・運営能力向上を支援する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電話、PC等のオフィス機器。インターネット環境。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: ・センター長(男性/50代/文系) ・副センター長(男性/40代/理系) ・IT専門家(女性/30代/文系/英会話可) ・他職員:7-8人(ほぼ全員文系出身。直接的な企業支援はSV中心に実施する。) 直接支援対象: 裾野産業分野の中小企業の経営者、工場長、従業員等				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (工学) 理由: 実務上必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 実践的な支援の為 東南アジアでの工場運営経験 理由: 実践的な支援の為				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (SL 245 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
メキシコ	品質管理				27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ州教育省 中等及び高等教育次省
	2) 配属先名 (日本語) 高等教育局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 メキシコ州トルーカ市 JICA事務所の所在地 (メキシコ・シティー) から 西 方向 60 Km 主要都市 (メキシコ・シティー) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 メキシコ州政府教育省管轄下には基礎教育、中等及び高等教育、企画・総務の3つの次省があり、本件受入省庁はその中の一つである。職員総数は約15,000、年間予算は約3億3200万米ドル。本省庁の主な機能は中等及び高等教育に関するプログラム策定、州政府の科学・技術教育の評価、新規学部の設定など。配属先は受入省庁管轄下に7つある部局のひとつであり25の大学を管轄しているほか、他の教育機関との連携などを担当する。これまでにJICA等外国援助機関からの援助受け入れ実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 自動車及び家電産業を中心とする産業集積地の一つであるメキシコ州においては、専門的能力を持った学生を産業界に供給できるよう、中等及び高等教育カリキュラムの開発に関する能力強化を行うと同時に、品質管理分野における教育戦略の策定、5S、Kaizen等日本式生産方式を用いた実習授業の開発を行うことは喫緊の課題である。本配属先においては、資金及び人的資源の確保に問題はないが、現在の状況はそれら資源を十二分に活用しているとは言い難い。かかる状況下、各分野スタッフの知識の最新化や、大学教員に対しアドバイスを行うこと、及び当該学科が実施する各種カリキュラムに対する改善策の提案、既存のマニュアルの改定にかかる助言が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先管轄下の25の大学にて行われる品質管理分野の講義内容及び教員の知識を分析し、各種カリキュラム・マニュアルの改善に向けた助言を行う。 ②学生が卒業前の最終学期に行う「民間企業での実習」につきモニタリングを行う。 ③必要に応じて配属先と連携の上、中等教育レベルでの巡回を実施し、品質管理分野に関する助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 修士、指導経験3年、男性3名、地位は教員、20代1名、30代2名	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 講義を実施するため ・経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 講義を実施するため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(高地地中海性気候) 気温 (10~30 °C位)	電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 25 日

要請番号 (SL 306 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ポリビア	品質管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練学校サンタクルス校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地 (ラパス市) から 南東 方向 850 Km 主要都市 (サンタクルス市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体である。全国9県の県庁所在地に校舎があり、事業運営は学生の学費と企業からの寄付で賄われている。サンタクルス校は中堅技術者養成を目的に、在職者用の短期コースと2年間の技術者養成コースを開講している(計16コース)。2014年の受講者予定総数は約4万人で、現在青年海外協力隊員1名(映像)とSV3名(品質管理、電気・電子機器、工作機械)が活動中である。年間予算は約214万米ドル(2014)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校はこれまでに複数の職種にてJICAボランティアを受け入れた実績があり(電気・電子機器、自動車整備、工作機械、映像、料理法指導、手工芸等)、ボランティア達の経験や技術を学び授業内容の改善や向上に取り組んでいる。今後は5Sやカイゼン等の日本式の生産方式や管理方式を取り入れ、このノウハウを学校全体に浸透させることに重点を置いており、昨年度同校の職員1名が同分野における本邦研修も受講している。 既に初代SVによって品質マネジメントのノウハウは校内にて浸透してきているが、後任にはこの技術を同校に確実に定着させる事が期待されており、品質管理や生産管理に携わった経験を持った者が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において以下の活動を行う。 1. 学校関係者や地元企業を対象に日本式生産方式(5S、カイゼン等)についての講習会を開催する。 2. 学校内における品質管理委員会(各学科責任者で構成)の支援を行う。 3. 学校内の5S定着のためのプラン策定に協力し、計画実施を支援する。 4. 地元企業に対し生産方式や管理方式の計画実施を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート: 教頭1名(男性、30代、本邦研修受講者) 常勤教員8名(男性6名、女性2名) その他学校職員			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 業務遂行上必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	選定指定言語は英語Cでも可。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(SL 312 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
チリ	品質管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2) 配属先名 (日本語) サン・ベルナルド企業組合(AISB) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サンティアゴ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 本組合は1978年に設立され、金属加工、鋳造、プラスチック加工、食品加工等様々な業態からなる地域企業組合であり、参加企業は約40社、加盟企業の約70%が中小企業である。各企業の競争が激化する中、参加企業に対する競争力強化と人的資源開発を主たる目的とし、加盟企業に対し法務相談、貿易交渉の仲介、人的交流、生産技術と品質管理向上のための研修等を行っている。現在前任者にあたる24年度4次隊SV1名(職種:品質管理)が活動中。年間予算約1億円。常勤職員は6名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チリにおいても製造業を取り巻く環境は厳しさを増しており、品質の確保と生産性向上は競争力確保のために不可欠のものとなっている。同組合ではこれらの課題の解決のために加盟企業に日本の生産管理・品質管理手法(TPM/TQM/JIT/カイゼン/5S/7W等)の導入を働きかけており、派遣中の品質管理SVの指導のもと導入が進んでいるが、更なる改善の進捗と効果の定着のためには引き続きの指導が必要とされ今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 加盟企業の生産性向上と品質向上を目指し、企業主・経営者・現場管理者・従業員等を対象として配属先のカウンターパートとともに下記の活動を行う。 1. 中小企業10社程度を選定し、生産管理・品質管理・工場管理手法(TPM/TQM/JIT/カイゼン/5S/7W等)に関する実地指導を行う。 2. 上記手法を中心とした知識・技術を普及させるための講演やセミナー等を実施する。 3. 対象企業に対し、企業評価、経営のアドバイスを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC等一般的な事務機器、視聴覚機材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:男性、50歳代 活動対象者:会員企業事業主、現場管理者、労働者(主として男性)20歳代~60歳代

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(実務経験)(10年以上)理由:活動遂行上必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 18 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	品質管理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ商工会議所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボゴタ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 南西 方向 10 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は人口800万を数える首都ボゴタ市内の企業の競争力強化、官民連携活動の強化といった商環境の改善を通じた、地域の特続的な発展に寄与している。零細・中小企業を含め約20万社への支援を行っている。設立は1878年。職員数は約900名。2014年度の予算は約1億米ドルの巨大組織である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では産業別クラスターにおけるバリューチェーン分析を推進している。こうした分析を進める中で、各クラスターにおける製造現場となる中小・零細企業における業務の質(生産性)向上の必要性が認識された。こうした経緯から、「5S」、「カイゼン」といった日本式生産性向上手法に着目し、同手法に知見のあるJICAボランティアの要請へと繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員あるいは日本での研修修了者とともに以下の活動を行う。 1. 企業訪問を通じた生産効率などの現状問題分析 2. 上記1を踏まえた「5S」、「カイゼン」といった手法を用いた生産性向上の支援 3. 上記2手法による指導の配属先での定着を目指した指導(配属先担当者や日本での研修修了者を通じて行う) 4. その他、配属先が必要とする支援への対応				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務用品				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先担当者は50代男性(大卒・経営管理専門に30年の経験) ・各産業クラスターの管理責任者(9名)は30代~50代、男性7名・女性2名 大卒3名・修士6名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚の経歴から ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 経験に即した活動が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先同僚は一部英語でのコミュニケーションが可能である為、選考指定言語は「英語C」でも可。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号(SL 315 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	品質管理				27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局
	2) 配属先名 (日本語) マニサレス商工会議所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カルダス県マニサレス市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 西 方向 280 Km 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はマニサレス市内約2万社の自営業、中小零細を含む各企業への支援を司り、地域の活性化と発展に寄与している。2013年に設立100周年を迎えた同配属先は、地域経済発展のリーダーとして各企業の競争力強化を通じた地域振興を目指している。同配属先においては2005年から品質管理および中小企業振興のSVが各2代に亘り派遣された。2013年からはコンピュータ技術のJVが活動を行っている。職員数は約70名。内3名がJICA本邦研修(生産性向上および中小企業支援)の修了者。2014年度の年間予算は約300万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先においては、過去のSV派遣による活動の成果として、各企業に対する生産性および競争力向上を目指した指導が独自に進められるようになった。一方で国内他地域と同様に、商工会議所への登録企業数が年々増加しており、同所による企業強化活動の円滑な遂行のためには、より効率的な指導および更なる指導人材の育成が必要な状況となっている。こうした状況から、企業の生産性および競争力の強化の分野における知見を有するSVによる更なる組織力強化を目指し、本要請へと至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員あるいは日本での研修修了者とともに以下の活動を行う。 1. 企業訪問を通じた生産効率などの現状問題分析 2. 上記1を踏まえた「5S」、「カイゼン」といった手法を用いた生産性向上の支援 3. その他、配属先が必要とする支援への対応
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・同僚は30代女性・大卒・経験8年 ・配属先の実務責任者は50代男性・大卒・経験10年以上 ・実務責任者をはじめ、3名の職員がJICA本邦研修修了者(「生産性向上」および「中小企業支援」の各研修)	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚の経歴から ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 経験に即した活動が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(高原気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	配属先同僚は一部英語でのコミュニケーションが可能であるため、選考指定言語は「英語C」も可とする。
----------	--------------------------------------------------



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
コロンビア	品質管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年	27 / 1	年 月 から
				<input type="radio"/> 1 年	27 / 2	
		<input type="radio"/> ヶ月	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局
	2) 配属先名 (日本語) アンティオキア科学技術センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 北西 方向 400 Km 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1989年に公共セクターにより設立され、企業等組織の生産性向上、フォーマル教育強化、セクター別技術振興が事業の3本柱となっている。公共セクターからの委託事業が90%を占め、当該事業の収益金により運営される。常勤職員50名に加え、請負業務により専門技術者等を別途契約している。同僚は本邦でのJICA研修修了者。2011年9月にはアジア各国を歴訪し生産性向上活動の先進的状況を学ぶ等の活動を始めた。APO(アジア生産性機構)への賛助会員としての参加や、JPC(日本生産性本部)からの指導など、今後の具体的な関係構築にも強い関心を寄せている。年間予算は約1000万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年10月より2013年4月まで長期SV、また2013年7月から2014年1月まで短期SVにより、5S推進活動、生産性向上活動の企業訪問指導、またこうした指導に活用する教材の評価・改定が進められた。現状の課題は同配属先スタッフの改善指導経験の浅さであり、IE(Industrial engineering)手法やQC手法を活用した実地訓練が必要な状況である。同配属先による教育プログラムの実施運営体制の確立、活用中の教材の体系化といった、現在までに得られたボランティアによる成果の更なる定着、また市と連携し進められている中小企業の生産性向上プロジェクトへのサポートも期待され本要請に至った。同配属先は、更なる事業発展を目指したアジア(特に日本やマレーシア)の先進機関(JPC、APO等)との連携促進による知識や技術の吸収を図りたいとも考えており、こうした連携へのサポートも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市と連携し進められている中小企業の生産性向上プロジェクトへのサポートを中心に以下の活動を行う 1. 配属先同僚に対するコンサルタント活動の指導 2. 企業訪問を通じた5S推進活動および工程改善等の製造現場改善活動の指導 3. 5S推進活動、IE手法、QC手法、等の現場改善研修にて活用される教材の評価・改良 4. その他、配属先が必要とする支援への対応
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務設備

4) 配属先同僚及び活動対象者 活動をともに進める同僚は3名 ・主なカウンターパートは生産性向上業務担当の30代女性 2名 ・副センター長(50代男性) ・上記3名は本邦でのJICA研修修了者 他に数名が活動に応じ随時加わる	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由:) ・学歴 () ()理由:) ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高原) 気温(15~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 配属先では英語でのコミュニケーションが可能である為、選考指定言語は「英語B」も可とする。



長期 (**長期 SV**)

記入日:平成 26年 6月 12日

要請番号(SL 324 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	品質管理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ品質生産性センター(CEPPROCAL)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 首都アスンシオン市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(首都アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、生産性向上/品質管理及びマーケティング/販売について、コンサルタント育成、コンサルティングサービス、各種の研修・情報提供を行っている。2002-05年実施の技術協力プロジェクト「中小企業活性化のための指導者育成計画」の成果を受け、コンサルティング分野の拡充と成果の波及・発展を目的として、関係機関の商工省とパラグアイ工業連盟(UIP)によって2007年、UIP傘下の機関として設立、2007-10年には技術協力プロジェクト「品質生産性センター強化計画」が実施された。これまでSV3名(経営管理、品質管理、マーケティング)が派遣。年間予算は40万USD(2014年)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターでは日本人専門家から指導を受けたカウンターパートが講師となり、2009年6月からコンサルタント養成講座が始まった。品質管理に関しては、2011年9月からSV1名(23-2次隊)が派遣され、コンサルタントが企業訪問する際の同行、所属コンサルタントに対する5SやKAIZEN等の講習会、テキスト見直し等を行って、コンサルタント育成に携わった。本要請はその後任となる。近年、多数の海外企業(造船、自動車部品等)がパラグアイで事業を始めていることから、品質管理に関するコンサルタントの実践力を含めた一層の能力向上が求められている。また、財源獲得の手段として同業他社との競争力を強化する必要もあり、継続的な支援が必要となっていることから本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コンサルタントに対し、以下の内容についてサポートが求められている。 ・企業訪問に同行し、助言を行う。 ・KAIZEN ・5S、標準化、「目で見る管理」、QCサークル等 ・品質目標・評価の設定 等				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン機器(インターネット可)、プロジェクター、コピー機、電話、FAX、椅子、机 等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性 30代後半、配属先長 修士 男性 40代前半 コンサルタント部門長 男性 40代前半 研修部門長 他 常勤コンサルタント2名(経験5年以上 全員日本での研修経験あり) 及び外部契約コンサルタント5名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 同僚が同等以上の学歴を持つ ・経験(実務経験) (15年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(亜寒帯気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 17 日

要請番号(SL 424 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ヨルダン	品質管理			27 / 1	27 / 2
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 就職支援課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内45の訓練校で学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。オフィスは首都アンマンに位置する。2006年11月～2010年11月、本部と3モデル訓練校を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。現在、VTCでは各地の職業訓練校でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及び、SV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンを持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。ヨルダンでは若年層の失業率が30-40%と特に高いことから、就職支援課が訓練校卒業生の雇用促進及び、訓練生のライフスキル教育を目的に2011年に設立された。前任の経営管理SVは全国45校から13校を同僚と共に選び、コア訓練校として集中的に5S活動導入支援を実施した。2013年末にVTC総裁同席のもと最優秀訓練校を表彰し、コア訓練校への5S活動導入を完了した。今回、コア訓練校での5S活動定着のためのフォローアップと同時に、他の訓練校への5S活動普及を支援するために本要請が出された。対象は溶接・木工コース等の各作業現場であり、各訓練所の付属倉庫も含まれる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 全国の職業訓練校のインストラクター及び就職支援課スタッフに対し、以下の点で協力を行う。 1. 全国の職業訓練校への5S活動導入支援。 2. 5S活動導入済みの訓練校に対しては、定着のためのフォローアップ。 3. より進んだ改善手法(在庫管理手法等)の紹介・導入。 4. 職業訓練公社以外の公的機関での改善手法に関する講習実施。 尚、就職支援課スタッフは前任SVと共に活動したことにより、5Sの理論は既に理解している。本要請での全国訓練校の現地指導は就職支援課スタッフとより協力して実施し、より実務に基づいた技術移転を目指す事が望ましい。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 使用できるIT機器、事務機器は特にないため、ノートパソコンは持参した方がよい。

4) 配属先同僚及び活動対象者 職業訓練公社 就職支援課 課長(男性、50代) 職業訓練公社 就職支援課 担当スタッフ3名(男性、30-40代、兼任) 職業訓練公社は総裁を筆頭とし、副総裁3人、地域長3人、4委員会、39課、3補助課からなる。	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(男性)理由: 同僚が男性の為 ・学歴(大卒)理由: 改善手法の専門的な知識が必要 ・経歴(指導経験)(10年以上)理由: 5S・改善の導入・指導経験が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 21 日

要請番号(SL 166 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2	日系/短期
パラオ	マーケティング					/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府
	2) 配属先名 (日本語) パラオ国際サンゴ礁センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロール JICA事務所の所在地(コロール)から 北 方向 0 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、サンゴ礁に関する研究や研修、教育を行う機関として、日本の無償資金協力により建設され、2001年に開所した。センター内には、ギフトショップの他水族館も併設され、観光客の訪問の他、住民に対する環境教育の場として用いられている。パラオ政府予算の他、国際的財団等からの助成金を得て運営されている。年間予算は、約1,100万米ドル。2013年度から科学技術プロジェクト「サンゴ礁島嶼系気候変動の危機とその対策」が開始された。また、2014年6月現在、JV2名が環境教育と視聴覚教育に携わっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センター内に併設されている水族館は、パラオのサンゴ礁や海洋生物について学ぶ場として広く住民や観光客へ開放され、それに隣接してギフトショップが併設されている。同センターの重要な目標のひとつとして財政面での自立を掲げ経営改善に取り組んでいるが、多額な水族館の維持管理費や水族館の来訪者も依然少なく、目標達成には程遠い。そこで、マーケティング分野の業務改善に取り組み、観光スポットとしての水族館の価値最大化やギフトショップの収益向上を支援すべく、ボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・水族館の価値の評価と価値最大化への措置を提案する ・水族館訪問者の分析とターゲットの選定を行なう ・ギフトショップの販促の現状とカイゼン案を提示する ・ギフトショップのスタッフに対し、月報の作成方法を指導する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(実務経験)(5年以上)理由:同僚に対する助言のため ・ マーケティングの経験 理由:経験に基づく助言が必要のため	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	特記事項 交通機関がないため通勤に自家用車か自転車が必要になることもありえる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号 (SL 215 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コスタリカ	マーケティング			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
27 / 2					
/					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省				
	2) 配属先名 (日本語) 地方監督農業技術普及部・家族農業課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンホセ県サンホセ市 JICA事務所の所在地(サンホセ県サンホセ市)から 西 方向 3 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、地方の農村開発を目指しており、各県にある農業技術普及部の監督、管理を行っている。また、食料供給の安定、安全な食料普及、生産者の生活改善・自給自足推進等を国家政策レベルとして掲げている【家族農業計画】を担当する部署でもある。同配属先にSV(農業指導:任期2015年1月まで)が活動中である。ボランティアの配属先の同僚の一人はJICAの本邦地域別研修「生活改善アプローチによる農村開発政策の改善」や、グアテマラで実施された「一村一品中米域内ワークショップ」に参加した。配属先2013年予算は約USD600,000。配属先には50名の職員がおり、家族農業課には3名の職員がいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 農牧省は国家政策としての【家族農業計画】を達成するべく、これまで農業生産者や各地方地域の農業技師に対し持続可能な農業、生活改善、一村一品に関するテーマの講習会の実施や、地方市場の組織形成支援・自給自足支援等を実施し、農業指導のSVも同テーマに携わった活動を展開中である。しかしながら各生産者は、地域ごとの特産品を活かした商品の開発・販路の開拓が十分ではなくさらには、商品の差別化がされていない。そのため、市場のニーズにあった新商品開発、販売流通の開拓・分析等を実施する必要があるため、今回マーケティングの分野におけるボランティアの要請がされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①小規模農家による農産品の生産から販売までの流通モデル地域の選定。 ②同地域に対する農産品の生産、流通、商品に関するアドバイス。 ③可能であれば同モデル地域から他地域への拡大。 ④産地直送や日本における流通システム等のセミナーを農業生産者や農牧省同僚、地方農業普及員に対し行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、執務机、巡回に必要な車輛				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・同僚3名(課長男性50代・農業技師女性2名40代) ・家族農業対象地域生産者 ・家族農業に関わる農業普及員 ・家族農業に関わる関係機関:農業技術研修所、農業開発庁、全国生産農業審議会職員			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:業務に必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	気候(温暖湿潤気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 224 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	マーケティング				27 / 1	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ドミニカ共和国輸出投資センター
	2) 配属先名 (日本語) ドミニカ共和国輸出投資センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ特別区)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年にドミニカ共和国輸出振興センターとドミニカ共和国投資振興センターが合併し、輸出と対内直接投資を促進させる目的で設立された政府組織。国際市場の情報収集・調査・分析を行い、それを基に海外市場へのドミニカ共和国製品のプロモーション、国内輸出業者への情報提供とコンサルティング、新規輸出業者育成などの業務を実施している。2008年に無償資金協力で貿易投資人材育成センター建設を支援し、JICA専門家・ボランティア派遣の受入実績もある。職員数約200名、年間予算は約226万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先は3つのカテゴリー(輸出、企業指導、投資)に分かれており、ボランティア派遣要請があるのは、輸出部門の中の市場調査部である。同部は主に国際市場調査を実施、配属先はその情報をもとにドミニカ共和国(以下ド国)内の輸出業者に対して、各種サービスを行っている。同部は、近年ド国の第2の輸出先国である隣国ハイチ共和国の市場調査に注力し、対ハイチ貿易の質・量とも向上させ、2国間の貿易関係強化を目指しており、現在派遣中の市場調査SVもその支援を行っている。が、特に市場動向を知り、将来の傾向を予測し、今後の方策を立てる上で必要なデータ分析の部分で、そのデータが管理されていないばかりでなく、取得したデータをどのように分析し、その結果をどのように役立てるかについての専門的な知識を持った人材が不足しているため、効果が十分に上がっていない現状がある。従って、特にデータ分析を強化するため今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先市場調査部にて、同部同僚約19名と協力しながら、以下の活動を行うことが期待されている。 1. データ収集方法の改善に関する助言 2. 当国の対外輸出に関する統計データの分析と活用に関する助言 3. 中小企業の輸出関連人材育成支援(対外輸出に関する助言) 4. 配属先職員に対する人材育成支援(輸出統計関連)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC、プリンター、インターネット
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:男性、50歳代、市場調査部主任、経済学士 市場調査スタッフ:9名、統計スタッフ 10名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:配属先C/Pと同等の学歴が必要 ・経歴(実務経験)(5年以上)理由:配属先での活動に必要な理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。
----------	----------------------------------------



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 021 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	2 年	JOCV/SV
カンボジア	観光			1 年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省	
	2) 配属先名 (日本語) 計画開発局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地(プノンペン)から 北西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 観光省は、7つの局で構成される。配属される計画開発局は「開発計画課」「文化観光開発課」「環境とエコツーリズム課」「地域観光開発課」「コミュニティツーリズムと貧困対策課」「観光投資課」「観光調査課」の7つの課からなる。観光省には、コミュニティ開発短期SVの他、本要請の前任者となる観光開発SVと、観光省内の都市美化委員会(NCCA)に環境短期JVの、計3名が派遣されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 計画開発局の大きな課題は、世界遺産のアンコールワット一点集中的な観光から脱却し、多方面への観光客誘致を可能とする広範な開発をはかることである。そのため、海岸地帯のリゾート開発、東北部山岳地帯エコツーリズム開発、アンコールワットを中心として、その周辺およびプレアビヒアを含む広域の文化遺跡地帯の開発、プノンペン都を核とする都市再開発と周辺観光地の整備など、4つの大きなゾーン開発を進めている。さらに、コミュニティツーリズムの世界的な潮流をうけ、地域開発における環境保全型で持続的な観光開発によって地域の生計向上を図る貧困対策としての観光の取り組みを強化している。こうした背景により、自然や歴史・文化・暮らしを保全しながら、環境や地域性を生かし、カンボジア独自の観光特色を発揮できるような具体的な提言ができる、観光省のアドバイザー的な役割が担えるSVの要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①メコン流域諸国で、アジア開発銀行が実施する貧困対策としての流域観光開発の計画が実施されており、その事業に参画してカンボジア観光省計画開発局に対し助言をする。 ②コミュニティ・ツーリズム、コミュニティ・エコツーリズムを全土に推進し、地域観光開発を促進させるとともに運営についても支援する。 ③エコツーリズム地域の自然環境保護と少数民族等の文化保存など観光資源を保全した観光開発モデル形成の提案。 ④外国人観光客のアンコールワット以外の観光ルートの開発および誘客促進施策の具体的な提言。 ⑤プノンペン都をはじめ、各都市で観光省の機関であるNCCAの活動支援による観光地美化の取り組みへの助言。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長1名(65才修士) 副局長9名(40代~60代博士2名・修士2名・学士5名)、 主任7名(30代~40代修士2名・学士5名) 副主任12名(20代~30代) 局員16名(20代~60代)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: () ・学歴 () ()理由: () ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 経験に基づいた助言が必須 理由: ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 4 月 22 日

要請番号(SL 066 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	観光			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済開発省
	2) 配属先名 (日本語) キャンディ観光ホテル専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キャンディ県クダサーレ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 125 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1992年設立のホテル業務を対象とした専門学校で、料理、給仕、受付、清掃の4科目を集中的に学ぶAコースと、ホテルマネージメントを中心に学ぶBコースがある。Aコース履修生は4科目すべてを学ぶが(履修期間各5ヶ月×4科目)、「料理と給仕」、「受付と清掃」いずれかの専門分野を選び、選択した2科目について各6ヶ月間のOJTを受ける。従ってAコースの履修期間はトータルで約3年となる。Bコースは2014年開始の3年コースで、Aコースの4科目も学ぶ。2013年にJICA有償資金協力で校舎を建て替えており、5室のゲストルーム、キッチン、レストラン等の施設を備える。年間予算は約300万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は全国に6校あるホテル観光専門学校の一つ。他にコロンボ、アヌラダプラ、ラトナプラ、コッガラ、バンダーラウエラにある。上記Aコースは4科目の資格取得を目的としたコースであるが、2016年を目処に、より高度な内容を学ぶ中級コース、上級コースを開始したいと考えている(中級、上級コースは現在コロンボ校のみ実施)。任国のホテルではサービスの質、ホスピタリティ、マネージメント能力が国際水準に及ばないところが多く、観光産業の役割が重要になっていく中で、いかにサービスの質を向上させていくかが課題となっている。配属先では2014年にホテルマネージメントコースを開始したが、右課題に取り組むとともに、ホテル経営やホテル管理業務全般の底上げを図るべくJICAボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) Bコースのホテルマネージメントを中心に、学生を対象に以下の指導を、同僚に対しては助言や授業のサポートを行う。 ・ホスピタリティのあり方を基軸に、ホテル業務全般について指導する。 ・ホテル経営についての考え方、ホテル管理業務、広報戦略、会計業務などについて、必要に応じ指導する。 ・可能な範囲でAコース4科目についての助言・指導を行う(オプションの活動)。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホテル学校施設(実際のホテルに即した施設)、机、椅子、パソコン、プリンタ等。

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学校長代理(女性、50代) ・同僚(男女、40-50代、経験17-30年、修士～専門学校卒) ・学生(男女、高卒、18-25歳) Aコースの学生数(「料理&給仕」選択者81名、「受付&清掃」選択者55名) Bコースの学生数(23名) ※学生数はいずれも調査時のもの。	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(男性)理由: 女性が男性に指導し難い分野の為 ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 指導に必要 理由:	活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	観光			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・持続的開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立自然公園				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボゴタ市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 南 方向 10 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国(環境省)の委託を受け、国内58か所の国立自然公園および自然保護地域を管轄している。総面積は約1400万ヘクタール、国土の約7%という広範囲におよぶ。同国における世界有数の多様な生態系の保護および、地域に息づく伝統的な文化の保護にも寄与している。2014年の年間予算は約3000万米ドル。職員は約700名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、国からの予算にて広範囲の国立公園および自然保護地域の管轄を行っている。一方で同予算では維持運営・管理が充分に行える状況にはない。自然公園入場料や、自然保護地域から限定的に供給される水資源の利用料などにて、運営を進めている状況にある。しかし、より充実した活動に結びつけるには十分な収入とは言えず、更なる収入増加を目指す必要がある。このように、より効果的な組織運営を目指す際に、より適切な公園入場料や水資源等の利用料金の設定の必要性、あるいは新たなエコツーリズム事業の展開が認識され、配属先として取り組んでいる。このような状況から、経済学の視点から配属先の組織運営についての現状分析および今後の対策策定におけるサポートを期待し、同分野に知見を有するSVの要請へと至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚の行う以下の活動への助言を行う。 1.各自然公園の現状把握を踏まえ適切な入場料等の設定 2.各自然保護区が供給する水資源等の現状把握を通じた適切な利用料設定 3.管轄地域が有する自然資源の保護を前提とした有効活用による収入向上 4.エコツーリズム等の収入向上を目指した新たな事業の創出				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となるチームは4名で構成される。 男性3名・女性1名、修士以上、経験は5年以上、20代後半から40代前半。 全員が英語でのコミュニケーションが可能。 他部署にJICA本邦研修「エコツーリズム」の修了者が在籍			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の経歴から ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 経験に即した活動が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地気候) 気温(5~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	配属先同僚は英語でのコミュニケーションが可能である為、選考指定言語は「英語C」でも可。 環境分野の知識・経験は必須ではないが、同分野またはエコツーリズム分野での就業経験があればなお良い。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号(SL 551 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	観光			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光芸術省
	2) 配属先名 (日本語) リビングストーン観光協会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部州リビングストーン JICA事務所の所在地(ルサカ)から 南 方向 482 Km 主要都市(リビングストーン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 世界遺産ビクトリアの滝を有するリビングストンの観光業を活性化させるため設立された団体。公私の観光フォーラムの開催、観光業関係者間のネットワークの構築、観光産業関連の各種教育機関との連携、世界レベルの観光地としてのサービスが提供できる観光地となるための活動へのサポート、観光客の生の声を上部組織に吸い上げること、リビングストーン観光の質向上、リビングストーンならではの観光商品の開発、協会会員となっているリビングストーン観光業界への情報提供等を行っている。現在、観光業へのJICA支援はない。年間予算は約150万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 上記活動を行っているが、必ずしも効率的かつ順調に行っているとは言えない。今回、観光業に精通したSVIに組織内で活動してもらうことにより、さらに協会の活動が活発化し、リビングストーンが当国の重要産業の一つとなることを狙っている。リビングストーンはビクトリアの滝のみならず、野生動物が生息する国立公園も有している。また、町から数十分でトラディショナル・ビレッジを訪問することができ、その発展の潜在力はかなりあるものと考えられている。さらに、同地は当国最南端に位置するため、ボツワナ、ジンバブエ、ナミビアとの往来は盛んであり、市内に国際空港を有しているため、南アフリカ等へのアクセスもよい。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 長期的戦略立案支援を視野に入れつつ、以下の活動に取り組むことが期待される: ・新しい観光商品の開発と観光関連産業の活性化 ・観光業活発化を狙ったキャンペーン等の立案及び実施(国際会議等の誘致もできればよい) ・観光客への情報提供サービスの充実(ソーシャル・メディア等を活用した宣伝への協力など) ・観光関連の教育機関との連携活動
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・協会会長(男性、40代) ・職員(男性3名、30~40代)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先からの条件 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実務指導を行うため ・ 観光業でのマーケティング経験 理由: マーケティング強化のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(SL 303 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
アルゼンチン	環境教育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) カンパナ市役所
	2)配属先名 (日本語) カンパナ市役所環境部局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ブエノスアイレス州カンパナ市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 北 方向 150 Km 主要都市(カンパナ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 同市環境局環境教育課は、7人の職員を擁し、同市における廃棄物の分別収集や資源化促進のため、住民(一般市民、市民団体、学校、企業等)や資源物の回収・売却等を請け負っているウェスト・ピッカー(CARTONEROS)組合に対し、環境教育や分別状況のモニタリング活動を実施している。過去、JICAが技術プロジェクト「固形廃棄物減量化計画」(2008-2009)やF/U協力(2011)を実施しており、協力終了後も徐々に分別収集地区を拡大してきている。これまでには、JICAボランティア派遣の実績はないが、環境教育分野で2名のJICA研修員の受入実績がある。(2011,2012年)

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同市環境局では、現在、実施している廃棄物の分別収集を市内全域に拡大することを目標としており、現場での環境教育指導者(ボランティア)の育成、教材・パンフレット等の作成等、環境教育の拡充に鋭意取り組んでいる。また、2012年からは、約15,000人以上の市民及び関連企業、学校との協働で「リサイクルキャンペーン」を開始している。このため、現場での環境教育指導者の質の向上、ウェスト・ピッカーの作業の効率化及び収益性の向上のための資源物(主にプラスチック)のリサイクル促進等が求められている。こうした状況から、市環境局環境教育課の指導能力の向上及び学校現場での環境教育の推進等が急務となっており、当該分野について十分な経験と知識を有した人材から支援や助言を受けたいとして本件要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①環境教育及びリサイクル活動に関するノウハウの実践指導を行う。 ②市環境局が実施するリサイクルを中心とした環境教育セミナー等の開催に対し、技術的な支援や助言を行う。(講師を含む) ③市環境局が実施するNGO、教育機関関係者等を対象にしたリサイクルの基本知識についての啓発活動に助言を行う。 ④環境教育の教材作成に関する助言を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、プロジェクター等
	4)配属先同僚及び活動対象者 代表責任者: カウンターパート:女性(20代)環境教育課職員:経験年数6年(帰国研修員) 同僚:5名(20代~30代) :経験年数4~5年

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:同僚等と同レベルが求められるため ・経験(実務経験)(5年以上)理由:業務上必要不可欠 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	選定指定言語は英語Cでも可。
------	----------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 327 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ペルー	陸上競技				27 / 1
					27 / 2
					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 体育庁 2) 配属先名 (日本語) 陸上競技連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リマ市サン・ルイス区 JICA事務所の所在地(リマ市サン・イストロ区)から 北東 方向 5 Km 主要都市(リマ市サン・イストロ区)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 陸上競技連盟は1918年に設立。国際大会は1926年ウルグアイで行われた第4回南アメリカ陸上競技選手権大会に参加した実績を持つ。2014年に体育庁認可の組織として再発足し、国際陸上競技連盟(IAAF)にも加盟した。2014年の1月～3月(ペルーの学校の夏季休暇期間)に子どもたちを対象に陸上教室を開催し、500名を集めた。年間予算は約3,000万円。1980年代に2名の陸上競技JVの受入実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 陸上競技連盟の歴史は古いものの、ここ10年来活動が停滞しており、指導者や選手の育成が十分でなかったため、選手層が薄い状態である。また、ペルー国内での陸上競技に対する認知度も低くなっていることから、体育庁認可組織としての再スタートを機に、連盟としての方針を定め、選手や指導者育成及び競技人口の裾野拡大を図り、レベルアップを目指したい意向。SVIには、小学校を巻き込んだ体育教育の普及も見据えた中長期的なビジョンを持ったアドバイザーの立場での支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 体育庁及び陸上競技連盟との今後のペルーにおける陸上競技分野の展開計画の協議・検討 ② 競技人口の裾野を広げるための陸上教室、イベントの企画・実施 ③ 同僚との陸上競技選手の練習メニュー作成 ④ 指導者育成方針への助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上競技場、各種競技用の道具 4) 配属先同僚及び活動対象者 技術コーディネーター:50代男性、競技指導歴34年 技術顧問:30代男性2名、体育学士、競技指導歴8年(両者とも) 他7名のコーチが在籍。 選手は初級10名、中級6名、上級4名。 学校の休暇期間中には年間約500人の子供を対象に陸上教室を開催 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (10年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(15~28 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	特に走・跳・投のいずれの専門も問わない。各種目の練習に入る前の体力づくり、準備運動等、基礎トレーニングの指導が得意、学校体育の実態や青少年の陸上競技者としてのレベルを評価できる人材であればよい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	陸上競技			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ陸上連合会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地 (モンテビデオ市) から 北 方向 0 Km 主要都市 (モンテビデオ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1918年に同国における陸上競技の普及・振興を目的に設立された。国内の各陸上連盟や地域のスポーツクラブの陸上部門を統括し、現在会員数は約2000名。国際陸上連盟、イペロアメリカ陸上連盟、南米陸上連盟、国際ウルトラランナーズ協会等に加盟している。各種大会・イベントの開催のほか、各種記録の公認や陸上競技に係る国内規則の統一化、国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な連盟業務である。会員の競技種目別内訳は、短距離300名、中距離200名、長距離400名、マラソン300名、跳躍200名、投てき200名、専門を持たない初心者400名である。					
1) 要請理由・背景 配属先は3年前から陸上競技の一層の振興と競技レベルの向上を目指して、全国で指導者の研修や審判員の育成に力を入れ始めている。特にマラソンについては、当国では5km~10kmレベルの市民マラソンが国内全土で数多く開かれ、老若男女問わず市民に非常に人気のあるスポーツとして親しまれていることから、配属先は潜在的に可能性のある競技種目として注目している。そのため、本年同国で初めて開催したフルマラソン大会を契機に、今後マラソン分野の振興と強化を図って行きたいとしている。しかしながら、配属先には他の長距離種目の指導者はいるものの、これまでマラソン種目を専門とする指導者がいないため、経験豊富な日本人指導者が要請された。競技レベルや年齢に応じた質の高い練習メニューの導入・実践を通し、競技レベルの向上、競技者の育成・強化を図りたいとしている。					
2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件として、平成26年度第2回短期ボランティア募集で短期案件(7ヶ月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動を行う。 1. 配属先所属のマラソン競技者(大学生・社会人)に対する競技レベルや年齢に応じた練習メニューの作成及びトレーニングの実施。 2. 可能であれば、ウルトラマラソンの指導。 3. 陸上競技全般あるいはその他の競技種目に関する助言。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 全天候型400mトラック、ウェイトトレーニング器材、デジタル写真判定装置、事務所のPC、インターネットなど。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 50代(女性) 指導対象者(マラソン競技者の年齢別内訳): 20~25歳(50名)、26~35歳(100名)、36~45歳(100名)、46歳以上(50名)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経歴 () () 理由: () ・ 長距離の指導経験 5年以上 理由: 競技者への指導が必要				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候 (温暖湿潤気候) 気温 (3~34 ℃位) 電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語はスペイン語Cでも可。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	体操競技			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ体操競技連盟 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地 (モンテビデオ市) から 北 方向 0 Km 主要都市 (モンテビデオ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1938年設立。首都モンテビデオを中心に地域のスポーツクラブなど現在19団体が加盟しており、体操競技の普及・振興を含む国内イベントの企画・運営や国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な連盟業務である。コーチ数は40名(女性35名、男性5名)、練習生は500名(女性450名、男性50名)程で、練習生の年齢別内訳は6~12歳が7割、13~18歳が3割である。予算は年額1万5千米ドルと少ないため、競技用体操器具を備えているのはモンテビデオの一部のクラブとマルドナド市体育館のみであるが、全種目の器具を備えているわけではない。

要請概要	1) 要請理由・背景 練習生の8割が初心者と初・中級者が大部分を占める中、現在15名程の選手クラスも育ってきているが、体操競技連盟としての統一した指導方針や技術指針、中・長期の育成計画等が十分でないこともあり、経験年数の比較的長いコーチが指導しているものの、技術レベルに応じた適切な指導と計画的な育成がまだ十分にできていない状況である。そのため配属先は体操競技に強い日本から経験豊富なSVの協力を得て、コーチに対する適切な指導方法の伝授やトレーニング・プログラム作成に関する助言を通してコーチ層の指導力向上を目指すと同時に、現場に共通する技術的な課題や体制的な問題を整理して、連盟の指導方針や育成計画に反映したいとしている。SVにはコーチ層だけでなく、練習生対象の技術講習会や審判業務に関する講習会の開催等も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件として、平成26年度第2回短期ボランティア募集で短期案件(7ヶ月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動を行う。なお、1.2.3については連盟所属のクラブを巡回して行う。 1. コーチに対して指導方法やトレーニング・プログラム作成に関する助言。 2. 練習生(主に初心者)への実技指導 3. コーチや練習生対象の技術講習会や審判業務に関する講習会の実施。 4. 連盟の指導方針や技術指針、中・長期の育成計画等に関する提言する。 なお、代表チームを指導する可能性もある。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 床フロア、鉄棒、あん馬、跳馬、平行棒、トランポリン、各種マット等があるが、クラブにより種類、数量、質に差異がある。

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟会長:40代(女性)、国際体操連盟コーチアカデミー(レベル3)終了 現場のコーチ: 40名(女性35名、男性5名)	5) 活動使用言語 (英語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 男子競技も指導するため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ FIGコーチアカデミー(レベル3) 理由: 現場コーチへの指導に必要	6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)

地域概況	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

特記事項	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号(SL 333 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G127)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウルグアイ	レスリング				27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ・アマチュアレスリング連盟 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1984年に同国におけるアマチュアレスリングの普及・振興を目的に設立され、現在会員数は約150名。地域のスポーツクラブ(モンテビデオ市内に5ヶ所、カネロネス県、サルト県、ソリアノ県にそれぞれ1ヶ所)でオリンピックスタイルレスリングの練習・指導を行っている。レスリング教室の開催、国内大会の企画・運営、国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な業務である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同連盟の会員約150名のうち、競技レベルで練習しているのは約50名。経験年数の長い会員が指導者として活躍しているが、トレーニング内容を含め、技術レベルに応じた指導がまだ十分なレベルにない状況である。指導者に対して適切な技術理論、戦術論に基づく指導方法に関する助言や、技術レベルに応じた練習メニュー作成への協力が望まれている。同国アマチュアレスリング界の振興・発展のため、大会上位を狙う選手クラスだけでなく、将来的に指導者となりうる人材の層を広く形成すべく、中級者層のレベルの底上げを図るような指導・取組みも大きく期待されている。また、最近では身体・頭脳の育成にも効果的というレスリングの持つ教育的側面を通して青少年の健全な育成に繋げたいとして、学校の体育教育におけるレスリング的要素の導入について当国教育省と検討を進めており、こうした取組みに対する助言・協力も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件として、平成26年度第2回短期ボランティア募集で短期案件(7ヶ月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、連盟所属のクラブを巡回しながら以下の活動を行う。 1. 指導者に対する適切な技術理論、戦術論に基づく指導方法や技術レベルに応じた練習メニュー作成への協力。 2. 中級者層のレベルの底上げを念頭に置いた、将来的に指導者となりうる人材の育成。 3. 選手に対する競技成績向上に向けた指導。 4. 競技普及のために連盟が行う公開クラスでの指導。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 レスリングマット、ウェイトトレーニング器材などがあるが古く、質・量ともに十分でない。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 40代(男性)、国際大会参加経験有り

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (スペイン語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(指導経験) (5年以上)理由: 現地コーチへの指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 国際ルールを熟知し、グレコローマン、フリースタイルの両スタイルが指導できる人材が望ましいが、配属先ではフリースタイルの指導経験がより強く求められている。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号 (SL 027 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベトナム	柔道			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ホーチミン市人民委員会
	2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市文化スポーツ観光局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同市のスポーツ関係事業を統轄し、武道連盟を含む各種スポーツ団体に対する管理、及び市内各所でスポーツ関連施設の運営・管理を行い、スポーツの普及・振興に当たっている。1999年から2009年までに、文化・スポーツ・観光局傘下のテニス連盟、卓球連盟に各5名、体操協会に2名、武道連盟、水泳協会、バレーボール協会に各1名、計15名のJVが派遣された。ボランティアは同局に配属され、活動先の武道連盟に派遣される形態となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ホーチミン市武道連盟は、同市文化スポーツ観光局が所管する有カスポーツ団体の一つであり、柔道の他空手道、テコンドー等の部を擁している。柔道部では指導者の育成、選手の養成、練習生の練習指導を市内各所の施設で行ない柔道の普及・振興に努めているが、経験のある指導者が不足している。このため、日本の伝統に基づき精神面の成長も意識した、系統だった指導者及び選手の育成とレベルアップを図ることを目的として、今回のSV要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同市営のスポーツ施設において、同僚教官と協力して選手の練習、指導を行い、練習プログラムの改善、同僚教官の能力向上を支援する。同市近隣省への遠征・出張もありえる。 1.市代表選手に対し、週日朝晩各2時間程度、練習、指導を行う。 2.市大会前に特別強化選手に対し短期特別練習、指導を行う。 3.年数回行われる同市柔道教官の能力向上研修に協力する 4.例年行われる同市柔道大会の運営を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 練習用畳張り柔道専用練習場(36m×18m)、ロッカールーム、トレーニングルーム、屋外グラウンド、隣接競技施設など

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 柔道部長 (男性/40代/講道館4段) 同僚男性教官:3名 (30代~40代/3~4段) 同僚女性教官:1名 (30代/2段) 市代表選手:約30名(19歳以上/1-3段/国内・国際大会出場予定) 市大会特別強化選手:約20名(12-19歳/初段以下)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
-----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (柔道4段以上) ・性別 (男性) 理由: 指導対象の大半が男性であるため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 同僚教官とのバランス上必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 303 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
アルゼンチン	柔道			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省スポーツ庁
	2) 配属先名 (日本語) 首都圏柔道連盟 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブエノスアイレス市 JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市)から 西 方向 2 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である首都圏柔道連盟は、1986年にブエノスアイレス首都圏における青少年の心身の向上を目指した柔道の普及振興を目的に設立された団体である。同連盟は、スポーツクラブ、学校、個人道場等様々な機関(合計約50)で組織されており、会員数は約3000人。当国では、1906年に海軍省が日本の精方師範を招き、空軍・陸軍及び警察官を対象に指導が開始され、柔道が導入された。その後、ブエノスアイレス周辺地域では、日本からの柔道指導者を移民として招き、普及活動が行なわれたが、1970年代以降、日本からの指導者の派遣がなく、代わってキューバ、アルメニア等から指導者が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は、アルゼンチン国内の柔道人口の増加を目的に設立され、国際大会において優秀な選手を輩出すべく指導を実践し、指導法及び練習方法の改善を図っている。また、柔道指導者を対象とした合同稽古を併せて実施している。しかしながら、現時点で、上達するための教授法及び練習方法に関する情報・経験が不足していることや最近では、欧州の指導法が定着しつつあり、日本の伝統武道としての精神が継承されていないことが課題とされている。特に、乱取(立ち技、寝技)、トレーニング法、型等の指導を通じた首都圏における柔道のレベルアップのために、日本人の師範による指導を得たいとして本要請に至った。また、2018年にブエノスアイレス市で開催予定の「ユースオリンピック」を目指した若手選手の育成や代表選手の強化及び指導者の育成にも期待されている。2014年12月まで短期ボランティアが活動中のため、同活動を継続することとなる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同配属先の主な道場であるスポーツクラブを拠点に5か所を巡回指導する。対象者レベル、稽古日数等は以下の通り。 ・拠点となるスポーツクラブ(週2回、3時間、対象者:約25名(1級~3段、男女子供から大人まで) ・巡回指導先(市内4か所の道場:各週2回、3時間、対象者:各道場 指導者3名(4段以上) 各約15名(1級~3段) ② 強化合宿(ユース、シニア、マスターズ等)における指導を行う。 ③ 昇段試験に向けた講習会での指導を行う。 ④ 指導者を対象に型、乱捕り(寝技、立ち技)に関する講習会を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の主な責任者(指導者):男性・60代(7段)、男性・50代(7段及び5段、2名) 指導対象者は約300名(少年、マスターズを含め、男女・子供から大人まで)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(指導経験)(15年以上)理由:業務遂行上必要不可欠 理由:有段者への指導のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	

特記事項

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 315 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	柔道			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局
	2) 配属先名 (日本語) アンティオキア県柔道連盟 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 JICA事務所の所在地(ボゴタ市)から 北西 方向 400 Km 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、当国第2の都市であるメデジン市を擁するアンティオキア県において、柔道の協議レベル向上および普及を目的に活動を行う団体。同県内の15のクラブを統括する。下は5歳の幼児から上は成人層に至る幅広い年代に対して、競技レベルの向上はもとより、人間としての成長をも目指した指導を行っている。年間予算は約4万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 国内においてスポーツ振興の盛んな同地において柔道の普及は進んでいない。経験豊富な指導者のもと、より適切な指導を計画・実践することによる競技レベルの向上、更には競技自体の普及を目指す上で、日本人指導者による協力活動の必要性が認識され本要請に繋がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 競技レベルの向上を目指した実践的な指導 2. 最新の柔道指導技術の配属先指導者への紹介 3. 規律や礼儀といった精神的な側面からの柔道指導 4. 柔道の普及拡大を目指したイベントへの協力 5. 県内小学校等での指導・普及
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・代表は柔道6段の男性。他、6段の男性が2名。 ・指導者は約20名。初段から3段。大半が男性。 ・15の各クラブには、それぞれ約100名の選手が在籍。 ・各選手は有段者から初心者まで様々。 ・小学校等での指導対象は未経験の児童生徒(各校約100名在籍)。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 指導技術の指導が求められる 理由: 同僚のレベルから	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(高原気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 333 - 14 - D - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ウルグアイ	柔道					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ柔道連盟				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 柔道連盟は1955年に同国における柔道の普及を目的に設立され、現在会員数は約650名。柔道教室の開催、国内大会の企画・運営、国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な連盟業務である。また、モンテビデオ県庁と協力しながら、貧しい青少年を対象に、無料の食事提供と「学校へ行くこと」「柔道教室に参加すること」を関連付けたプログラムを実施するなど、青少年の健全な育成にも協力を行っている。2011年に日本政府の一般文化無償で、畳175枚、練習用柔道着490着などが同連盟に贈与されている。2014年1月より短期SV1名(2014年1月～8月)が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同連盟の練習生は現在、大人約300名、子供約350名(そのうち有段者は約90名)。約12名の有段者が指導者として、連盟管轄の14クラブで週3回の練習を行い、技術力の向上に努めている。しかし、指導者のレベルは未だ発展途上で、初心者から有段者までの指導が適切に行われていないところ、指導者に対して経験豊富な日本人有段者による技術と型の指導方法に関する助言や、技術レベルに応じた練習メニュー作成への協力が望まれている。連盟は、こうした指導法の改善・強化、質の高い練習メニューの実践を通じ、今後、同国から国際大会で活躍できる人材を育成・輩出したいとしている。また、同連盟は国内における柔道の普及を通じ、謙虚さや、思いやり、規律、不屈の精神、和の心など、日本武道の持つ教育的・精神的な側面を通して青少年の健全な育成に繋がりたいとして、学校教育における柔道導入の検討等について当国教育省との連携も進めている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件としてH26年度第2回短期募集で短期案件(7か月)が要請されている。現在派遣されている短期SV(2014年1月～8月)からの引継ぎ事項も含め、以下の活動が求められている。 1.代表チームや連盟所属のクラブの指導者に対し、技術と型の指導方法を助言する。 2.各クラス(初心者、中級者、上級者)の練習メニュー作成について助言する。 3.連盟の地方セミナー等と同行し、地方クラブの指導者に対して技術と型の指導方法を助言する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場、柔道着(練習用、試合用)、スコアボード、電子体重計、柔道着測定器					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟幹事 男性 3段 連盟職員 男性 5段(1名)、2段(2名)、初段(1名)			5) 活動使用言語 (ス페인語)		
				6) 生活使用言語 (스페인語)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・ 柔道5段以上 理由:有段者へ指導するため			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	気候(温暖) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 27 日

要請番号 (SL 424 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ヨルダン	柔道		<input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> 27 / 2 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ヨルダン オリンピック委員会				
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン柔道連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ヨルダン柔道連盟は1983年に設立され、国内に3、4千人いるといわれる柔道競技者を統括している。全国には13の道場が存在するが、首都の連盟本部では初心者からナショナルチームまで約100名の選手が、レベルや年齢、性別ごとに分かれて稽古を行っている。これまで配属先には協力隊員6名が派遣されたが、これに加えて講道館からの指導者の派遣、コーチの日本での研修、日本大使館や国際柔道連盟を通じて畳や柔道着、トレーニング機材などの支援も受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダンアラブ圏や西アジア諸国の国際柔道選手権大会でメダル数3位を獲得するほどの実績を持っているが、近年は予算的な制約もあり、対外試合の機会も少なく、特にナショナルチームの選手の実力が伸び悩んでいる。ナショナルチームには約25名の男子選手が所属しており(女子は選手育成中)、ヨルダン人コーチ3名と外国人契約コーチ1名が指導している。しかし、現在のコーチ陣では精神面の指導が不十分で、力技だけに集中する傾向もある。配属先は設立当初より多くの日本人から指導を受けており、日本のやり方に慣れていることから、シニアボランティアの要請となった。なお、配属先は2011年から女子選手の育成・強化を始めたことから、JICAでは2013年6月から女性柔道隊員を派遣している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚コーチと協力して以下の活動を行う。 1. ナショナルチームの選手に対する指導 2. コーチを対象としたセミナーの開催 3. 「形」の指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(60畳、80畳)、トレーニング場				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ナショナルチーム コーチ 4名、全員男性、30-50代、講道館3-5段 指導対象者:男子選手、約25名、20-25歳、初段-3段 女子選手、約15名、14-16歳			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (5年以上) 理由: コーチに対する指導も含まれるため 理由: ナショナルチームの指導が中心			活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 445 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
トルコ	柔道			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省(トルコ柔道連盟)	
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県オリンピック・トレーニング・センター	
	3) 任地 トラブゾン JICA事務所の所在地(アンカラ)から 北東 方向 600 Km 主要都市(トラブゾン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 青年・スポーツ省は、スポーツの振興と若者の健全な育成に資する政策・制度構築を強化させる目的で、2011年に教育・青年・スポーツ省から独立派生した新しい省である。同省の方針のもと、スポーツインフラを整備する目的で、現在全国的なスポーツ施設の新設プロジェクトが実施されている。一方、スポーツ選手の育成についても数々の取り組みがなされており、オリンピック・トレーニング・センターもその一環として16都市に創設された。トラブゾンのセンターは柔道をはじめとする種目での女性選手の育成に特化しており、トルコ全国から集められた14~20歳の女子学生向けに強化訓練が実施されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トルコは2020年のオリンピック開催立候補地であったところ、2013年までに国を挙げてのスポーツ施設建設プロジェクト及びスポーツ推進活動が奨励された。敢え無く開催都市には選出されなかったものの、青年の健全な育成のためのスポーツ推進や、本格的なスポーツ選手育成のための取り組みは以前に増して重要視されている。その一環として、全国16都市に創設されたオリンピック・トレーニング・センターにおいては、2020年のオリンピック出場選手育成のために、17種目において15歳~21歳の特別選出された強化選手向けに特化訓練が行われている(現在強化選手710名)。トラブゾンは女性選手を対象とした訓練施設という位置づけであるが、女性指導者が恒常的に不足しており、特に柔道指導者に対してのニーズは高く、日本へのシニアボランティア派遣が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先にて他トレーナーと共に女子柔道強化選手(ナショナル・チームも含む)を指導する。 ・配属先にて女子柔道トレーナーの育成に資する。 ・その他、地域の柔道普及のための活動を行う。(セミナー開催やイベントへの協力等)	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トラブゾン県オリンピック・トレーニング・センター施設	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター柔道種目責任者(トルコ柔道連盟副会長、柔道5段) ・女性柔道トレーナー監督(柔道4段、40代) ・女性柔道トレーナー(柔道3段、30代) ・女子柔道強化選手(ジュニア) 14歳~20歳 33名 (2014年6月現在) ・その他地域の柔道トレーナー等	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (トルコ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女性を対象とした柔道指導 ・学歴 () () 理由: ・経験 (競技経験) (5年以上) 理由: 経験に準じた指導を行うため ・ 柔道4段以上 理由: レベルの高い指導		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
			<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	活動を実施するためには最低限のトルコ語は必須であるため、現地で2ヵ月程度の語学訓練を受ける。
------------------	------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G132)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ラオス	合気道				27 / 1
					27 / 2
					/
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ラオス合気道クラブ <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育スポーツ省が、スポーツを通じた国威高揚と青少年の健全な育成を目指す中、1995年以来、各種競技を職種とするJICAボランティアも累次派遣されてきた。配属先は、柔道、空手道と並んで、日本の文化無償で2009年に建設された武道センターを本拠地として活動している。約 180名のメンバー(その内、約40名は武道センター以外で活動)を擁し、メンバーの競技能力強化と合わせて、合気道の普及・振興に積極的に取り組んでいる。首都以外の2都市(ルアンパバン及びサバナケット)にも道場開設を検討中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで4代のSVがラオスに於ける合気道の普及・振興に尽力するとともに、指導者層の育成に努め、複数の昇段者の輩出につながった。既に有段者数名を擁しているものの、指導者としての経験は乏しく、引き続きボランティアによる指導者層の強化に対する支援を必要としている。また、更なる普及・振興と指導者層の充実強化には、日本ならびに東南アジア各地の合気道連盟との連携・協力体制が不可欠であるため、日本から高段者のボランティア派遣が引き続き必要である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 指導者、練習生の技術向上のための稽古指導 2. 指導者クラスの充実を図るための有段者の養成支援 3. 稽古方法の改善指導 4. 合気道普及・振興のための施策の企画・実行(巡回デモ、イベント参加、演武会等) 5. 日本、アジア諸国の合気道組織との協力・連携体制の構築

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 武道センター設備(畳、マット、体操用具等)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ラオス合気道クラブ 約 180名 C/P: 合気道クラブのヘッドコーチ(34歳、男性、4段) C/P含む指導者: 5名(男性4名、女性1名、4段1名、3段1名、2段3名) 武道センターでの指導対象者: 約70名(大人30名、子供40名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (競技経験) (15年以上) 理由: 有段者の指導が求められるため ・ 合気会6段以上 理由: 指導対象に4段が存在	活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G133)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ウルグアイ	剣道					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ剣道・居合道連盟				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 モンテビデオ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はウルグアイ在住の剣道愛好家達によって2003年に発足した。その後、ラテンアメリカ剣道連盟に加盟して中南米の国際大会出場への環境が整い、現在は国際剣道連盟への加盟を目指している。現在、モンテビデオ市内の4か所の道場で、初級者から有段者(最高位4段)まで約50名の剣士が練習を行っている。2007年から約3年間、短期と長期のSVが1名ずつ、また、2013年4月～7月まで短期SV1名が派遣され、現在は2013年7月から派遣中の長期SV1名(2015年6月まで)が指導を行っている。年間予算は極めて少なく、技術セミナーや国外の大会などへの参加は自己負担の状況である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国における剣道・居合道の歴史は浅く、高段位の指導者がいないため、かつては南米の近隣諸国のセミナーに参加したり有段者を迎えたりして指導を受けていた時期もあったが、2007年にSVが派遣されて以降、剣道・居合道の指導が初めて長期間本格的に行われようになると、指導者や練習生の技術レベルも徐々に向上し、各種大会で入賞者を出すまでになってきた。しかし、指導者のレベルは未だ発展途上で、初心者から有段者までの指導が適切に行われていない状況があるため、引き続き経験豊富なSVによる指導方法の改善・強化に向けた取り組みや練習生への技術レベルに応じた直接的な指導が求められている。また、配属先は剣道・居合道の普及、競技人口増加のために、今後、日本文化紹介イベントを含む各種行事で演武を披露するなど広報活動も積極的にやりたいとしており、こうした活動への協力も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現在派遣されている長期SV(2015年6月末まで)からの引継ぎ事項のフォロー 2. 各道場の指導者に対する指導方法の改善・強化に向けた助言 3. 初心者から有段者の練習生に対する指導 4. 国内大会開催、国際大会参加のための助言 5. 剣道・居合道の普及に向けた協力					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 剣道用具一式、居合刀、木刀等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 道場指導者4名:20～30代、剣道2段～4段、居合道3段 指導対象者は約50名、初心者から有段者 15歳～60歳代 剣道1級以上保持者数 約20名 最高4段			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 剣道5段以上、居合道6段以上 理由:有段者への指導のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(3～34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(SL 730 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G133)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2	日系/短期
セルビア	剣道					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) セルビア剣道連盟 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベオグラード市 JICA事務所の所在地(ベオグラード市)から 南 方向 1 Km 主要都市(ベオグラード市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 セルビアでは旧ユーゴの時代から30年以上にわたって剣道が行われている。同連盟はその中核的機関として、セルビアにおける剣道の普及とレベルの向上に努めている。現在、国内に10の剣道クラブが存在し、約200名が所属している。そのうち有段者は約70名ほど。1989年より欧州剣道連盟のメンバー、世界剣道連盟のメンバーでもある。年間予算約2万ユーロ(約200万円)。また、過去に短期SV1名が派遣されており、現在、長期SV1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 剣道連盟の歴史は長い、旧ユーゴ解体等の経緯を経た現在、競技レベルは取り遅れている。競技レベルの向上と、剣道を通じた心身の鍛錬を意図し、日本人指導者の派遣要請となった。日本人指導者から直接指導を受けることにより、初心者から有段者に至るまで各剣士のレベルアップ、指導者層の効果的な指導技術の習得、日本剣道の精神の理解などが期待されている。また、セルビア代表のコーチを任される可能性も大きい。そのほか、セルビア人の日本に対する関心の高さを背景に、SVには、積極的な広報等行い、同国における剣道の振興、日本理解促進の役割も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ベオグラード市内の4つの道場を中心に以下の活動を行う。 1.各剣士のレベルにあった適切な指導を行う。 2.指導者層を対象に効果的な指導方法を伝える。 3.剣道人口を広めるための子供たちへの指導を支援する。 4.剣道の精神を稽古を通じて分かりやすく伝える。 居合道への関心も高く、居合道の有段者であるとなお良い。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(多目的スポーツホール)、防具、竹刀、木刀など

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 剣道連盟会長(3段・50代) 事務局長(2段・40代) その他メンバー約200名、有段者約70名	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由:指導上必要 理由:現地指導者(5段)とのバランス上	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

資 格 条 件 等	気候(大陸性気候) 気温(-10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 17 日

要請番号(SL 475 - 14 - D - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
チュニジア	音楽			1年	27 / 2
			ヶ月	/	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ダンス・音楽学院(モナステール支部)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナステール県モナステール市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 160 Km 主要都市(モナステール市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1986年に設立された音楽学院である。青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6歳～16歳までの生徒を対象に10年間のカリキュラムでアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、ギター、ウードなど。現在楽器指導教師も含め約25名のスタッフがあり、生徒数は計約500名。年間予算は約250万円。2012年10月から2名の音楽JV(ピアノとバイオリン)が長期で派遣されていた。2014年にはヤマハグランドピアノ(C5X)が導入されている。同系列の音楽院は全国に13校存在する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では初等教育から音楽教育の授業があるが、学校に楽器が設置されていないため理論のみの学習となっている。そのため楽器演奏に興味を持つ子どもたちは、放課後の時間帯(15時～20時程度)に、同学院の様な地域の音楽学院に通っている(週1回程度)。他方、同音楽院には生徒の学習年に合わせた体系的な指導カリキュラムが存在しないため、担当教師の場当たり的な演奏指導に留まってしまい、生徒の能力が十分に引き出されない問題がある。これは全国13の音楽院のすべての楽器指導において同様であり、中央統括機関でも重要な取組み課題として認識されているが、現在の文化省の運営体制では効果的な取組みの実施は難しい。その様な中、本問題解決に取組むボランティアの派遣が要請された。また現在、ヤマハ株式会社との協働のもと、初年度カリキュラム改善計画を進めることが検討されており、今後、その計画が実施される場合には、同計画の支援も行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先学院長や同僚らと協力し、以下の活動を行う。 ①音楽院における体系的なピアノ演奏指導体制の構築に向け、カリキュラムや各年次における試験内容の第一案を作成する。その後、同第一案の実用性を試し、配属先における最終版を仕上げる。 ②他音楽院においても同様のカリキュラム及び試験が導入されることを目指し、関係者と情報共有の機会を設ける。 ③上記業務以外の時間に可能な範囲で生徒への個人レッスンや配属先が開催する音楽コンサートや発表会を支援する。 ④上記ヤマハ(株)との協働における初年度カリキュラム改善計画の実施を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用ピアノレッスン室、レッスン用アップライトピアノ(ヤマハ製)、レッスン用グランドピアノ(ヤマハC5X)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(バイオリン教師としての経験がある) ・全生徒:6歳～18歳程度約500名 ピアノ専攻の生徒:約100名。演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員6名、その他指導専門教師約30名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (音楽)理由:業務上必要 ・経験 ()理由: ・ ピアノ演奏経験20年以上 理由:業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5～45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 25 日

要請番号(SL 006 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G156)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	教育行政・学校運営			27 / 1	27 / 2	年 月 日

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省
	2) 配属先名 (日本語) 国立バンカ・ペリトゥン工業高専 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バンカ・ペリトゥン州バンカ島スガイヤット市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北西 方向 550 Km 主要都市(パンカルピナン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当校は1994年に開校した工業高専であり、3年制の電子科、機械保守修理科、機械設計科に約70名の講師、及び約370名の学生が在籍している。当校の特徴は実習を重視したカリキュラム構成(実習2/3、理論1/3)となっており、付設の大規模実習棟での実習が必修となっている。講師陣の一部はオーストラリア等で留学経験があり英語が堪能である。

要請概要	1) 要請理由・背景 当校では日本企業の品質管理の手法を積極的に教育に取り入れており、当校卒業生の産業界での評価は極めて高く、国内主要産業の他、国際企業、多国籍企業等へ人材が輩出されている。 現在、初代SVが派遣中であり、技術協力を実施しているが、より一層良質の教育実施に向けカリキュラムの再検討が必要であると認識しており、日本企業・教育機関での経験、ノウハウを持つ日本人からの支援を引き続き受けるべく、後任のSVが要請されるに至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 3 学科運営に関し、主に以下の活動を行う。 ・カリキュラム内容の再検討 ・品質管理教育への助言・実施 ・新規導入機材の選定に係る助言 また、現在派遣中のSVが行っている当校と日本の高専との学術交流協定の締結に向けた活動、及び、毎年1回インドネシアで実施されている全国レベルのロボットコンテストへの参加に向けた教師陣及び学生への助言も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種工作機械(溶接機、ドリル、研磨機等)、計測機械、オシロスコープ、PLC等、各種CAD用ソフト(ProEngineering, ArtCAM, AutoCAD)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 配属先同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 業務上必須 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 人口約30万人の地方都市であり、生活環境は厳しい。なお、インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号(SL 139 - 14- D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) 教育スポーツ文化省 カリキュラム教材評価部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地(アピア)から 南 方向 1 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 小中高等学校のカリキュラム開発、教科書・教材の作成と配布並びにカリキュラム・教科書・教材に対する評価を担当する部署。サモアでは、学生の理科及び数学(算数)の学力が非常に低いことが問題視されている。そのことから、中高等学校レベルの理数科教育に関しては、2005年より基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE)が開始された。現在、同プロジェクトは、フェーズ3となり、公立校21校及び教会系学校3校が対象となっている。サモアの公立校は4学期制であり、それぞれの学期休みには現地教員を対象としたワークショップを実施したり、学期中には、学校訪問を行い、現地教員の指導法改善を努めている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は2005年より基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE: Science and Mathematics Improvement Project for Basic Education)を開始し、今後も同プロジェクトを継続予定である。 配属先は中高等課程における生徒の基礎学力、特に理数科の学力向上を目指しており、現職教員の教授法の能力向上に取り組んでいる。2014年6月まで同部署には、シニア海外ボランティアが活動していたが、継続的に指導が可能な人材を求めており、今回のボランティア要請へと至った。 同プロジェクトが開始され、2015年で10年を迎えることから、10年間の活動結果や各学校の成績についての分析も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 基礎教育理数科改善プロジェクトのアドバイザーとして、配属先担当者、タスクフォースメンバー、ならびに各モデル校に派遣されている協力隊員と連携しながら、以下の業務を行う。 1. 現職教員研修に係る企画立案への助言とその実施支援 2. 現職教員研修時の現職教員に対する教授法の指導 3. 現職教員研修実施後のフォローアップ(学校巡回指導の実施等) 4. 生徒の成績向上に向けた学習教材の作成 5. サモア国家統一試験の問題作成に係る助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、コンピューター、プリンター、コピー機(共有)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 中等教育担当課長(男性、40歳代) 理科教科担当主任(男性、40歳代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(中・高教員(理科)) 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 現地教員の条件 ・経歴(実務経験)(15年以上)理由: 高度な助言を要求されているため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 506 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	
				27 / 2	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ教育局
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ教育局 理数科教育改善課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アディスアベバ教育局はアディスアベバ市の行政組織で市内10か所の教育事務所を管轄しており、主に、カリキュラムの準備、教科書および教材の配布、教員研修などを行っている。年間予算は約5.5億円。 配属先の理数科教育改善課は、2011年に連邦教育省が開始した「理数科教育改善プロジェクト」をアディスアベバ市内でも実施するために2013年3月に設立された。同課では現在短期SV(5ヶ月)が活動中であるが長期派遣は初めてとなる。同局が管轄する小学校では現在4名の理数科教師のJOCVが活動する。

要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2008年に高等教育の理数科進学率を3割から8割に高めるなど理数科教育促進を国家戦略として進めており、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な教育に転換する動きが始まった。当国理数科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、実験方法の指導などを行ってきた結果、活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した教員研修が各地で開催されるようになった。また、2011年にJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が開始され、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速した。当国では現在、理科教育改善における同一目標の下、複数ボランティアの連携を促進する「グループ型派遣」が進んでいるが、理数科教育改善研修を市レベルで実施するため、研修内容の助言を行うボランティア協力が求められ、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理数科教育改善研修を市レベルで実施し、持続・定着させるために、その実施者に対して研修内容の助言を行う。 2. 理数科教育改善研修において、指導力向上のため授業研究や身近な材料を利用した(※)理科実験導入に関する助言および指導を行う。 ※エチオピアの現職教員は実験器具が少ない小学校に配属されていることが多いので、既製の器具や薬品を使った実験だけでなく、創意工夫によって実験器具を生み出し、授業の中に応用できる能力を身につけさせることが重要になる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし(机、椅子などの事務所設備)

4) 配属先同僚及び活動対象者 教育局長: 50歳代(男性) 副教育局長: 50歳代(男性) 教員開発課長: 40歳代(男性) 理数科教育改善担当官数: 4名(数学、化学、生物、物理 各1名)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 小・中学校の理数科教員を養成の為 ・経験 (教員経験) (10年以上) 理由: 業務遂行上必要であるため 理由:	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 506 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
エチオピア	理科教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局					
	2) 配属先名 (日本語) アセラ教員養成大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 オロミア州アセラ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 150 Km 主要都市(ナザレット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 アセラに所在する幼稚園、小学1年～中学2年相当を対象とした教員養成大学。1995年に設立され、2005年にアセラ教員養成大学に名称を変更する。正規コースの他、夏期および夜間コースにおいて、語学、理科、数学、社会、芸術の教員を養成している。同大学の年間予算は約9,000万円。学生数は約6,300名、年間700名近くが卒業している。2013年7月より初代長期SVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定め、理数科教育の推進に取り組んでいるが、理科実験を演示・指導できる理科教員は極めて不足している。また各小学校の理科実験室の整備状況は非常に遅れており、実践的な理科授業が行われていないことも大きな課題となっている。本要請では、「既存の実験器具および現地の材料を利用した実践的な理科授業」を行える理科教員の養成を目標にしている。現在、オロミア州、アムハラ州、アディスアベバで理科教育のグループ型派遣(複数ボランティアの連携を重視した派遣)を進めており、教員養成大学(SV)および小学校(JOCV)へのボランティア派遣を通して初等・中等理科教育の質の向上を目指している。同地区ではSV/JVが協働し、アセラ市教育事務所と連携して現職教員を対象とした科学セミナーの実施および持続・定着を進めている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科教員養成課程において、現地の材料を活用した(※)理科実験の紹介・演示およびグループ実験の導入、また顕微鏡を利用した観察指導を行う。 2.実験室の整備および実験助手に対する実験室の管理を指導する。 3.教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現職理科教員の指導力向上や身近な材料を利用した(※)理科実験導入に関する教員研修を実施し、研修の持続および定着を目指す。 ※同大学卒業生は実験器具が少ない地方小学校に配属されるため、既製の器具や薬品を使った実験だけでなく、創意工夫によって実験道具を生み出し、授業の中に応用できる能力を身に付けさせることが重要になる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等。 実験室(物理・化学・生物)、机、椅子、黒板、簡単な実験機材(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウム、硫黄など)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40歳代男性 教授数:69名(内理科教授:10名) 事務員:88名		5) 活動使用言語 (英語)			
		6) 生活使用言語 (その他)				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:配属先で定められている為 ・経歴 (教員経験) (10年以上) 理由:業務遂行上必要である為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号 (SL 506 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /
エチオピア	理科教育				日系/短期 年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) ジンマ教員養成大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南西 方向 335 Km 主要都市(ジンマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジンマに所在する幼稚園、小学1年～中学2年相当を対象とした教員養成大学。小学校教員免許(語学、理科、数学、社会、芸術)を取得する正規コースの他、夏期コースにおいて現職教員研修も行っている。同大学の年間予算は約8,500万円。2013年度には約2,800名の生徒が在籍し、約800名が卒業した。2013年7月より初代長期SVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定め、理数科教育の推進に取り組んでいるが、理科実験を演示・指導できる理科教員は極めて不足している。また各小学校の理科実験室の整備状況は非常に遅れており、実践的な理科授業が行われていないことも課題となっている。本案件では、「既存の実験器具および現地の材料を利用した実践的な理科授業」を行える理科教員の養成を目標としている。現在、オロミア州、アムハラ州、アディスアベバで理科教育のグループ型派遣(複数ボランティアの連携を重視した派遣)を進めており、教員養成大学(SV)および小学校(JOCV)へのボランティア派遣を通して初等・中等理科教育の質の向上を目指している。現在、同地区ではSV/JVの協働が開始され、ジンマ市および県教育事務所とも連携した活動が展開されつつある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科教員養成課程において、現地の材料を活用した(*)理科実験の紹介・演示およびグループ実験の導入、また顕微鏡を利用した観察指導を行う。 2. 実験室の整備および実験助手に対する実験室の管理を指導する。 3. 同配属先が実施する現職理科教員研修の質の向上を図る。 4. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、周辺小学校での教員研修を企画・実施する。 ※同大学卒業生は実験器具が少ない地方小学校に配属されるため、既製の器具や薬品を使った実験だけでなく、創意工夫によって実験道具を生み出し、授業の中に活用できる能力を身に付けさせることが重要になる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(物理・生物・化学)、机、椅子、黒板、簡単な実験機材(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウム、硫黄など)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40歳代男性 教授数:80名(内理科教員:15名) 事務員:96名		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:配属先で定められている為 ・経歴 (教員経験) (10年以上) 理由:業務遂行上必要である為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 512 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	
		/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・ルイス教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アシャンティ州クマシ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立の小・中学校教員を育成する女子教員養成校である。学生数は840名、教員数は48名である。生徒のうち3年生280名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1、2年生が通う。現在前任SV以外の他国のボランティアは活動していない。
-----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に現職教員研修(INSET)を通じた教員の継続的な専門的能力の向上を目的のひとつとして掲げている。JICAでは2005年以降現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目での教授力の向上を支援している。同校から、実践的な教授力を身に付けた人材を輩出することで、同国の理数科教育の質の向上を図る。 前任者は特に物理・化学分野の実験に関する授業を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、理科の物理・化学・生物分野のいずれかの科目で、実験実施に関する授業を行う。 担当分野科目はSVの専門性等を考慮して配属先と協議の上決める。 また、現地で入手可能な材料を使つての実験、実験上の安全管理、指導案作成等も指導する。 【シラバス内容】 細胞、組織、器官、生殖(植物)、生殖(人)、食物と栄養、消化、元素、合成物、混合物、溶液、化学反応、気体、測定、健康と病気、呼吸器系、排泄器系、神経系、循環器系、内分泌系、酸、塩基、塩、有機物、サイエンスの性質、環境の相互作用、汚染、植物中の水の運搬、遺伝、力とモーメント、機械、磁石、電気、エネルギー
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている器材(ピーカー試験管等)、顕微鏡15台程度
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員5名 指導対象 小・中学校教員を志望する高校卒業生
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) (15年以上) 理由: 教員養成校での指導のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特 記 事 項	指導経験(15年以上)とは、教員経験を指す。
------------------	------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 242 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ジャマイカ	数学教育		27 / 2	/	/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 主要カリキュラムユニット				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省は全国の保育所から大学まで管轄している。学校数と生徒数は小学校が924校で生徒約29万人、中高校420で学生は約25万人である。教育省主要カリキュラム課は第1学年から第11学年までのカリキュラムおよび補助教材の研究、デザイン、評価、改訂を主要な業務としつつ、主要教科について現場の教員へ様々なトレーニングを通じて指導している。教育省全体の年間予算は約670億円である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国にとって算数の成績向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、予算が削減された影響から専属の担当者も当初の57名から25名に減少し、規模の縮小を余儀なくされている。このような状況で、現在活動中のSVが全国100か所の小学校で計算ドリル普及のパイロットプロジェクトを実施しているが、配属先はその効果をもとめ、プロジェクト規模をさらに拡大することを計画している。そのために、SVIによる継続支援が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 小学校4年生を中心とした生徒の理解が着実に促進される計算ドリルの普及などを図る。 2. 小学校教諭へ算数ドリルを使った授業方法の指導を行う。 3. 各地の小学校を出張訪問してプロジェクトのモニタリングを行う。 4. プロジェクトの評価を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的な事務機器、PC				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 課長 女性 教育学博士 50代 教育担当官2名 教育学士 活動対象者は中央・地方の教育担当官、小中学校教員、小中学校生徒			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(小学校教諭) 又は(中・教) ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:教師への指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ラオス	体育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ラオス日本武道センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビエンチャン JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2009年に日本の文化無償資金協力で建設された武道センターである。各種団体による日本武道(柔道、剣道、空手、合気道)の普及と振興、ラオス代表選手及び指導者の育成、並びに競技会の企画・運営を行っている。また、武道以外の日本文化の発信基地としての役割も担い、ラオス国民の武道精神修養とラオス・日本親善の場として重要な役割を果たしている。センターの運営は教育スポーツ省からラオス柔道連盟に業務委託されている。現在、SV2名(武道センター運営、合気道)が活動中。年間予算は約3万ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在活動中の前任SVは、構造的な財政難を解消すべく、スポンサーの獲得等、様々な対策を実施し、財政健全化への成果が上がりつつある。また、武道精神修養の場たる武道センターの清掃や、設備・用具の整理・整頓にも自ら率先垂範で取り組むことで、スタッフの意識も高まりつつある。このように進行中の各種改善の更なる推進と定着のために、マネジメントの知識・経験のあるボランティアの存在が必要との判断から、後任要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先の健全財政の維持への支援 2. 配属先の利用促進のための各種イベント招致への支援 3. 武道イベントの企画・運営への支援 4. 配属先内各種施設の適切な保守管理への支援 5. 各種武道連盟(柔道、合気道、剣道、空手)との折衝への支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 武道センター施設(1,800㎡)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 武道センター専任スタッフ 4名(25~ 47 歳、男性2名、女性2名、実務年数2~7年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験) (5年以上)理由: マネジメント経験が不可欠のため 理由: 武道施設の運営管理のため ・ 柔道有段者			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 312 - 14 - D - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
チリ	体育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					年 月 から
					27 / 2
					/

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) ペドロ・アギレ・セルダ国立身体障害者リハビリテーション病院 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ JICA事務所の所在地(サンティアゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 チリ唯一の国立身体障害者リハビリ専門病院。25才迄の身体障害者、さらに切断や脳血管障害による成人身体障害者に対し身体・精神・社会的な視点から統合的リハビリ治療を行う他に、大学教育、人材育成、研究活動も実施。職員149名。病床数39であるが、入院、診察、地域リハビリにより年間5000名を診察。リハビリチームはリハビリ医学、運動療法、作業療法、言語聴覚、栄養、心理、ソーシャルサービス、看護、小児科、神経科、特殊学校から成る。JICAは、身体障害者リハビリテーションプロジェクト、第三国研修等の南南協力、ボランティア(言語聴覚士、歯科衛生士等)派遣実績あり。2014年11月まで本職種短期隊員が活動中

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、身体障害者の社会参加促進やコミュニティ内での障害者自助グループ支援を目的としたコミュニティ分野のプログラムの1つとして障害者スポーツがある。配属先のチームはプログラム開発・実施・管理担当者1名及び患者とその家族に直接活動を行う担当者1名、合計2名の運動療法士から成る。スポーツやレクリエーションを通し身体障害者の社会参加をさらに促進させることを目的として、配属先では現在ポッチャ、サッカー、車椅子バスケットボールを障害者に指導していると共に、学校やコミュニティにおいて取り組みやすい環境を作るために教師やインストラクターの育成も行っている。これらの活動における日本の経験を学びたいとしている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 病院の患者とその家族への機能障害・可能な動作・本人のやる気等の診断とトレーニング方法の提案 2. 上述1.を考慮した病院の障害者スポーツチーム担当者及びリハビリチーム担当者への指導 3. 上述1.及び2.の活動及び課題点を考慮した上での病院の障害者スポーツチーム担当者及び関連する機関の担当者向け研修実施 4. 病院での関連分野の研究開発支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スポーツ用車椅子18台、卓球5台、バスケットボール、サッカー・バレーボール・バスケットボール・ハンドボール用ボール、バレーボール・テニス用ネット。レクリエーション活動用機器。
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 30代後半男性(運動療法士)コミュニティ分野コーディネータ 経験年数14年 集団研修「障害者スポーツリーダー養成」帰国研修員(2003年)	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:業務遂行上必要 ・障害者スポーツ指導員 初級以上 理由:指導者の指導が必要な為	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 (SL 445 - 14- D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
トルコ	体育			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アクデニズ大学
	2) 配属先名 (日本語) アクデニズ大学人文学部ジェロントロジー学科 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンタルヤ JICA事務所の所在地(アンカラ)から 南西 方向 537 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アクデニズ大学人文学部ジェロントロジー学科は2006年に創設されたばかりの、トルコ国内で唯一老齢学を扱う新しい学科である。将来的にトルコ社会の高齢者問題に取り組む人材を養成するために、現在カリキュラムの充実化、研究活動の推進に励んでいる。現在在学生数163名、教員数9名。ドイツのDortmund工科大学、日本の桜美林大学と共同研究や交換留学の提携を結んでおり、外国人講師も多い。同学科は2010年～2013年まで健康増進分野においてSVを受け入れた経緯を持つ。

要請概要	1) 要請理由・背景 同学科はトルコ唯一かつ初のジェロントロジー学科で歴史が浅い。老齢学を社会学および理学的なアプローチから研究できるよう、試行錯誤しながらカリキュラムの基盤を構築しているが、まだ外部からの多くのインプットを必要としている。同学科には2010-2013年にシニアボランティアが派遣され、地域住民を巻き込んだ健康増進活動の基盤が構築された。この流れを受け、学科は、全世代が楽しめる生涯スポーツの理念を学科科目としてカリキュラムに組み込むと共に、学部内他学科や地域と連携した普及活動の推進をはかろうと計画している。トルコにおいては生涯スポーツの概念が新しく、そもそも体育教育やスポーツ教育の基礎知識が十分ではないため、一連の取り組みへのアドバイザーとして高齢者向けのスポーツ教育や生涯スポーツ分野に見識のあるシニア・ボランティアの派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・生涯スポーツの概念につき、講義やセミナー催し物を通して、当該学科内その他学部内の各学科内に情報提供する。 ・生涯スポーツの指導に必要な運動学的な知識を 学科内講師・学生に伝達し、指導者を育てる。 ・生涯スポーツの推進につき、大学と地域社会との連携を促進するにあたり、地域のニーズを把握しそれに応える知識や情報を提供する。 ・地域のスポーツ施設で、生涯スポーツを念頭に置いたスポーツ指導を一般市民向けに行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学科内執務室(個室)、大学内体育館(使用許可取付済)、市内体育館等

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・教授1名、准教授1名(カウンターパート)、助教授3名 ・外国人講師2名、助手および非常勤講師2名 ・学科在学生 163名 ・地域住民 (アンタルヤ市は人口約100万人の特別指定都市でもある)	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (トルコ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 大学での講義を行うため ・経歴 (指導経験) (5年以上)理由: 経歴に準じた指導を行うため ・ 体育、高齢者、生涯スポーツの知見 理由: 活動上有用なため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	活動を実施するためには最低限のトルコ語は必須であるため、現地で2カ月程度の語学訓練を受ける。
------	------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号 (SL 318 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エクアドル	小学校教育		27 / 1	27 / 2	年 月 日

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) グアノ・ペニペ地区教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チンボラソ県グアノ市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 190 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当国の基礎教育課程は、就学前教育を含め10年間であり、スペイン語と先住民言語(キチュア語)による二言語教育を行っている。配属先である教育事務所は、グアノ市及び、ペニペ市の学校約60校を管轄し、適切で質の高い教育を提供することを目指して、教育省が策定する教育政策・教育計画の実施と管理を行っている。主な活動先となるミレニウム学校(最新施設を備え、先進的な取り組みを行う小中一貫校)は、児童数約700名、教員数約20名。初代SVが2015年10月まで活動。

要請概要	1) 要請理由・背景 当国においては、普遍的初等教育の達成については量的拡大の観点からは順調に推移しており、2012年の純就学率は初等教育課程では全国平均93.2%と高い数値を示しているが、学級経営や授業づくりといった、教育の質の向上が課題となっている。カリキュラムや指導要領などは存在するものの、教員の知識や指導力は十分とは言えず、教育の効果をより高める必要がある。2014年4月より初代SVが派遣され、基礎教育における算数教育を中心として、教員に対しての研修会や模擬授業を実施し、また、学級経営の教育的効果や重要性について指導、助言を行ってきた。その必要性が認識され始めてきたことを受け、今後この取り組みを市内の学校に定着させるに当たり、後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①2014年に開校したミレニウム学校の教員を対象に同僚と共に学級経営について指導・助言を行う。 ②市内の学校60校の中から数校(7~8校)を抽出し、同僚と共に学級経営に関する理解促進を図ると共に、研修会を実施する。 ③市内の小学校の教員に対して、算数指導を通じて、授業づくりに関する研修会、模擬授業を実施する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、机、PC、プロジェクター
---	-------------------------------------------------

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:教育事務所長(経験13年、教育学修士、40代女性) 活動対象者:管轄校の学校長及び教員 児童小学2~7年生(日本の小学1~6年生)	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 同僚に指導する為 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 29 日

要請番号 (SL 027 - 14 - D - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベトナム	機械工学			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・傷病兵・社会問題省
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ技能技術職業訓練短大 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同短大は、労働・傷病兵・社会問題省の下2000年に職業訓練校として設立され、2006年に技能技術職業訓練短大として再編された、ハノイ地区での代表的な職業訓練教育機関である。初等、中等、高等と3段階に分けた職業訓練の実施のほか、社会人の技能向上支援や訓練レベルの向上をめざして先進技術の応用研究も行っている。自動車、電気、機械加工等13学部があり、教員数は102名(修士以上39名、大卒63名)、総学生数は約2,000名である。また、現在ハノイ工業大学で実施中のJICA指導員育成強化プロジェクトで推進している職業訓練校への教育技術移転の対象校の一つである。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベトナムでは機械加工の基礎的な要素技術である「金型」について、教材の整備、カリキュラムの作成、実技指導などがほぼ皆無の状態であり、同短大もその例外ではない。2012年12月より裾野産業支援のために派遣されたSV1名が「金型」入門編の講義(週1回各1時間半)を2014年3月まで行ったが、その後も「金型」について指導教員の能力向上が不可欠であることを認識し、本要請に至った。また、同短大では上記JICAプロジェクトの成果として、学校内で5S委員会を立ち上げ活動を開始していることから、5Sの理解向上や推進に向けた助言を受けることも希望している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同短大の同僚教員及び他職業訓練校の教員に対し主としてプラスチック等射出成型金型の基本知識、次いでできれば中程度までの教育訓練を行う。 ・同短大の同僚教員と協力し、金型に関する教材及びカリキュラムの整備を行う。 ・同短大の同僚教員と協力し、学生及び社会人に対する金型の講義及び実習を行う。 ・同短大の5S委員会の委員として、5Sの理解向上や推進に向けた助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教官室、事務機など。マシニング・センター、旋盤、フライス盤などの工作機械。(金型の講義は入門編の講義を昨年開始したばかりであり、実習に使用できる機械の整備はこれからの課題)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:機械加工工学部・学部長(男性/40代/修士/英会話可) ・同僚教員 22名(ほぼ男性/20代~40代/大学卒以上/英会話可数名) ・教材準備補助1~2名(英語教員) 5S委員会:副学長(男性/50代) ・委員 約10数名(各学部代表及び職員) 活動対象:同僚教官、学生、社会人など

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (機械工学) 理由: 実務上必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 実践的な支援上必要 ・ 金型の講義及び実習指導経験 5年以上 理由: 実務上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	活動は、配属先が提供する英・越語通訳、翻訳者を使用して、英語で行う。
------	------------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 021 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	電子工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 2

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国立技能専門学校(NPIC) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブンベン市郊外 JICA事務所の所在地(ブンベン市中心部)から 西 方向 20 Km 主要都市(ブンベン市中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2005年に韓国からの支援を受けて、国内外で活躍できる人材を育成するために新設された学校である。自動車、電気、電子、土木、情報工学、観光6学科で構成されており、3~6ヶ月の短期コース、2年間の短大課程、4年間の大学課程が設けられている。また、海外の大学や教育機関との連携も積極的に実施しており、韓国やインドネシア、ベトナムなど17校とつながりがある。2012年からは、在カンボジアの日系企業との連携にも力を入れており、既に企業数社とは学生の就職推薦や教員を企業に派遣しての出張授業も実施している。現在、JICAのSV(土木、工作機械、溶接)も同配属先で活躍している。

要請概要	1) 要請理由・背景 電子工学科には、現在12名の教員が在籍し、大学課程(学生101名)と短大課程(学生23名)を教えている。教員の大半は、本学を優秀な成績を修め卒業した教員たちである。しかし、経験年数も少なく、これら専門分野をより一層深める必要がある理由から、教員の能力向上のため、指導できるSVの要請があがった。ちなみに、大学課程では、日本の大学課程と同様のレベルの教材を用いて授業をしているものの、日本に比べ授業時間が半分ほどであるため、学生の理解度もまだ向上の余地がある。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 通信工学の分野に関して、教員たちに対して以下の指導、助言をする。 1)通信理論 2)アンテナ理論と実験実習 3)通信実験・実習 4)マイクロウェーブシステム 5)信号通信システム理論と実験・実習 6)実習室のレイアウトに関する助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、シグナル・ジェネレータ、ベクトルアナライザ、スペクトルアナライザ、アンテナトレーナー(AT3200D)、テレコミュニケーション・キット(ED-2960)、シールドルーム
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長:男性、大卒、47歳 教員:12名(全男性、短大卒1名、大卒9名、修士2名、24歳~33歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) (電気・電子)理由:専門的な知識が必要なため ・経歴(実務経験) (5年以上)理由:教員に教えるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 312 - 14 - D - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G213)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
チリ	動物学					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 都市・住宅省
	2) 配属先名 (日本語) メトロポリタン動物園 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンティアゴ JICA事務所の所在地(サンティアゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都サンティアゴに位置するチリ最大の国営動物園として来園者と動物の触れ合いを提供するほか、野生個体数が減少している動物の保護、動物生態系の調査・研究・管理等もやっている。国営としてはチリ最大の総面積722haの動物公園と市内13か所のその他公園の運営管理を含む年間予算は、施設運営費として115万米ドル、改築その他の投資資金として38万米ドルである。スタッフは約50名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同動物園が現在直面している下記課題に対して技術指導を要するためボランティア要請がなされた。 1. 主にフンボルトペンギン、チリフラメンコ、イフィンコ等絶滅の危機に瀕している鳥類の人工ふ化、人工飼育技術の向上 2. 上記鳥類の血統管理、飼育、ケージでの扱い 3. 環境保護の観点から園内教育・展示手法等の改善 2011年10月から2013年10月までSV1名が活動しており引き続きの支援を必要としているため本要請に至った。 また同動物園はJICAボランティア派遣前から日本の動物園(江戸川区自然動物園、埼玉県こども動物自然公園)・水族館(下関市立水族館「海響館」)、NPO(ペンギン会議)との技術交流・人材交流等を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. フンボルトペンギンを中心としたチリに生息する希少鳥類の繁殖、人工ふ化、人工飼育の指導 2. 飼育下繁殖個体の血統管理指導 3. 保護活動のための現地調査同行、現場でのアドバイス、報告書等の作成指導 4. 環境保護の観点から園内教育、展示改善に関するアドバイス
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 人工飼育室、孵卵器(昭和フランキP-008A型)、発声器(GQF1554:アメリカ製)

4) 配属先同僚及び活動対象者 飼育場の責任者(生物学専攻)1名、獣医師(30歳代)4名、その他飼育係(20~60歳代)20名	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)
--------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:特殊分野のため不可欠 ・主体的なペンギン人工飼育経験3年以上 理由:特殊分野のため不可欠	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号(SL 066 - 14 - D - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	デザイン			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) 視覚・舞台芸術大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 視覚・舞台芸術大学はコロンボ中心部に位置する2005年設立の4年制芸術系大学である。舞台芸術学部、音楽部、視覚芸術学部の3学部、陶芸学科、西洋音楽学科、デザイン学科など、22の学科がある。要請のあったデザイン学科の年間予算は約550万円(2012年度)。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 視覚芸術学部デザイン学科は2011年に創設された比較的新しい学科で、ファッション&イラストレーション、コンピュータデザイン、プロジェクト&ポートフォリオデザイン、繊維被服、伝統繊維、皮革芸術、宝飾、合成繊維、芸術史の各コースがある。1年生14名、2年生12名が在籍し、2013年度は10名が入学予定である。スリランカの伝統衣装としてサリーやパンジャブドレスがあるが、これら伝統的衣装とモダンデザインを融合させたデザインの提案、綿や絹などの伝統的素材と現地の果物などから抽出する新素材繊維(たとえばバナナやパイナップル繊維など、研究段階のものが多い。)を活用した新しいファッションデザインの提案などが求められていることから、ボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ファッションデザインの分野において、学生を対象に指導を行う。(上から優先順位順、③以降はオプションの活動) ①ファイバーアート分野のデザイン。 ②現地で研究・開発が進む果物繊維等から抽出した新素材を活用したファッションデザイン。(繊維研究は大学内他部署で行われている) ③モダンファッションの紹介と、伝統衣装の要素を取り入れた新たなファッションデザイン。 ④皮革ファッションデザイン。 ⑤革や繊維、織物を融合させたマルチ素材ファッションデザイン。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パターンカッティングテーブル、ダミー、機織、繊維素材、染色資機材
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・常勤教授(4名。50~60代。ファッション、繊維、繊維工学の分野で修士or学士取得。指導経験7~13年) ・非常勤講師(16名) ・学生(2013年時点で1~3学年36名。毎年10~20名程度が入学。)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:指導に必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 13 日

要請番号(SL 021 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
カンボジア	料理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国立技能専門学校(NPIC) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン市郊外 JICA事務所の所在地(プノンペン市中心部)から 西 方向 20 Km 主要都市(プノンペン市中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2005年に韓国からの支援を受けて、国内外で活躍できる人材を育成するために新設された学校である。自動車、電気、電子、土木、情報工学、観光6学部で構成されており、3か月～1年間の短期コース、2年間の短大課程、4年間の大学課程が設けられている。また、海外の大学や教育機関との連携も積極的に実施しており、韓国やインドネシア、ベトナムなど17校とつながりがある。2012年からは、在カンボジアの日系企業との連携にも力を入れており、既に企業数社とは学生の就職推薦や教員を企業に派遣しての出張授業も実施している。現在SV(土木、工作機械、溶接)も同配属先で活躍している。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の観光学部では、「観光代理店業務」、「ホテルサービス・料理」、「観光マネジメント」等を学ぶことができ、4年間の大学課程と2年間の短大課程の他に1年間の短期コースが設けられている。1年間の料理コースには、現在36名の学生が在籍しており、調理の基礎や衛生、料理に必要な英単語や計算に加え、クメール料理やインドネシア料理、西洋料理などを教えている。現在、講師の調理師は3名いるが、講師が日本料理の基礎や日本文化に関して知見を広げ、学生にも日本料理を指導することは、今後増加すると予想される在カンボジア日本人へのニーズに応えることにつながると考えられている。そのため日本料理をに指導できるSVの要請となった。同職種で短期SVの要請も寄せられている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 常勤の講師3名に対し、以下の指導を行う。 ・日本料理の基礎知識と、日本料理20～30品を教える。 ・日本の食文化に関して教える。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室(2教室)、食堂型教室
	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司:観光学部学科長1名(男性、30歳代、教員経験10年) 常勤講師:調理師3名(男性、2名は30歳代で調理師経験10年程度、1名は40歳代で調理師経験20年程度)

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (クメール語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(調理師) 又は ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ()	現職教員特別参加制度
	・学歴 () () 理由: ()	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
	・経験(実務経験) (5年以上) 理由: 経験の長い講師に指導するため。 理由: ()	<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22～38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 26年度第2回短期ボランティア要請を上げているため、そちらが確保できれば、本要請で派遣されるボランティアは2代目となる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 SV**)

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (SL 475 - 14 - D - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2
チュニジア	服飾				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ラグレット服飾職業訓練センター(GSFH) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チュニス県ラグレット市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 北 方向 10 Km 主要都市(チュニス市)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2001年に設立された職業訓練庁(ATFP)傘下の服飾に特化した職業訓練センター。3種の異なる技術者国家資格が取得出来る履修コースに分かれており、衣服製造技術、品質管理、スタイリスト、デザイナー、工場用縫製などの7つの学科がある。履修期間は、2年～2年半。訓練は基本的にセンター内の授業と外部提携の企業・工場内実習とが約半分ずつ順に行われている。現在、約300名の学生を抱えており、年間予算は約4000万円。2012～15年まで服飾デザインの初代SVが派遣された。また昨年度には、外務省草の根無償資金協力の供与が決定され、現在、機材(ボディーなど)の調達が進められている。

要請概要	1) 要請理由・背景 チュニジアには、全国に約130の職業訓練庁(ATFP)傘下の職業訓練センターがあり、同配属先もその一つ。うち、服飾に特化した訓練センターは、全国に6校のみである。同国における繊維・衣服業は、機械・電気機器業に次ぐ、第2の主要輸出産業(輸出高)で、国内には2000以上の大・中小企業があり、20万人以上の従事者がいる。特に、欧州企業の被服製造を多く担っている。その様な状況下、配属先は、同分野人材育成のために訓練を実施しており、上述初代SVが、デザイナー養成科を中心に、よりハイレベルな技術を持つ人材の育成を目指して指導にあたった。具体的には、デザイン・パターンの指導、ピンワークを用いたトワール組立て技術やドレーピング技術などである。加えて、ショーの開催やコンクールへの出品についても指導を実施し、大きな成果をあげた。今般、同SVの活動を継続し、生徒の技術力向上を支援するために同要請があげられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、同僚の教員と協力し、以下の業務を行う。 ①デザイン科の生徒や講師を中心に、主にパターン(ドレーピング、オートクチュール技術など)に係る指導や助言を行い、衣服の質、仕上がり向上及びハイレベルな人材育成を支援する。 ②同僚教員の授業を技術的に補佐する。 ③その他、展示会やファッションショー企画・開催の技術支援など、配属先開催の行事を支援する。 ④上述、草の根無償資金協力により供与される予定の機材使用法に係る指導(ボディーを使つてのドレーピング技術など)やアドバイスを実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 JUKIbrotherなどの工業用ミシン、裁断機、パターン製作機器、ボディー(4体)など。上記草の根無償により40体のボディーを追加で導入予定。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:男性1名、50代、大卒技術士 ・センター全講師:約35名、男女、大卒技術士 ・同職種同僚講師: 30代、女性 ・学生:約300名、17～35歳程度、女性8割

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者に合わせて ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 業務上必要 理由:	活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号 (SL 475 - 14 - D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
チュニジア	服飾			1年	27 / 2	日系/短期
				ヶ月	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ服飾職業訓練センター(CSFH) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マヌーバ県マヌーバ市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 西 方向 10 Km 主要都市(マヌーバ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1978年に設立された職業訓練庁(ATFP)傘下の服飾に特化した職業訓練センター。3種の異なる技術者国家資格が取得出来る履修コースに分かれており、衣服製造技術、品質管理、スタイリスト、デザイナー、テーラー養成、製造機材保守などの9つの学科がある。履修期間は、2年～2年半。訓練は基本的にセンター内の授業と外部提携の企業・工場内実習とが約半分ずつ順に行われている。現在、約800名の学生を抱えており、年間予算は約2300万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めてである。外国の支援としては、ドイツから機材供与を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チュニジアには、全国に約130の職業訓練庁(ATFP)傘下の職業訓練センターがあり、同配属先もその一つ。うち、服飾に特化した訓練センターは、全国に6校のみである。同国における繊維・衣服業は、機械・電気機器業に次ぐ、第2の主要輸出産業(輸出高)で、国内には2000以上の大・中小企業があり、20万人以上の従事者がいる。特に、欧州企業の被服製造を多く担っている。その様な状況下、特にランジェリー・水着のデザインや製造技術力の向上及びより技術力の高い人材育成を目指しており、今般、同要請があげられた。ボランティアは同僚講師や学生らを対象に、技術指導及び助言を行うことが求められている。なお、同ランジェリーの分野は、全科の学生が習得する必須科目となっている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、同僚の教員と協力し、以下の業務を行う。 ①生徒や講師を対象に、ランジェリー(ブラジャー、スリッパなど)や水着のデザインや製造に係る技術指導、助言を行い、デザインや品質の向上、より良い人材育成を支援する。 ②同僚教員の授業を技術的に補佐する。 ③その他、展示会やファッションショーへの参加など、配属先の行事参加・開催を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 JUKIbrotherなどの工業用ミシン、裁断機、パターン製作機器など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:男性1名、40代、大卒技術士 ・センター全講師:約50名、男女、大卒技術士 ・ランジェリー担当講師:2名、男女各1名、大卒技術士 ・学生:約800名、17～35歳程度、女性8割

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者に合わせて ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 業務上必要 ・ランジェリー業界での実務経験 理由: 業務上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔たりがある。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 5 月 20 日

要請番号(SL 021 - 14 - D - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	(コード H105) 看護師			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) バタンバン州リファラル病院 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バタンバン JICA事務所の所在地(プノンペン)から 西 方向 300 Km 主要都市(バタンバン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先病院はカンボジアで最大の地方都市であるバタンバン州都にある総合病院であり、管轄地域の人口はおよそ108万人。ベッド数は270床(内科、産科、小児科、外科、ICU、結核)、医師35名、看護師137名(看護師103名、准看護師34名)、助産師69名を含む総スタッフ数は347名。州内の高次リファラル病院として機能し、一日平均外来患者数は約100名である。また、実習病院として年間500名程の看護、医学部生を受け入れている。受診者のうち、貧しく医療費の支払いを免除されている患者は30%ほど。病院の2013年の保健省からの年間予算は104万ドル、病院の年間収入は42.6万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カンボジアは過去の内戦の影響を受け、医療面においても人材の育成が遅れている。看護は3年制の教育から4年制の教育への移行期に入ったものの、臨床での実習体制も整っていない。またカンボジア国内の病院のほとんどに看護部が設置されておらず、役割も不明瞭なままである。配属先では看護部を設置し、執務室も提供、積極的に看護の質の向上に取り組もうとしている。このような背景の中、看護部の管理業務と看護の質の向上に取り組むべく経験のあるSVの要請が上がった。配属先では2009年12月から2014年11月まで、「JICALレファラル病院における医療機材管理強化プロジェクト(MEDEM2)」の対象病院の一つとなっており、機材管理の指導が実施されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 看護管理部に所属し、幹部看護師とともに以下の業務に取り組む。 ・看護管理業務の整備 ・各病棟師長への病棟管理業務の指導 ・院内教育の整備 ・院内の看護サービスの向上
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(デスク、椅子、共用PC)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚、看護部の幹部看護師 看護部長1名(男性50代) 副看護部長3名(男性40代) 活動対象者:病棟師長、看護部の看護師120名、助産師72名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(看護師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必須 ・ 管理業務(病棟師長又は看護部長)経験 理由: 管理部門の指導をするため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	看護師に対するの教育をしっかりと実施していただきたいという理由から、看護修士があるとなおよい。
----------	-------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号(SL 045 - 14- D - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H105)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モンゴル	看護師			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 2) 配属先名 (日本語) モンゴル国立医科大学ダルハン分校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルハンオール県ダルハン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 220 Km 主要都市(ダルハン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は1969年、看護専門学校として設立され、2010年から、モンゴル国立医科大学のダルハン分校となり、国際的な医療人材の育成をめざしている。年間予算は9千万円程度。学科に応じ2年制、4年制、修士課程があり、現在3つの部と7つの学科(基礎教育、物理医学、看護、薬剤、伝統医学、社会保健、医学)がある。過去に米国ピースコー、国際ボランティアの受入実績あり。					
1) 要請理由・背景 同校の看護教育のカリキュラムには基礎看護、看護技術等基礎的な授業以外に、内科疾患、外科、在宅、妊産婦、リハビリ、感染症の看護といった授業が取り入れられている。しかし、現在教えている教師のほとんどが医師であるため、看護に関する細かい指導が省かれているのが現実である。また、患者に対する入院日数が限られており、重症の患者が自宅療養しているケースが多いため、在宅看護の充実が急務となっている。近年モンゴル人の寿命が伸びていることにより、老人の在宅看護のニーズも高まっている。同分野で先行する日本の経験を活かし、看護教育の内容とカリキュラムの改善、看護ケア・在宅看護を充実させるためSVが要請された。また、同任地に派遣される予定の保健医療分野のボランティアとの連携した活動や各配属先間の連携に資する活動も期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 看護学科の教師とともに、基礎看護と看護技術の授業を担当する。 ② 学内クリニックで実習をしている学生向けに、看護技術の指導を行う。 ③ 在宅看護及び老人向けの看護に関する日本の事例を紹介する。 ④ 日本の在宅訪問医療サービスについて教師や学生向けにセミナーを行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(大部屋、パソコン、机、椅子)、学内クリニック、教室、看護実習室					
4) 配属先同僚及び活動対象者 看護学科長(女性、50代、大卒、実務経験38年) C/P:看護学科教師(女性、40代、大卒、看護師の実務経験9年、教員経験14年)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(看護師) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(大卒)(看護)理由: 専門的な知識が必要 ・経験()理由: 看護教育経験 5年以上 理由: 教育カリキュラム改善に関わるため		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 (SL 333 - 14 - D - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H106)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	保健師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) リベラ県庁
	2) 配属先名 (日本語) リベラ県庁 保健・衛生・環境局保健課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リベラ県リベラ市 JICA事務所の所在地(モンテビデオ市)から 北東 方向 500 Km 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同県はブラジルと国境を接する同国北部に位置し、人口約10万人。社会開発が最も遅れている県の一つで、貧困問題を始めとして様々な社会問題を抱えている。県庁は公共事業、財務、保健・衛生・環境、振興・開発、運輸交通の5局からなり、年間予算約3700万米ドル、県職員約1,000人。県知事、保健・衛生・環境局長、環境課長はJICAの元研修員である。これまでSV4名が同県庁に派遣され、前任となる保健師SV(2013.10~2014.9)は、日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金協力で同県庁に供与された地域巡回用診療バスで域内を巡回、地域医療の向上に協力している。

要請概要	1) 要請理由・背景 同県では人口の約9割が都市部に集中し、農村地域の社会開発が遅れている。そのため、農村地域の住民は基礎医療や行政手続等の基本的な公共サービスを受ける機会が非常に限定的となっており、地域間格差が大きな問題となっている。こうした状況を改善するため、同県庁は日本政府から簡易な医療設備を備えた農村地域巡回用バスの供与を受け、医者や専門の県庁職員らが定期的に農村を巡回しながら、診療活動、保健衛生に係る啓発活動(健康管理、疾病予防、栄養改善、家族計画等)、暴力や虐待等の社会相談、出生届や社会保障等の行政手続き等の支援を行っている。前任者は同バスで医師、歯科医師、看護師などとともに農村地域を巡回し、特に予防医療に関する活動に力点を置きながら地域医療改善に協力している。現場の医師や同僚の診療技術・知識は一定水準のものはあるが、予防医療に関する経験・知識がまだ十分とは言えないため、さらなる協力が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 医師、歯科医師、看護師などで構成する巡回診療チームとともに、予防医療の観点から地域住民に対して保健衛生(健康管理、疾病予防、栄養改善、家族計画等)に係る指導・助言を行う。(地域住民の代表的な疾病は、糖尿病、高血圧症、肥満、虫歯など。) 2. 保健・衛生・環境局において、予防医療の観点を取り入れた地域医療計画、モデル作成について提言・協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回診療バス(エスペランサ号)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健課長:男性 医者 50歳代 看護師:女性
	5) 活動使用言語 (ス페인語) 6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 스페인語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (保健師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 幅広い経験・知識が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温暖) 気温(3~34 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号(SL 139 - 14 - D - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H108)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
サモア	臨床検査技師			<input type="radio"/> 1 年	27 / 1
				<input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民保健機構
2) 配属先名 (日本語) サモア国立病院	<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ウポル島 アピア	JICA事務所の所在地(アピア)から 南 方向 1 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
4) 配属先の規模・事業内容	当国で唯一高度な専門的医療を受けることができる国立の総合病院。中国政府支援による建替え工事が現在進んでおり、2013年7月に現病院のサービスの一部が新病院へ移転された。臨床検査部門は最初に移転された部門の1つで、サモア全土の医療機関からの検査依頼を受けており、国内にて検査が困難な場合はニュージーランドなどへ検査を委託している。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモア全土の検査依頼が集中する臨床検査部門であることから、素早く正確なデータを医師へ提供することが求められるが、マネージメントの問題からスムーズな運営ができていないと難しい。検査業務は過去数代によるJICAボランティアの支援や留学等により技術的には問題ないが、臨床検査部門のマネージメントに問題があり、2012年10月までSVが本部門トップであるマネージャーをカウンターパートとし検査レベルや労務管理など部門全体の運営改善の活動を行っていた。しかしながら、まだ十分といえないことからこの要請に至った。 新病院での検査機器の配置なども含めて適宜助言することになる。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	検査部門全体のマネージメント力を向上させることを目的とし、臨床検査部門マネージャーと協働して以下の活動を行う。 1. 国立病院臨床検査部門全体の業務改善に取り組む 2. 各自が行っている通常業務の見直し、効率化に向けた改善策の提案 3. 検査技師の技術能力向上に向けた助言(必要に応じてトレーニングプログラム等の立案・実施) 4. 検査室及び機器の維持管理に向けた助言
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	インキュベーター、遠心分離機、保存庫、試薬等の各種臨床検査業務に必要な機材及びコンピュータ執務室の机・椅子
4) 配属先同僚及び活動対象者	臨床検査部門マネージャー(男性、50代) 臨床検査技師
5) 活動使用言語	(英語)
6) 生活使用言語	(その他)
7) 選考指定言語	英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(臨床検査技師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験(実務経験) (10年以上) 理由: 技術・管理業務の助言を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性気候)、気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--